Nikon

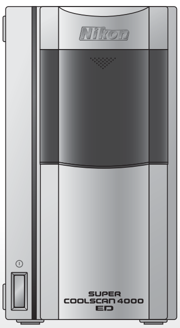
Jp

35mm/APS(IX240) Film Scanner

SUPER COOLSCAN 4000 ED

35mm/APS(IX240) Film Scanner

COOLSCAN Ⅳ ED



SUPER COOLSCAN 4000 ED/COOLSCAN Ⅳ ED（Jp）

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

使用説明書

スキャンの手順ガイド

スキャナドライバソフトウェア

Nikon Scan をインストールします

インストールの方法は Windows と Macintosh で異なります。

Windows の場合　参照ページ 16

Macintosh の場合　参照ページ 21

スキャナを設置して

スキャナをコンピュータに接続します

Windowsをご使用の場合は、スキャナを接続したらデバイスの登録が必要です。

スキャナをコンピュータに接続します。デバイスの登録はWindowsをご使用の場合のみ必要となります。

スキャナを接続する　参照ページ 25

デバイスの登録　参照ページ 29

スキャナにフィルムアダプタをセットして

フィルムを挿入します

フィルムの種類によって使用するアダプタが異なります。

マウントされたフィルム	MA-20(S)を使用する	参照ページ 83
SA-21 で使用できないフィルム	フィルムホルダ FH-3 と MA-20（S）を使用する	参照ページ 102
2～6 コマのストリップフィルム	SA-21 を使用する	参照ページ 111

アダプタにスキャナを挿入して

Nikon Scan でスキャンします

すぐにスキャンを始める　参照ページ 86

スキャンウインドウの使い方を確認する　参照ページ 120

本製品のマニュアル構成

本製品には次の説明書が付属しています。製品をご使用の前によくお読みください。

使用説明書（この使用説明書）

本書は、ニコンフィルムスキャナ SUPERCOOLSCAN 4000 ED（以下4000 EDといいます）とCOOLSCAN IV ED共通の使用説明書で、構成は次の通りです。

- はじめに

  本製品のマニュアルの構成と、警告、注意事項などの重要な情報を記載しています。

- スキャン前の準備

  最初にスキャンするまでに必要な準備・Nikon Scanのインストール・スキャナの接続などを順に説明します。また、スキャナを使用しないときの注意事項や画像をきれいに再現するためのフィルムのお手入れについて説明します。

- デバイスの登録

  Windowsでスキャナを使用する場合にはデバイスの登録を行う必要があります。ご使用になるWindowsの種類に応じたデバイスの登録の方法について説明します。

- 35mmマウントフィルムをスキャンする

  35mmマウントフィルムをスキャンする手順を説明します。

- 35mmストリップフィルムをスキャンする

  35mmストリップフィルムをスキャンする手順を説明します。

- Nikon Scanについて

  スキャナを操作するためのスキャナドライバソフトウェアNikon Scanについて、簡単に説明します。詳しくはNikon Scanソフトウェアマニュアル（CD-ROM）をご参照ください。

- リファレンス

  スキャンできないフィルムや、スキャナの保守、操作についてのトラブルとその対処方法、本製品のメンテナンスや、スキャナが正常に動作しない場合の回避（トラブルシューティング）や、本製品の仕様等を記載しています。

Nikon Scanソフトウェアマニュアル（CD-ROM）

Nikon Scanソフトウェアマニュアルは、スキャナを操作するためのソフトウェアNikon Scan 3の使用説明書です。本製品に付属のCD-ROM内に収録されており、同じCD-ROMに収録されているAdobe Acrobat Reader 4.0を使用して開くことができます。

ソフトウェアマニュアルを読むために必要なAdobe Acrobat Reader 4.0のインストール方法はこの使用説明書の「ソフトウェアマニュアルの準備」に記載しています。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための重要な内容を記載しています。ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示と意味は、次の通りです。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例

△ 記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠ 記号は、禁止（してはいけないこと）の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合はプラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

分解禁止

分解したり修理・改造をしないこと

- 内部には高圧部分があり火災、感電、ケガの原因となります。

接触禁止

すぐに修理依頼を

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと

- 感電したり、破損部でケガをする原因となります。
  販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。

電源プラグを抜く

すぐに修理依頼を

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は速やかに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜くこと

- そのまま使用すると火災、やけど、感電の原因となります。
  販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。

禁止

引火・爆発のおそれのある場所では使用しないこと

- プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

⚠ 警告

禁止

すぐに
修理依頼を

本機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器または小さな金属物を置かないこと

- こぼれたり、中に入った場合、感電、火災、故障の原因となります。
  万一異物や水が本機器内部に入った場合はすぐに本機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。

保管注意

幼児の口に入る小さな付属品は、幼児の手の届かないところに置くこと

- 幼児の飲み込みの原因となります。
  万一飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

使用禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないこと

- 感電の原因となります。
  雷が鳴り止むまで機器から離れてください。

使用禁止

交流 100 ボルト、50/60Hz 以外の電源では使用しないこと

- 火災、感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけたり、加工したりしないこと
また、重いものを載せたり、加熱したり、引っぱったり、むりに曲げたりしないこと

- 電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。

感電注意

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

- 感電の原因となります。

注意

電源プラグの金属部や、その周辺にほこりが付着している場合は電源プラグを乾いた布で拭き取ること

- そのまま使用すると、火災の原因となります。

⚠ 注意

感電注意

ぬれた手でさわらないこと

- 感電の原因になることがあります。

保管注意

製品は幼児の手の届かないところに置くこと

- ケガの原因になることがあります。

設置場所注意

使用説明書に従った正しい設置を行うこと

- 通気口をふさがれたりして電源部が高温になり発熱、火災の原因となることがあります。

設置場所注意

本機器を不安定な場所に置かないこと

- 倒れたり、落下してケガの原因となることがあります。
  本機器は内部にガラス部品を使用していますので、万一落下などで破損した場合はガラス片でケガをしないようご注意ください。

上乗せ禁止

本機器の上に重い物を置かないこと

- バランスがくずれて倒れたり、落下してケガの原因になることがあります。

電源プラグを抜く

お手入れの際は（電源スイッチを切り）電源プラグをコンセントから抜くこと

- 電源プラグをさし込んだままにすると感電の原因となることがあります。

禁止

本機器の指定以外の内部に手を入れないこと

- 指がはさまれてケガの原因となることがあります。

電源プラグを抜く

長期間使用しないときは（電源スイッチを切り）電源プラグをコンセントから抜くこと

- 電源プラグをさし込んだままにすると火災の原因となることがあります。

禁止

電源コードを熱機器に近づけないこと

- コードの被覆が溶けて、火災、感電の原因となることがあります。

注意

差し込みプラグを抜くときは電源コードを引っぱらないこと

- 電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

注意

電源コードの延長、タコ足配線はしないこと

- 火災の原因となることがあります。

アース接続

アースは必ず電源コンセントのアース端子に接続すること

- アースを接続しないと漏電した場合、感電の原因となることがあります。

禁止

ガス管、水道管、電話線用アースにはアースの接続を絶対にしないこと

- 火災、感電の原因となることがあります。

禁止

音楽用 CD プレーヤーで使用しないこと

- 機器に損傷を与えたり大きな音がして聴力に悪影響を及ぼす場合があります。

はじめに

このたびはニコンフィルムスキャナ SUPER COOLSCAN 4000 ED（4000 ED）／COOLSCAN IV ED を、お買い求めいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は、4000 ED／COOLSCAN IV ED共通の使用上の注意事項、設置・接続方法、および取り扱い方法について説明しています。

ご使用の前に、この使用説明書をよくお読みいただき、正しく使用してください。お読みいただいた後は、ご使用になる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

あらかじめご承知いただきたいこと

- この使用説明書の一部または全部を無断で転載することは、堅くお断りいたします。
- この使用説明書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本機のご使用により、フィルムに損傷を与えた場合の補償はご容赦ください。
- この使用説明書の内容につきましては、万全を期して制作いたしましたが、万一、お気付きの点がございましたら、当社ユーザーサポートまでご連絡ください。

使用説明書で使われている記号について

この使用説明書では、次の記号を使用しています。

	注意していただきたいこと、してはならないこと、これを守らなかった場合に予測される不具合を記述しています。
	製品をご使用になる上で重要な情報を記述しています。
	知っておくと役に立つ補足的な情報を記述しています。
	関連情報がこの使用説明書や他の使用説明書にあります。
	関連情報の参照先が印刷された使用説明書にあります。
	関連情報の参照先が CD-ROM 内の使用説明書（ソフトウェアマニュアル）にあります。

この使用説明書中の画面について

この使用説明書では、Windows XP Home Edition/Professional（以下Windows XPと表記します）の画面を、主に使用しています。Windows とMacintosh で操作が異なるときは、画面を併記しています。

インターネットをご利用の方へ

下記アドレスのホームページ上で、最新のサポート情報をご案内しています。

http://www.nikon-image.com/jpn/ei_cs/index.htm

電波障害について
本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, iMac, Mac OS は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple Computer, Inc. の商標です。Microsoft®およびWindows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。IBMはInternational Business Machines Corporation の米国における登録商標です。Adobe, Adobe Photoshop は Adobe Systems, Inc.（アドビシステムズ社）の商標または特定地域における同社の登録商標です。i486, Pentium, Celeronは米国Intel Corporationの商標です。その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

Digital ICE cubed (Digital ICE^3)、Digital ICE、Digital ROC、および Digital GEM 機能は、Applied Science Fiction 社の技術であり、登録商標です。

Digital ICE cubed (Digital ICE^3)は、Digital ICE、Digital ROC、および Digital GEM の総称です。

この使用説明書では、SUPER COOLSCAN 4000 ED (4000 ED)または COOLSCAN IV ED を本機（本機器）、本スキャナと表記することがあります。

目次

スキャン前の準備

最初にスキャンするまでに必要な準備・Nikon Scanのインストール・スキャナの接続などを順に説明します。また、スキャナを使用しないときの注意事項や画像をきれいに再現するためのフィルムのお手入れについて説明します。

スキャナをご使用になる前に

スキャナの接続について

- スキャナの接続は、[スキャナをコンピュータに接続する] の項（P.25）をご参照の上、スキャナとコンピュータ本体を直接接続してください。IEEE 1394ハブを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。
- スキャナと他のIEEE 1394機器を同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。この場合、他の全ての機器をコンピュータから取り外し、スキャナのみをコンピュータ本体に接続してください。
- １台のコンピュータにスキャナを２台以上接続しないでください。

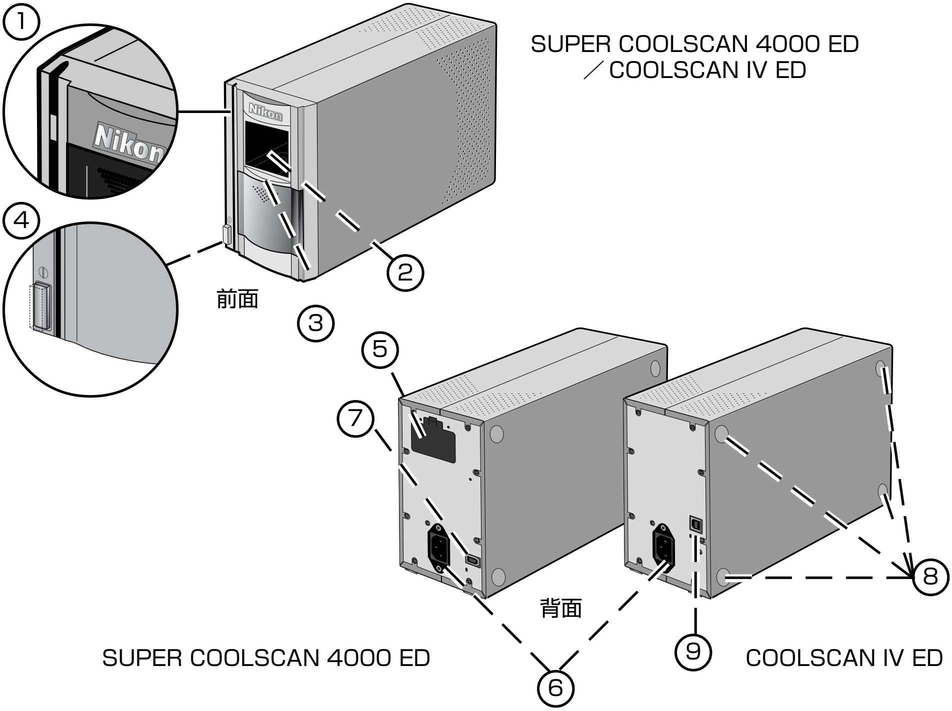
Windowsをご使用の方へ

Windowsでスキャナをご使用になる場合はデバイスの登録が必要です。

次の事項に注意してデバイス登録の準備をしてください。

- 他の全ての機器をコンピュータから取り外し、スキャナのみをコンピュータ本体に接続してください。

各部の名称と機能



① 表示 LED
スキャナ本体の動作中は表示 LED がゆっくりと点滅します（約 1.5 秒ごと)。点滅が終了し、点灯にかわるまでスキャナの電源をオフにしたり、フィルムアダプタの取り付け・取り外し、フィルムの挿入・排出をしないでください。
スキャナのエラー･通信エラー等の場合には表示LEDが速く（1 秒ごとに約5回）点滅します。この場合は、電源を一度オフにして、５秒以上経過してから、再度電源をオンにしてください。

② アダプタスロット
フィルムアダプタを装着するためのスロットです。スキャナに対応したフィルムアダプタ以外のものを挿入しないでください。

③ アダプタスロットカバー
フィルムアダプタを使用するときに、カバーをスライドしてアダプタスロットを開きます。
スキャナを使用しないときは、フィルムアダプタを取り外し、必ずスライドカバーを閉じてスキャナ内部を保護してください。

④ 電源スイッチ
スキャナ本体電源のオン･オフを操作するスイッチです。押すたびにオンとオフが切り替わります。

⑤ フィルム排出扉（4000 ED)
4000 ED 用オプションのロールフィルムアダプタSA-30を使用する場合にのみ使用します。

⑥ 電源コード差し込み口
電源コードを接続します。

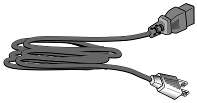
⑦ IEEE 1394 (Firewire)インターフェース端子（4000 ED)
IEEE 1394 (Firewire)インターフェースケーブルをこの端子に接続します。

⑧ ゴム足
ゴム足が付いている面が下になるようにスキャナ本体を設置（縦置き／横置き）します。

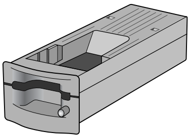
⑨ USB インターフェース端子
(COOLSCAN IV ED)
USB インターフェースケーブルをこの端子に接続します。

付属品

お買い上げのスキャナには、次の付属品が同梱されています。同梱されていなかったり破損している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

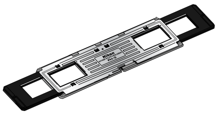


電源コード (1 本)



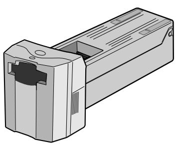
スライドマウントアダプタ MA-20 (S)
（1台）

マウントされたスライドフィルムをスキャンする場合にスキャナ本体に装着して使用します。また、ストリップフィルムホルダFH-3を併用してストリップフィルムをスキャンする場合にも使用します。



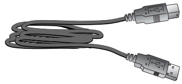
ストリップフィルムホルダ FH-3
（1台）

1～6 コマまでのストリップフィルムをスキャンする場合にフィルムを挟み、MA-20(S)に挿入して使用します。SA-21 ではスムーズにスキャンできないカールしたフィルムなどに有効です。



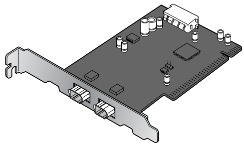
ストリップフィルムアダプタ SA-21
（1台）

2～6 コマまでのストリップフィルムを連続でスキャンする場合に、スキャナ本体に装着して使用します。連続スキャンはNikon Scan ソフトウェアからコントロールします。



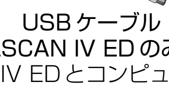
IEEE 1394（Firewire）ケーブル
(4000 ED のみ／1 本)

4000 EDとコンピュータの接続に使用します。



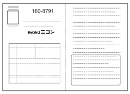
IEEE 1394（Firewire）
インターフェースボード
(4000 ED のみ／1 枚)
（Windows・Macintosh 共通、使用説明書付属）

IEEE 1394 (Firewire) インターフェースを装備していないコンピュータに 4000 ED を接続する場合は、このボードをコンピュータのPCIスロットに装着します（ノート型コンピュータや小型 PCI スロットにはこのボードは装着できません)。



USB ケーブル
(COOLSCAN IV ED のみ／1 本)

COOLSCAN IV ED とコンピュータの接続に使用します。



カスタマ登録カード
（1枚）
ユーザー登録するためのハガキです。



Nikon Scan 3 CD-ROM
（1枚）
4000 ED/COOLSCAN IV ED をコンピュータで使用するために必要なドライバソフトウェアのインストーラが収録されています。



Nikon Scan 3
Software Manual CD-ROM
（ソフトウェアマニュアルCD-ROM）
（1枚）
Nikon Scan のソフトウェアマニュアルと、マニュアルをコンピュータで開くためのアプリケーション Adobe Acrobat Reader のインストーラが収録されています。



画像処理ソフトウェア CD-ROM
（1枚）
画像処理ソフトウェアが収録されています。ユーザーズガイド（使用説明書）は電子ドキュメント（PDF）としてこのCD-ROMの中に入っています。



使用説明書
（1冊）
4000 ED/COOLSCAN IV ED の使用説明書（本書）です。



クイックスタートガイド
（1部）
スキャナの早わかりガイドです。

スキャナの取り扱いについて

スキャナを最適な状態でご使用いただくために、次の事項に注意してください。

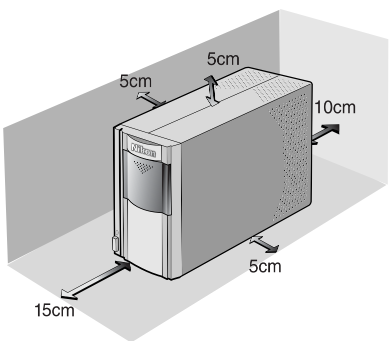
- スキャナの動作中（表示LED点滅）は、絶対に電源を切ったり、フィルムを挿入したり、取り出したり、アダプタの着脱をしないでください。
- スキャナを使用しないときは、電源スイッチをオフにして、フィルムを取り出してからフィルムアダプタを取り外し、ゴミやほこりの進入を防ぐために必ずアダプタスロットカバーを閉じてください。

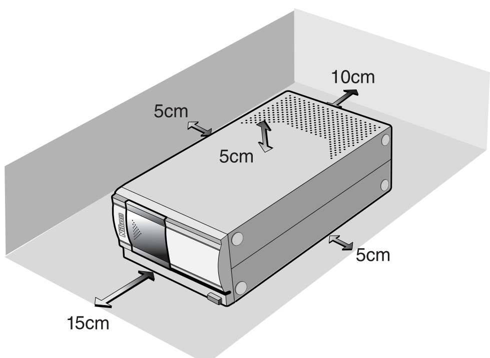
スキャナの設置について

スキャナは、次の事項に注意して水平で安定した場所に設置してください。

- 直射日光や、反射光の当たる場所に設置しない
- 急激な温度変化のある場所や結露する場所に設置しない
- 電磁ノイズの発生する機器の近くに設置しない
- 温度が35℃以上または10℃以下になる場所に設置しない
- スキャナの通気を妨げる障害物がある場所に設置しない
- ほこりの多い場所に設置しない
- スキャナの設置場所に加湿器などを設置しない
- 喫煙する場所に設置しない

スキャナの左側、右側、上側にはそれぞれ5cm以上、背面は10cm以上、前面は50cm以上の空間を確保してください。

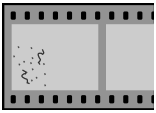




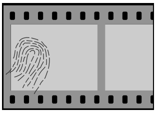
フィルムの取り扱いについて

スキャナのDigital ICE機能により、フィルム上の傷やゴミの影響を軽減させることができますが、フィルムの取り扱いについては、次の事項に注意してください。

- ゴミやほこりのついたフィルムは、ブロア等でゴミやほこりを吹き飛ばしてからアダプタに挿入してください。ゴミやほこりが付いたまま挿入すると、フィルムを傷つけるばかりか、誤動作や故障の原因となることがあります。



- 指紋が付着したフィルムは、乾いた布などでフィルム表面を傷つけないように指紋を拭き取ってください。



- フィルムベースや乳剤は、高温・高湿度にさらされると劣化しますので、決められた使用温度・湿度範囲内でお使いください。
- 決められた使用温度・湿度範囲内でも、急激な温度・湿度変化があるとフィルムに結露することがあります。フィルムを挿入するときは、必ずフィルムに結露のないことを確認してください。
- 結露している場合は、結露がなくなるまで放置してから挿入してください。結露したままフィルムを挿入すると、フィルムを損傷するおそれがあります。
- スキャナの使用条件範囲内で使用してください。

  温度：＋10℃～＋35℃

  湿度：20～60%

4000 EDと他の機器を同時に使用するときは

4000 EDと同じバスに接続している他のIEEE1394（Firewire）機器を使用するときは、次の事項に注意してください。

- スキャナの動作中（表示LEDゆっくり点滅中）は、他の機器を使用したり電源のオン・オフやケーブルの抜き差しを行わないでください。
- スキャナとコンピュータ本体を直接接続してください。IEEE 1394ハブを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。
- スキャナと他のIEEE 1394機器を同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。この場合、他の全ての機器をコンピュータから取り外し、再度スキャナとコンピュータ本体を接続してください。
- １台のコンピュータにスキャナを２台以上接続しないでください。

COOLSCAN IV EDと他の機器を同時に使用するときは

COOLSCAN IV EDと同じバスに接続している他のUSB機器を使用するときは、次の事項に注意してください。

- スキャナの動作中（表示LEDゆっくり点滅中）は、他の機器を使用したり電源のオン・オフやケーブルの抜き差しを行わないでください。
- スキャナとコンピュータ本体を直接接続してください。ＵＳＢハブを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。
- スキャナと他のUSB機器を同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。この場合、他の全ての機器をコンピュータから取り外し、再度スキャナとコンピュータ本体を接続してください。
- １台のコンピュータにスキャナを２台以上接続しないでください。

補足

- この使用説明書では、スキャナの電源をオフにしてケーブルを接続しています。
- 実際には、IEEE 1394インターフェースおよびUSBインターフェースは、コンピュータやスキャナの電源を入れたままで接続ケーブルを抜き差しでき、接続したときからすぐに機器が使用できます。したがって、接続のたびに電源をオフにしたり再起動する必要はありません。
  ただし、ケーブルを抜き差しするときは、数秒間の間隔をあけてください。

付属のインターフェースボードの装着について（4000 ED のみ）

コンピュータに IEEE 1394（Firewire）ボードまたはポートを装備していない場合は、同梱のIEEE 1394インターフェースボードをコンピュータに装着します。詳しくはボードのユーザーズマニュアルをご覧ください。

インターフェースボードの装着が必要な場合

スキャナを使用する場合は、次のようなコンピュータでは、同梱のIEEE1394 インターフェースボードを装着する必要があります。

- IEEE1394（Firewire）ボードが装備されていない Windows、または古いタイプの Macintosh G3デスクトップコンピュータ（ご使用のコンピュータに付属のマニュアルでご確認ください）。
- 推奨の IEEE1394（Firewire）ボードが装備されていないコンピュータ。

本製品に同梱の IEEE1394（Firewire）インターフェースボードは、ノート型や PCI バスのないコンピュータ、または小型PCIスロット（Low Profile PCI）には使用できません。推奨の IEEE1394（Firewire）カード（PCMCIA 準拠）を使用してください。詳しくは下記アドレスのホームページをご覧ください。

http://www.nikon-image.com/jpn/ei_cs/index.htm

インターフェースボードを装着する

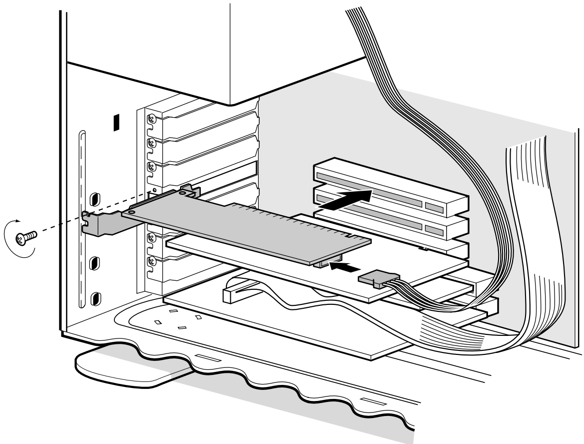
インターフェースボードの装着手順
1. コンピュータの PCI スロットに装着します（P.10）。
2. インターフェースボードドライバをインストールします（P.11 ～ 15）。

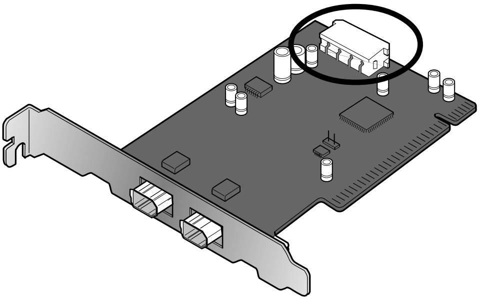
- Windows XP、Windows 2000 Professional、Windows Me の場合、ボードを装着すると、ドライバは OS により自動的にインストールされます。

✓ Windows 98SE の場合はインターフェースボードの装着前に IEEE 1394 ドライバのアップデートが必要です（P.17 を先にご覧ください）。

インターフェースボードの取り付け（4000EDのみ）

コンピュータの電源を切り、全てのケーブルを取り外し、同梱のIEEE1394インターフェースボードをPCIスロットに取り付けます。PCIスロットの位置や取り付け方法についてはご使用のコンピュータの使用説明書をご覧ください。





ケーブル給電が必要な機器を使用する場合は、内部電源を接続する必要があります。電源を直接取得できる機器のみを使用する場合は、内部電源を接続する必要はありません。

注意事項

ボードの取り付けは、慎重に行ってください。無理な力で装着すると、ボードやコンピュータ本体が破損するおそれがあります。

IEEE 1394 インターフェースドライバのインストール（Windows のみ）

PCIスロットにボードを取り付けた後、コンピュータのカバーを閉じてケーブルを接続してください。

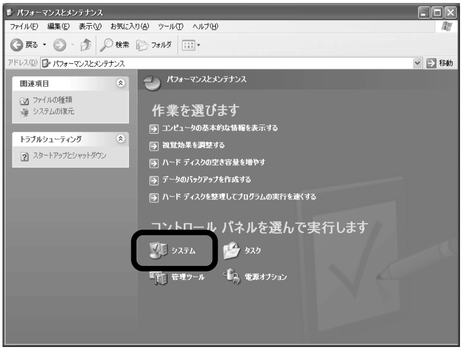
Windows XP の場合

ボードを取り付けて最初にコンピュータを起動すると、ボードのドライバが自動的にインストールされます。

正しくインストールされていることを確認します。

1 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択します。この中の［パフォーマンスとメンテナンス］を開き、［システム］をクリックします。

2 システムプロパティの画面から［ハードウェア］タブを選択し、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。



3 ［NEC Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller］が追加されていることを確認します。



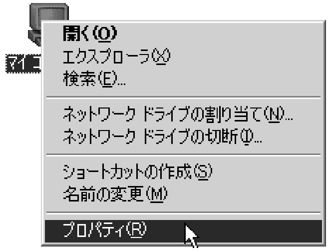
Windows 2000 Professional の場合

ボードを取り付けて最初にコンピュータを起動すると、ボードのドライバが自動的にインストールされます。

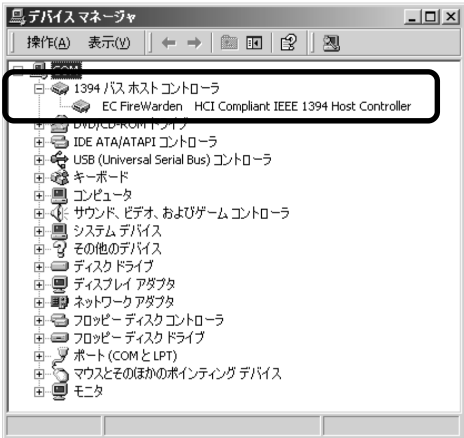
正しくインストールされていることを確認します。

1 ［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、プロパティを選択します。

2 システムプロパティの画面から［ハードウェア］タブを選択し、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。



3 ［NEC Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller］が追加されていることを確認します。

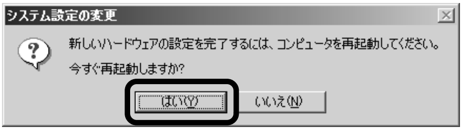


Windows Me の場合

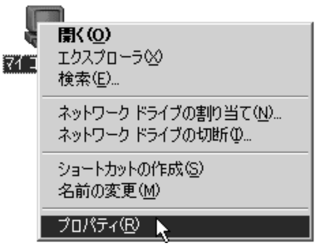
ボードを取り付けて最初にコンピュータを起動すると、ボードのドライバが自動的にインストールされます。

正しくインストールされていることを確認します。

1 右の画面が表示されますので［はい］をクリックし、コンピュータを再起動します。



2 ［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、プロパティを選択します。



3 システムのプロパティの画面から［デバイスマネージャ］タブを選択して、［NEC Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller］が追加されていることを確認します。



Windows 98SEの場合（ドライバのインストール）

1 ボードを取り付けて最初にコンピュータを起動すると、右の画面が表示されます。[次へ] をクリックします。



2 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する] を選択し、[次へ] をクリックします。



3 右の画面が表示されます。チェックボックスには、何もチェックする必要はありません。[次へ] をクリックします。



4 ［更新されたドライバ（推奨)］（ＮＥＣ Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller）を選択し、［次へ］をクリックします。



5 右の画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。



6 ［ディスクの挿入］画面が表示される場合は、Windows 98 Second EditionのＣＤ-ＲＯＭ をコンピュータのＣＤ-ＲＯＭ ドライブに挿入し、［ＯＫ］をクリックします。

［Windows 98 Second Editionの CD-ROM上のファイルが見つかりませんでした］が表示される場合は［ファイルのコピー元］欄に

E:¥WIN98

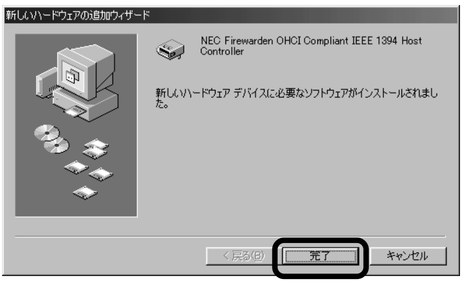
（CD-ROM ドライブがＥドライブの場合）

と入力し、［OK］をクリックします。



7 右の画面が表示されますので、［完了］をクリックします。

ドライバのインストールが完了したら、Windows 98SE IEEE1394アップデートの項をご参照の上、アップデートしてください。



Nikon Scan をインストールする

スキャナをコンピュータに接続する前に、スキャナドライバソフトウェアNikon Scan 3をコンピュータにインストールします。インストールの方法は Windows と Macintosh で異なります。

Windows に Nikon Scan をインストールする

Nikon Scan をインストールする前に、コンピュータの電源を入れ、Windows を起動して、次の項目を確認してください。

- スキャナをコンピュータに接続していないこと。
- コンピュータの動作環境が Nikon Scan の動作条件を満たしていること（詳しくは「Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアル」の P.5 をご覧ください）。
- ウィルスチェック用のソフトウェアが起動していないこと。
- 他のアプリケーションが起動していないこと。
- SUPER COOLSCAN 4000 ED を Windows 98SE でご使用の場合：IEEE1394 ドライバのアップデートが行われていること (IEEE1394 ドライバのアップデート手順については、P.17 をご覧ください)。

IEEE 1394 ドライバのアップデート（Windows 98SE の場合のみ）

SUPER COOLSCAN 4000 ED を Windows 98SE で使用する場合は Nikon Scan をインストールする前に IEEE1394 ドライバのアップデートを必ず行ってください。アップデートの手順は次のとおりです。

1 Nikon Scan 3 CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入します。

ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は［Exit］をクリックしてインストール画面を閉じてください。

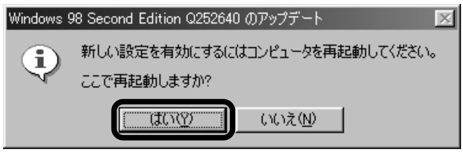
2 ［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3 次に［Nikon Scan 3 CD］アイコンを右クリックして［エクスプローラ］を選択します。

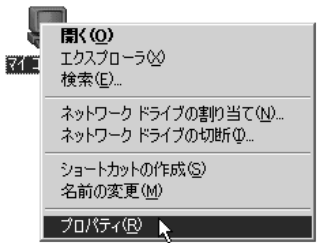
［Microsoft］ディレクトリが開いたら、242975JPN8(.EXE)をダブルクリックします。

4 画面の指示にしたがってインストールを完了してください。

5 インストールが完了すると、右の画面が表示されますので、［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。



6 再起動後に、［マイコンピュータ］アイコンを右クリックして［プロパティ］を選択します。



7 システムのプロパティのウィンドウから［デバイスマネージャ］タブを選択し、［NEC Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller］が追加されていることを確認してください。

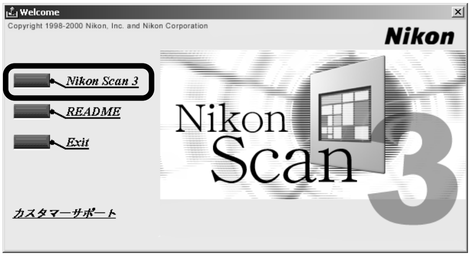
追加されていれば IEEE 1394 ドライバのアップデートは正常に終了しています。



インストールの手順

1 Nikon Scan 3 CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入します。

しばらくすると［Welcome］画面が表示されますので、［Nikon Scan 3］をクリックします。



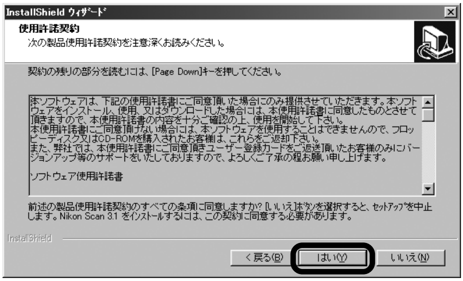
2 Install Shieldウィザードが起動します。

［次へ］をクリックします。



3 ［使用許諾書］画面が表示されます。

内容をよくお読みのうえ、［はい］をクリックします。



CD-ROMが自動起動しない場合

CD-ROMを挿入しても［Welcome］画面が自動的に開かない場合は、次の手順で操作してください。

［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし［マイコンピュータ］ウィンドウ内のNikon Scan 3 CDを挿入しているCD-ROMドライブのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、表示されるメニューから［自動再生］を選択します。

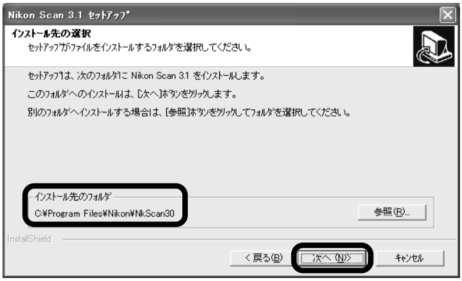
注意

Nikon ScanをWindows XPにインストールする場合は、「コンピュータの管理者」で、Windows 2000にインストールする場合は、「Administrator」でログオンしてください。

4 インストール先を選択します。

Nikon Scan をインストールするフォルダが［インストール先のフォルダ］に表示されます。［次へ］をクリックします。

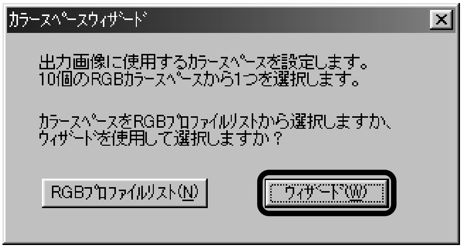
インストール先のフォルダを変更する場合は［参照］をクリックしてフォルダを指定します。



5 インストールの完了前に［カラースペースウィザード］画面が表示されます。

［ウィザード］をクリックすると、色空間を選択するウィザードが表示されます（推奨）。

［RGBプロファイルリスト］をクリックすると、色空間をカスタマイズできます（Nikon Scan 3ソフトウェアマニュアル参照）。



通常は、ウィザードを使用して、コンピュータに適した色空間を選択することをお薦めします。RGB色空間の初期設定は、インストール後でもNikon Scanの［初期設定］画面で変更できます。商業目的など高度な画像操作を行う場合は、適切なプロファイルの選択が重要です。詳しくは「Nikon Scan 3ソフトウェアマニュアル」のRGBプロファイルの項（P.115）をご覧ください。

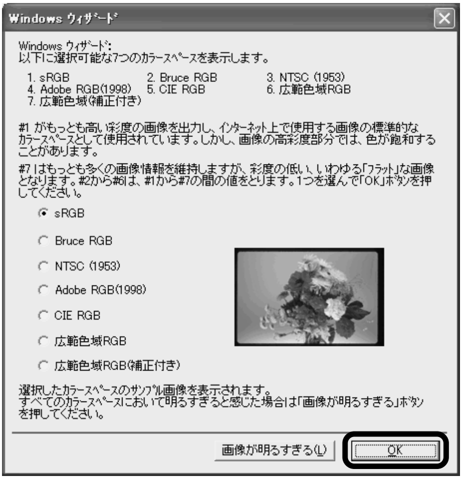
6 ［カラースペースウィザード］のOS選択画面が表示されます。

［Windows］をクリックします。



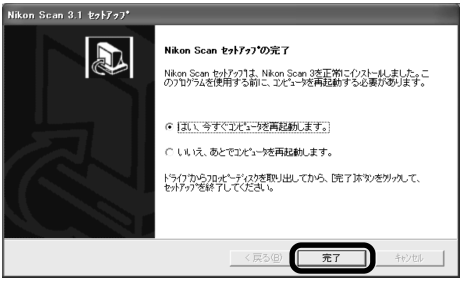
7 Windows ウィザードが表示されます。

カラースペースのリストから sRGB を選択し、[OK] をクリックします（推奨）。詳しくは Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアルをご参照ください。



8 Install Shield ウィザードの完了画面が表示されます。

［完了］をクリックして Install Shield ウィザードを終了します。



9 以上でインストールは終了です。

パソコンが再起動したら、ReadMe を必ずお読みください。

Macintosh に Nikon Scan をインストールする

Nikon Scan をインストールする前に、コンピュータの電源を入れ、Macintosh を起動して、次の項目を確認してください。

- スキャナをコンピュータに接続していないこと。
- コンピュータの動作環境が Nikon Scan の動作条件を満たしていること（詳しくは「Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアル」の P. 5 をご覧ください)。
- ウィルスチェック用のソフトウェアが起動していないこと。
- 他のアプリケーションが起動していないこと。

インストールの手順

1 Nikon Scan 3 CD-ROMをコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入します。

右のようなウィンドウが表示されますので、[Nikon Scan Installer] アイコンをダブルクリックします。



- Mac OS X の場合

右のようなウィンドウが表示されますので、[Nikon Scan Installer] アイコンをダブルクリックします。



Mac OS X 使用上のご注意

- Nikon Scan を Mac OS X でご使用になる場合は、256MB 以上のメモリがコンピュータに搭載されている必要があります（OS 起動：128MB、Nikon Scan の起動：128MB 以上)。
- Mac OS X をご使用の場合、コンピュータの管理者権限以外ではインストールおよび操作ができません。

2 インストーラが起動します。[続ける] をクリックすると、ソフトウェア使用権許諾契約書（ライセンス）が表示されます。

[同意] をクリックすると [お読みください] 画面が表示されます。内容を確認して、[続ける] をクリックします。



3 [Nikon Scan Installer] ウィンドウの [インストールの場所] からインストール先を選択し、[インストール] をクリックします。

インストールが始まります。



● Mac OS Xの場合

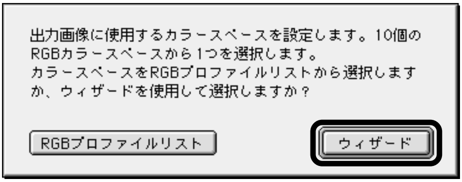
インストール先は自動的に [Macintosh HD] の [Applications] 内に作成される [Nikon Software] フォルダになります。インストール先を選択する必要はありません。



4 **インストールの途中に、カラースペース設定の画面が表示されます。**

［ウィザード］をクリックすると、色空間を選択するウィザードが表示されます（推奨）。

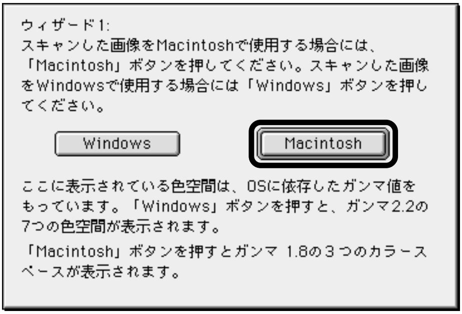
［RGBプロファイルリスト］をクリックすると、色空間をカスタマイズできます（詳しくはNikon Scan 3ソフトウェアマニュアルをご覧ください）。



通常は、ウィザードを使用して、コンピュータに適した色空間を選択することをお薦めします。RGB色空間の初期設定は、インストール後でもNikon Scanの［初期設定］画面で変更できます。商業目的など高度な画像操作を行う場合は、適切なプロファイルの選択が重要です。詳しくは「Nikon Scan 3ソフトウェアマニュアル」のRGBプロファイルの項（P.115）をご覧ください。

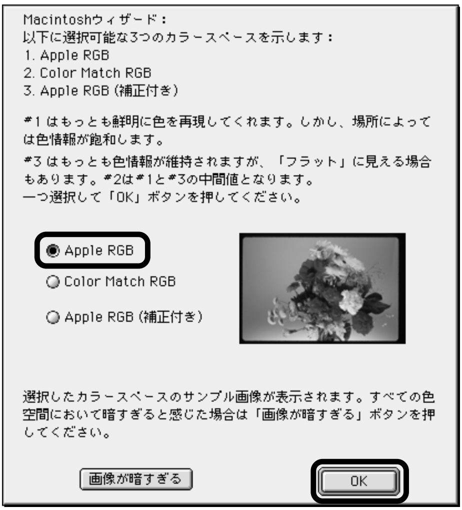
5 **［ウィザード］をクリックした場合は、右のような画面が表示されます。**

［Macintosh］をクリックします。



6 **右のような画面が表示されます。**

カラースペースのリストからApple RGBを選択し、［OK］をクリックします（推奨）。詳しくはNikon Scan 3ソフトウェアマニュアルをご覧ください。



7 コンピュータに複数の使用可能なPhotoshopがインストールされている場合は、[フォルダの選択] ウィンドウ（Nikon Scan Plugin 3.1のインストール先を選択する画面）が表示されます。

Adobe Photoshop形式のプラグインのフォルダを選択して [OK] をクリックします。プラグインを設定しない場合は [キャンセル] をクリックします。

プラグインを設定すると、そのアプリケーションからNikon Scanを開くことができます。

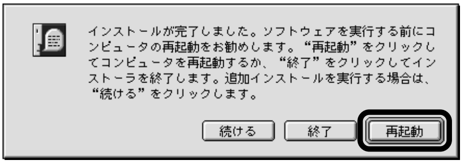


● Mac OS Xの場合

[フォルダの選択] ウィンドウは表示されません。

8 Nikon Scanのインストールが完了すると、完了を知らせる画面が表示されます。

[再起動] をクリックしてコンピュータを再起動します。



● Mac OS Xの場合

右の画面が表示されます。[終了] をクリックします。



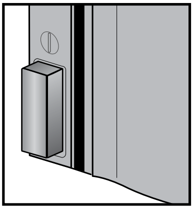
9 以上でインストールは完了です。

スキャナをコンピュータに接続する

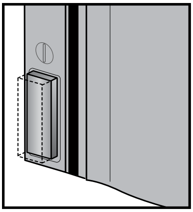
スキャナを接続するときに、スキャナのデバイス登録をします（Windowsのみ)。デバイス登録の方法は（ SUPER COOLSCAN 4000 ED：P.30〜、COOLSCAN IV ED：P.57 〜をご覧ください)。

電源コードの接続

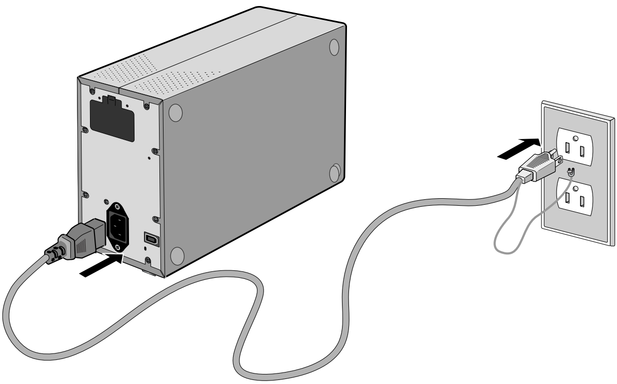
電源スイッチがオフになっていることを確認してから、付属の電源コードのコネクタをスキャナの電源コード差込み口に差し込み、電源プラグを一般家庭用コンセント(AC100V、50/60Hz）に差し込みます。アース端子は必ずコンセントのアース端子に接続します。



電源スイッチが
オフの状態



電源スイッチが
オンの状態



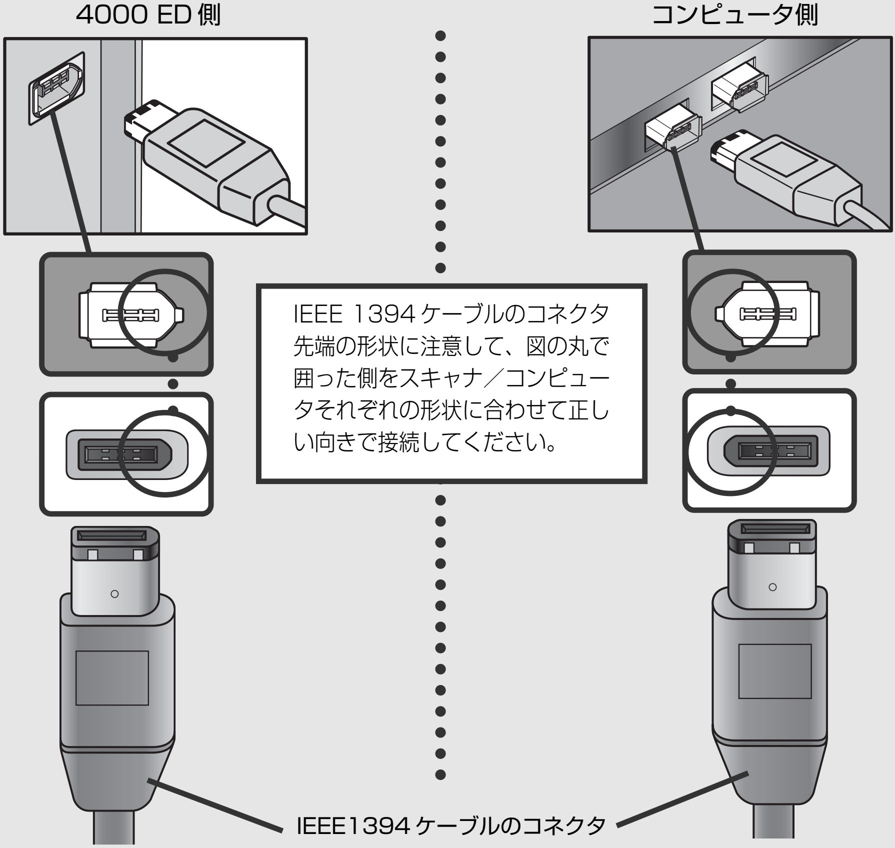
※上図は、4000 ED で説明しています。

インターフェースケーブルの接続（4000 ED）

スキャナの電源がオフになっていることを確認してから、付属のIEEE 1394ケーブルの一方のプラグをスキャナ背面の端子に接続し、ケーブルのもう一方の端末をコンピュータ側の端子に接続します。

● 付属のIEEE 1394ケーブル（6ピン-6ピン）の一方のコネクタをスキャナ背面端子に接続し、もう一方のコネクタをコンピュータ側の端子に接続します。

● コネクタは、下図のように正しい向きで差し込んでください。逆向きのまま無理に差し込むとコネクタを破損するだけでなく、スキャナ本体およびコンピュータの破損・故障の原因となります。



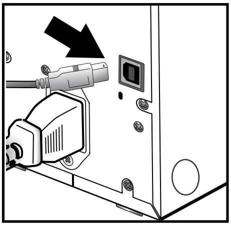
注意

コンピュータ側の端子がSONY VAIO NOTEなど、DV端子（4ピン）の場合は、別途市販の6ピンー4ピンタイプのIEEE 1394ケーブルや、6ピンー4ピン変換器が必要になります。

インターフェースケーブルの接続（COOLSCAN IV ED）

スキャナの電源がオフになっていることを確認してから、付属のUSBケーブルの一方のプラグをスキャナ背面の端子に接続し、ケーブルのもう一方の端末をコンピュータ側の端子に接続します。

● コネクタは、下図のように正しい向きで差し込んでください。逆向きのまま無理に差し込むとコネクタを破損するだけでなく、スキャナ本体およびコンピュータの破損・故障の原因となります。



COOLSCAN IV ED 側

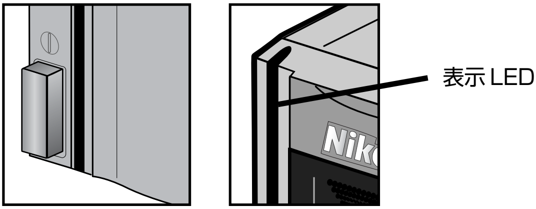
● 付属のUSBケーブルのBコネクタをスキャナ背面端子に接続し、USBケーブルのAコネクタをコンピュータ側の端子に接続します。



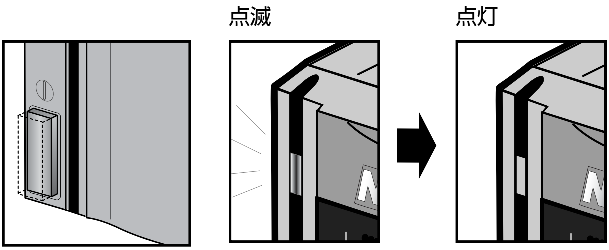
A コネクタ（コンピュータ側）　B コネクタ（スキャナ側）

スキャナの電源を入れる

スキャナの電源スイッチを押して電源を入れます。電源をオンにすると初期化動作が行われ、表示 LED が点滅します。初期化動作が終了すると、表示 LED は点灯に変わります。



電源スイッチがオフの状態



電源スイッチがオンの状態

重要

- スキャナの電源を入れる前にアダプタスロットに各種アダプタが装着されていないことを確認してください。
- スキャナの初期化動作中は、スキャナの表示 LED がゆっくり点滅します。
- スキャナの電源を入れたときに表示LED が速く点滅（1 秒間に約５回）しているときはエラー表示ですので、電源を入れ直してください。それでも速く点滅する場合は「スキャナが正常に動作しない場合」をご覧ください。

参照ページ	参照項目
P.29	デバイスの登録
P.130	トラブルシューティング

デバイスの登録（Windowsのみ）

スキャナを初めて接続する場合は、スキャナをハードウェアとしてコンピュータに登録するためにドライバをインストールする必要があります。

4000 ED を Windows にデバイス登録する

Windows XP

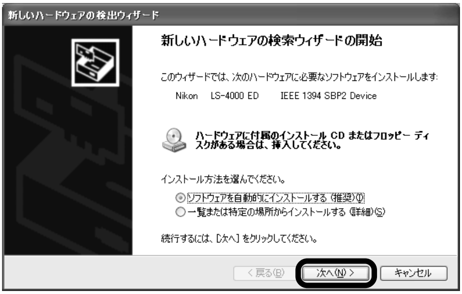
スキャナのデバイス登録（Windows XP）

1 スキャナの電源をオンにします。

コンピュータが初めてスキャナを認識したときは、新しいハードウェアの検出を知らせるメッセージ［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されます。

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。

自動的に **2** の画面が表示されます。



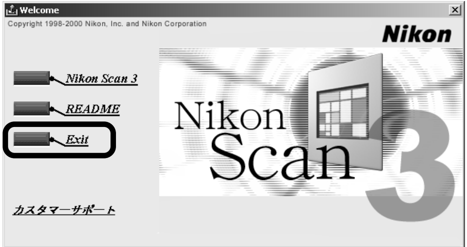
※ 自動的に **2** の画面が表示されない場合は、［ソフトウェアを自動的にインストールする］を選択して、［次へ］をクリックします。

注意

スキャナを Windows XP に登録する場合は、「コンピュータの管理者」でログオンしてください。

補足

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入したときに、ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、[Exit]をクリックしてインストール画面を閉じてください(Nikon Scan 3 CDを、Shiftキーを押しながらCD-ROMドライブに挿入すると、インストール画面は開きません)。



2 自動検出されたドライバの一覧が表示されます。

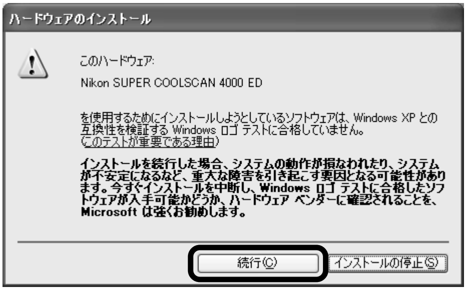
［場所］欄が［ls4000xp.inf］のドライバを選択して、［次へ］をクリックします。

※ 上記のファイル（ls4000xp.inf）は、右の画面のようにスクロールバーで移動させてご確認ください。また、ファイル名が似ているので、ファイル名が［ls4000**xp**.inf］であることをよくご確認ください。



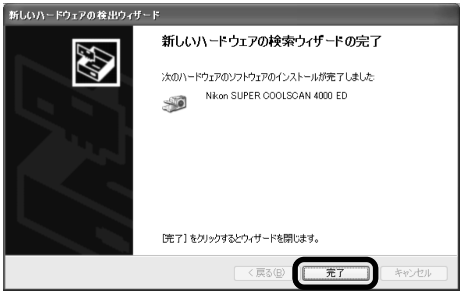
3 ［続行］をクリックします。

デバイス登録に必要なファイル（複数）のインストールが始まります。



4 スキャナのデバイス登録が終了しました。

［完了］をクリックしてください。



5 登録完了後、スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているかを確認してください（📖 P.32）。

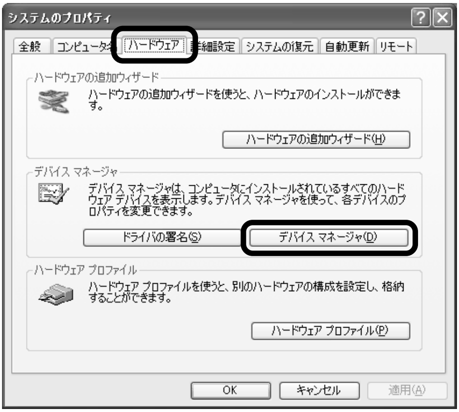
デバイスの動作確認（Windows XP）

デバイス登録が完了したら、デバイスが正常に動作していることを、次の手順で確認します。

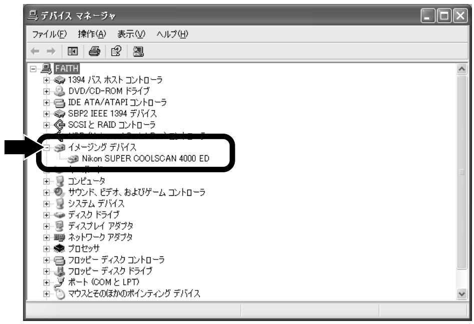
1 スキャナとコンピュータが接続され、スキャナの電源が入っていることを確認します。

2 ［スタート］メニューから、［コントロールパネル］を選択し、［パフォーマンスとメンテナンス］の中の［システム］を開きます。

3 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

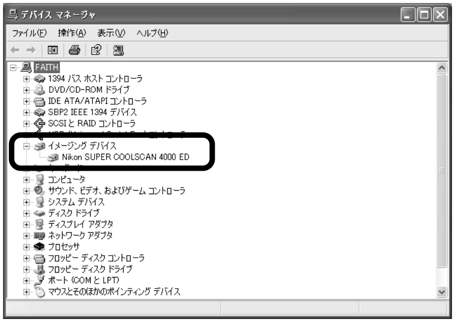


4 ご使用のスキャナ名が、イメージングデバイスとしてデバイスの一覧に表示されているか確認します。［イメージングデバイス］アイコンが表示されている場合は、アイコン左側の［+］マークをクリックすると［−］マークに変わり、イメージングデバイスの一覧が表示されます。



5 スキャナ名が［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合は、「デバイスドライバの更新（Windows XP）」（P.34）へ進んでください。

一覧から、ご使用のスキャナ名をダブルクリックします。



6 スキャナのプロパティが表示されます。[全般] タブの [デバイスの状態] 欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていることを確認して完了です。それ以外のメッセージが表示される場合は、「デバイスドライバの更新（Windows XP）」（P.34）へ進んでください。



デバイスドライバの更新（Windows XP）

デバイスの動作確認で「このデバイスは正常に動作しています」と表示されなかった場合や、[イメージングデバイス］の下に表示されていない場合に、次の手順でデバイスドライバを更新します。

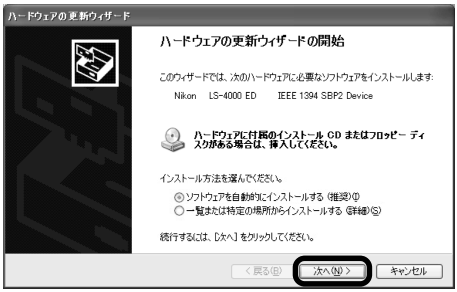
1 「デバイスの動作確認（Windows XP)」の手順 **1**～**5**（P.32～33）と同じ操作で［デバイスマネージャ］タブを開きます。

ご使用のスキャナ名が［その他のデバイス］の下に表示されていたり、スキャナ名左側のアイコンに「！」、「？」や「×」マークが表示されている場合は、スキャナ名をダブルクリックしてスキャナのプロパティを表示します。

2 スキャナプロパティ表示画面の［全般］タブにある［ドライバの再インストール］をクリックします。



3 ［ハードウェアの更新ウィザード］画面が表示されます。Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入してから［ソフトウェアを自動的にインストールする］を選択して［次へ］をクリックします。



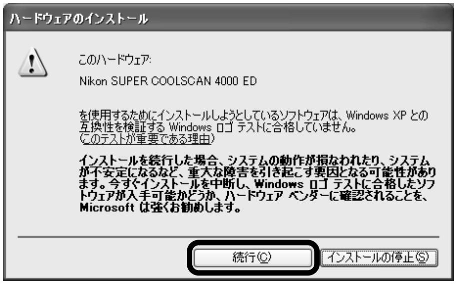
4 自動検出されたドライバの一覧が表示されます。[場所] 欄が [Ls4000xp.inf] のドライバを選択し、[次へ] をクリックします。

※ 上記のファイル（Ls4000xp.inf）は、スクロールバーで移動させてご確認ください。

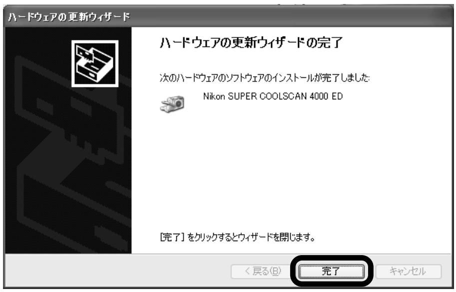


スクロールバー

5 右の画面が表示されたら、［続行］をクリックします。



6 右の画面が表示されます。［完了］をクリックして、デバイスの登録を終了します。



7 スキャナが Windows デバイスとして正常に動作しているかを確認してください（P.32～33）。

4000 ED

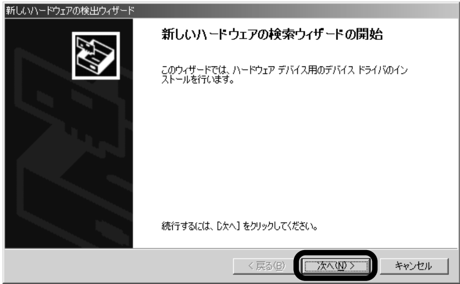
Windows 2000 Professional

スキャナのデバイス登録（Windows 2000 Professional）

1 スキャナの電源をオンにします。

コンピュータが初めてスキャナを認識したときは、新しいハードウェアの検出を知らせるメッセージ［新しいハードウェアの検索ウィザード］が表示されます。

［次へ］をクリックします。



2 右の画面が表示されます。

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。

［デバイスに最適なドライバを検索する］を選択します。

［次へ］をクリックします。

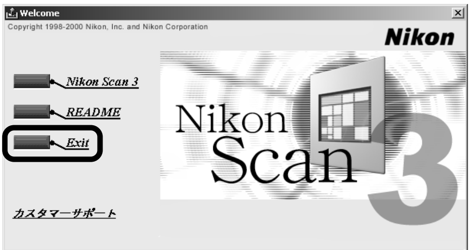


注意

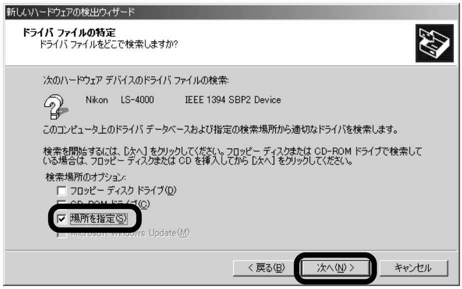
スキャナをWindows 2000 Professionalに登録する場合は、「Administrator」でログオンしてください。

補足

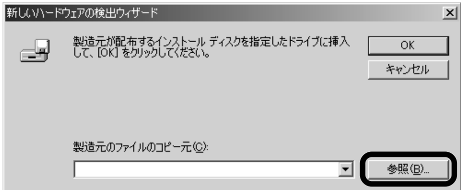
Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入したときに、ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、[Exit]をクリックしてインストール画面を閉じてください（Nikon Scan 3 CDを、Shiftキーを押しながらCD-ROMドライブに挿入すると、インストール画面は開きません）。



3 ［場所を指定］を選択して、［次へ］をクリックします。



4 ［参照］をクリックします。



5 ［ファイルの場所］画面が表示されます。

［ファイルの場所］欄のプルダウンメニューでNikon Scan 3 CDが挿入されているCD-ROMドライブ（NKSCAN3）を選択します。

CD-ROM内の［INF］フォルダを開きます。

［INF］フォルダ内の［LS4000］フォルダを開きます。

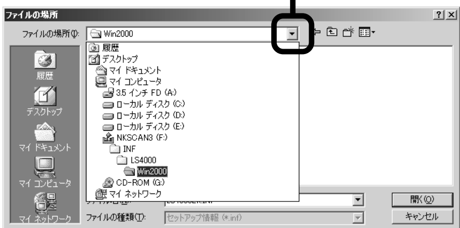
［LS4000］フォルダ内の［Win2000］フォルダを開きます。

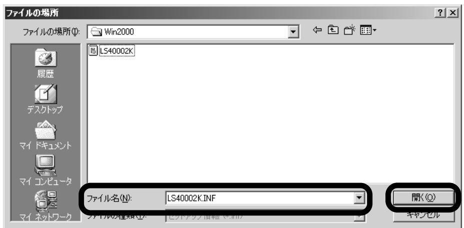
［Win2000］フォルダ内の［LS40002K］ファイルを選択します。

ファイル名欄に［LS40002K.INF］と表示されます。

［LS40002K.INF］が表示されたら［開く］をクリックします。

ここをクリックするとプルダウンメニューが表示されます





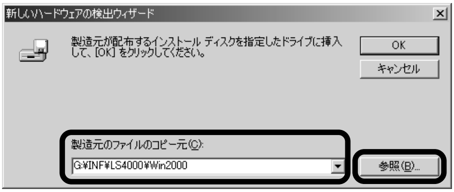
6 ［製造元のファイルのコピー元(C):］欄に

［(CD-ROM ドライブ):
¥INF¥LS4000¥Win2000］

と表示されていることを確認します。

※ 表示されていない場合は、［参照］をクリックして、もう一度**5**の手順を行ってください。

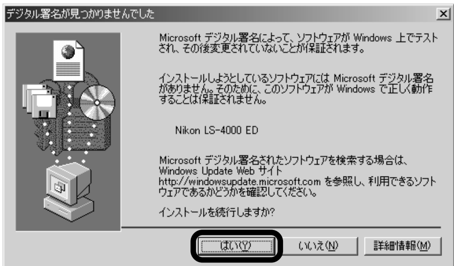
［OK］をクリックします。



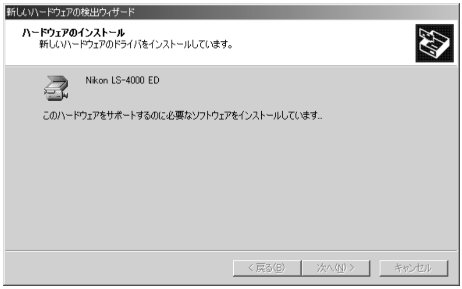
7 ［次へ］をクリックします。



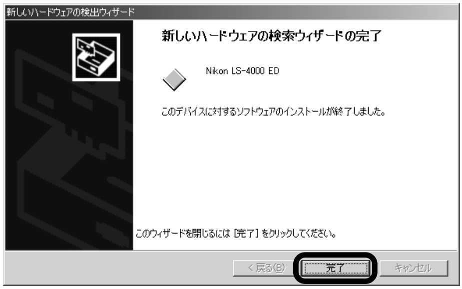
8 ［はい］をクリックします。



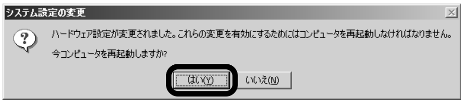
9 スキャナの登録処理中の画面が表示されます。



10 スキャナのデバイス登録が完了しました。[完了］をクリックしてください。



11 ［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。



12 登録完了後、スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているかを確認してください（📖 P.40）。

4000 ED

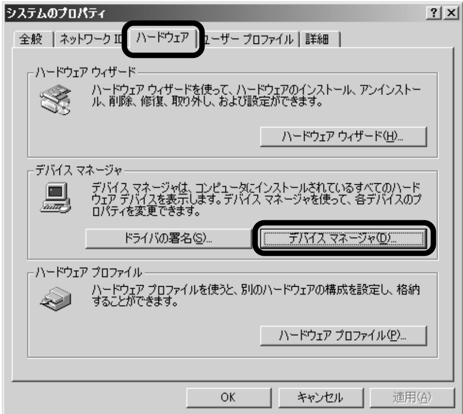
デバイスの動作確認（Windows 2000 Professional）

デバイス登録が完了したら、デバイスが正常に動作していることを、次の手順で確認します。

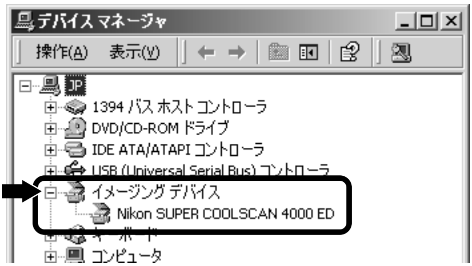
1 スキャナとコンピュータが接続され、スキャナの電源が入っていることを確認します。

2 ［スタート］メニューの［設定］から、［コントロールパネル］を選択し、［システム］アイコンをダブルクリックします。

3 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

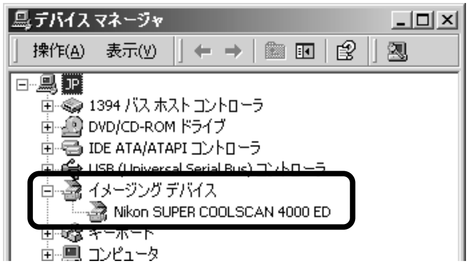


4 ご使用のスキャナ名が、イメージングデバイスとしてデバイスの一覧に表示されているか確認します。［イメージングデバイス］アイコンが表示されている場合は、アイコン左側の［+］マークをクリックすると［−］マークに変わり、イメージングデバイスの一覧が表示されます。



5 スキャナ名が［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合は、「デバイスドライバの更新（Windows 2000の場合）」（P.42）へ進んでください。

一覧から、ご使用のスキャナ名をダブルクリックします。



6 スキャナのプロパティが表示されます。［全般］タブの［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていることを確認して完了です。それ以外のメッセージが表示される場合は、「デバイスドライバの更新（Windows 2000の場合）」（P.42）へ進んでください。



デバイスドライバの更新（Windows 2000 Professional）

デバイスの動作確認で「このデバイスは正常に動作しています」と表示されなかった場合や、[イメージングデバイス] の下に表示されていない場合に、次の手順でデバイスドライバを更新します。

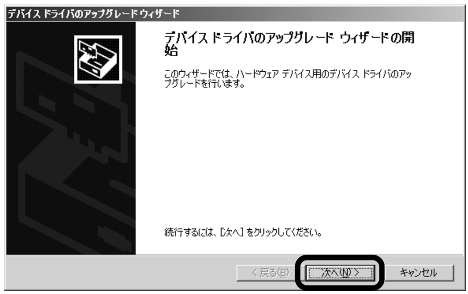
1 「デバイスの動作確認（Windows 2000 Professional）」の手順 **1** ～ **5**（P.40～41）と同じ操作で［デバイスマネージャ］タブを開きます。

ご使用のスキャナ名が [その他のデバイス] の下に表示されていたり、スキャナ名左側のアイコンに「！」、「？」や「×」マークが表示されている場合は、スキャナ名をダブルクリックしてスキャナのプロパティを表示します。

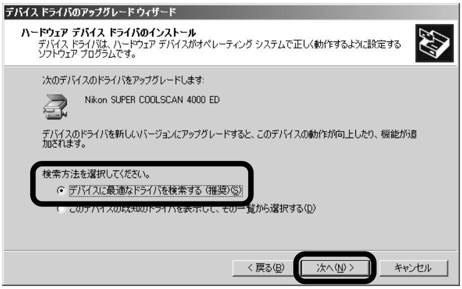
2 スキャナプロパティ表示画面の［ドライバ］タブにある [ドライバの更新] をクリックします。



3 ［デバイスドライバのアップグレードウィザード］画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。



4 ［デバイスに最適なドライバを検索する］を選択して、［次へ］をクリックします。



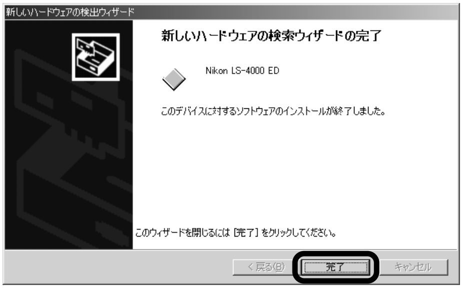
5 Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、[Exit] をクリックしてインストール画面を閉じてください（Shift キーを押しながら挿入すると、Nikon Scan 3.1 インストーラを起動せずにＣＤ を認識します）。

「Windows 2000 Professional にスキャナを登録する」の手順 **3** ～ **8**（ P.37 ～ 38）の操作で、ドライバの場所を指定します。



6 ドライバのインストール完了を知らせる画面が表示されます。［完了］をクリックして終了します。

再起動を促す画面が表示された場合は、［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。



7 スキャナが Windows デバイスとして正常に動作しているかを確認してください（ P.40 ～ 41）。

Windows Millennium Edition (Me)

スキャナのデバイス登録（Windows Me）

1 スキャナの電源をオンにします。

コンピュータが初めてスキャナを認識したときは、新しいハードウェアの検出を知らせるメッセージ［新しいハードウェアの追加ウィザード］が表示されます。

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。

［適切なドライバを自動的に検索する］を選択します。

［次へ］をクリックします。

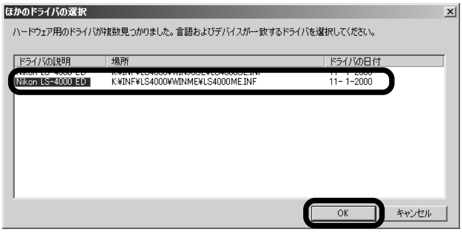


2 自動検出されたドライバの一覧が表示されます。

［場所］欄が［LS4000ME.INF］のドライバを選択します。

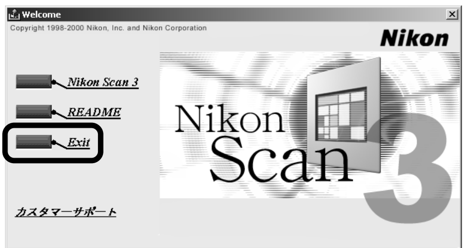
［OK］をクリックします。

※ ファイル名が似ているので、ファイル名が［LS4000ME.INF］であることをよく確認してください。



補足

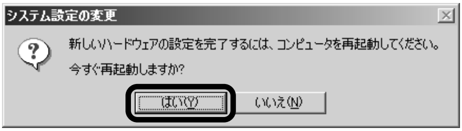
Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入したときに、ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、[Exit]をクリックしてインストール画面を閉じてください（Nikon Scan 3 CDを、Shiftキーを押しながらCD-ROMドライブに挿入すると、インストール画面は開きません）。



3 スキャナのデバイス登録が終了しました。
［完了］をクリックしてください。



4 ［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。



5 登録完了後、スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているかを確認してください（P.46）。

デバイスの動作確認（Windows Me）

デバイス登録が完了したら、デバイスが正常に動作していることを、次の手順で確認します。

1 スキャナとコンピュータが接続され、スキャナの電源が入っていることを確認します。

2 [スタート] メニューの [設定] から、[コントロールパネル] を選択し、[システム] アイコンをダブルクリックします。

3 [システムのプロパティ] 画面が表示されますので、[デバイスマネージャ] タブをクリックします。

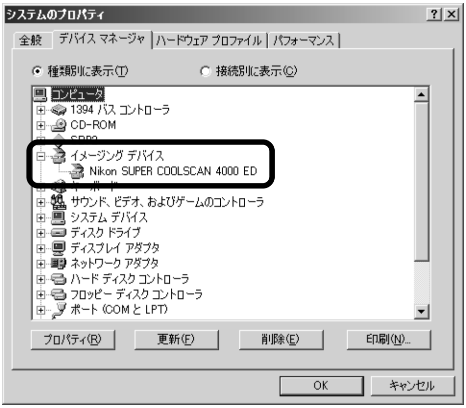


4 ご使用のスキャナ名が、イメージングデバイスとしてデバイスの一覧に表示されているか確認します。[イメージングデバイス] アイコンが表示されている場合は、アイコン左側の [+] マークをクリックすると [−] マークに変わり、イメージングデバイスの一覧が表示されます。



5 スキャナ名が［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合は、「デバイスドライバの更新（Windows Meの場合）」（ P.48）へ進んでください。

一覧から、ご使用のスキャナ名をダブルクリックします。



6 スキャナのプロパティが表示されます。［全般］タブの［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていることを確認して完了です。それ以外のメッセージが表示される場合は、「デバイスドライバの更新（Windows Me の場合）」（ P.48）へ進んでください。



デバイスドライバの更新（Windows Me）

デバイスの動作確認で「このデバイスは正常に動作しています」と表示されなかった場合や、[イメージングデバイス] の下に表示されていない場合に、次の手順でデバイスドライバを更新します。

1「デバイスの動作確認（Windows Me)」の手順 **1** ～ **5**（P.46～47）と同じ操作で［デバイスマネージャ］タブを開きます。

ご使用のスキャナ名が [その他のデバイス] の下に表示されていたり、スキャナ名左側のアイコンに「！」、「？」や「×」マークが表示されている場合は、スキャナ名をダブルクリックしてスキャナのプロパティを表示します。

2 スキャナプロパティ表示画面の［ドライバ］タブにある［ドライバの更新］をクリックします。



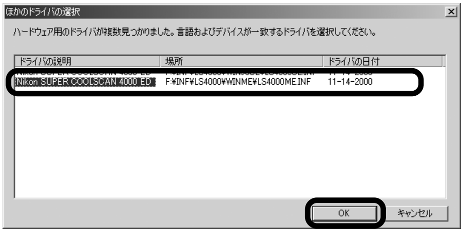
3［デバイスドライバの更新ウィザード］画面が表示されます。Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、［Exit］をクリックしてインストール画面を閉じます（Shift キーを押しながら挿入すると、Nikon Scan 3インストーラを起動せずに CD を認識します)。



4 ［最適なドライバを自動的に検索する］を選択して、［次へ］をクリックします。



5 検出されたドライバの一覧が表示されます。［場所］欄に［LS4000ME.INF］が含まれるドライバを選択し、［OK］をクリックします。



6 ドライバの検出を知らせる画面が表示されます。［完了］をクリックして終了します。

再起動を促す画面が表示された場合は、［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。



7 スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているかを確認してください（📖 P.46～47）。

Windows 98 Second Edition (SE)

スキャナのデバイス登録（Windows 98SE）

スキャナをハードウェアとして登録する前に、IEEE 1394 ドライバのアップデートが完了していることを確認してください。詳しくは「Windows 98SE IEEE1394アップデート」の項（P.17）をご覧ください。

1 コンピュータが起動していることを確認します。次に、スキャナの電源がオフになっているか、スキャナとコンピュータがIEEE 1394 ケーブルで接続されているかを確認します。

2 スキャナの電源をオンにして、画面が表示されるまで待ちます。

- ［Windows 98 Second Edition CD- ROM ディスクを挿入してください］という右の画面が表示された場合は、[OK] ボタンをクリックして **3-A に進んでください**。



- 「新しいハードウエアが検出されました」という右の画面が表示された場合は、[次へ] ボタンをクリックして、**3-B**（**P.51**）**に進んでください**。



- 約６０ 秒経過しても画面が表示されない場合は、［デバイスドライバの更新（Windows 98SE)］（**P.55**）**に進んでください**。

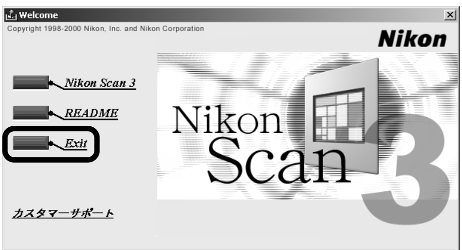
3-A

CD-ROM ドライブにWindows 98 CDを挿入せずにCD-ROM ドライブを空にしたまま ［OK］ ボタンをクリックします。次の画面が表示されたら［参照］ボタンをクリックします。



補足

Nikon Scan 3 CD をCD-ROM ドライブに挿入したときに、ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、[Exit] をクリックしてインストール画面を閉じてください（Nikon Scan 3 CD を、Shiftキーを押しながらCD-ROMドライブに挿入すると、インストール画面は開きません）。



[C:¥windows¥system32¥drivers]ディレクトリを表示します。[ドライブ]メニューで [C:] ドライブを選択します。

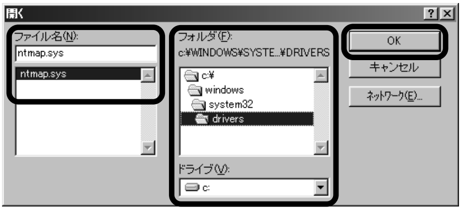
スクロールして [windows]ディレクトリを表示して、ダブルクリックします。[C:¥windows］内のディレクトリが表示されたら、[system32] ディレクトリを表示させて、ダブルクリックします。

[drivers] ディレクトリをダブルクリックすると、[ntmap.sys］が表示され、自動的に選択されます。

[OK］ボタンをクリックして IEEE1394 ドライバのアップデートを終了します。

登録完了後、スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているか確認してください（P.53)。

以上で登録作業は終了です。



3-B

右の画面で［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する］を選択し、[次へ］をクリックします。

Nikon Scan 3.1 CD をCD-ROM ドライブに挿入します（ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、[Exit] をクリックしてインストール画面を閉じてください P.50 補足参照）。

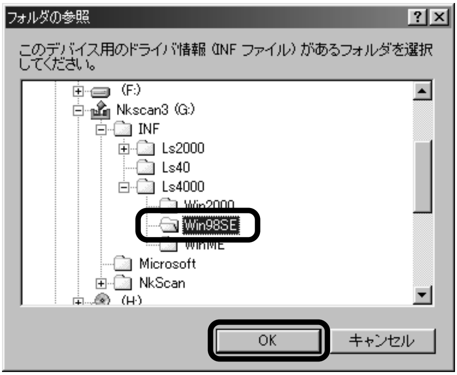


4　[検索場所の指定] を選択して [参照] をクリックします。



5 ［フォルダの参照］画面で、CD-ROM（Nkscan）内の［¥INF¥LS4000］を開きます。次にLs4000フォルダ内の［Win98SE］フォルダを選択し、［OK］をクリックします。

※ フォルダを開くにはアイコン左側の［+］マークをクリックし［−］マークにします。



6 ［検索場所の指定］の下に、次のフォルダが指定されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

［(CD-ROM ドライブ):
　¥INF¥LS4000¥Win98SE］



7 右の画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。



8 登録の完了の画面が表示されます。［完了］をクリックしてウィザードを終了します。

登録完了後、スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているか確認してください（P.53）。



デバイスの動作確認（Windows 98SE）

デバイス登録が完了したら、デバイスが正常に動作していることを、次の手順で確認します。

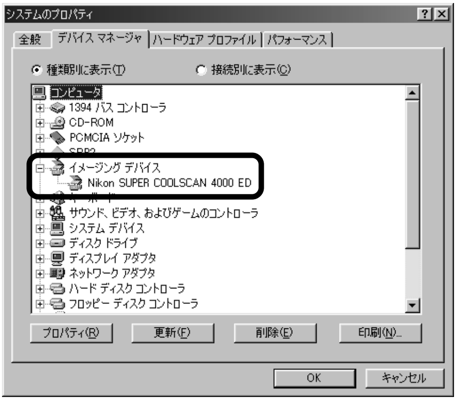
1 スキャナとコンピュータが接続され、スキャナの電源が入っていることを確認します。

2 ［スタート］メニューの［設定］から、［コントロールパネル］を選択し、［システム］アイコンをダブルクリックします。

3 ［システムのプロパティ］画面が表示されますので、［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

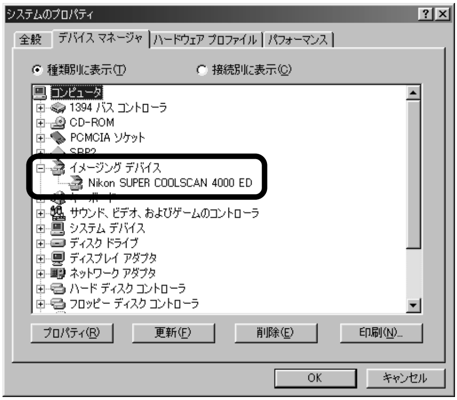


4 ご使用のスキャナ名が、イメージングデバイスとしてデバイスの一覧に表示されているか確認します。［イメージングデバイス］アイコンが表示されている場合は、アイコン左側の［+］マークをクリックすると［−］マークに変わり、イメージングデバイスの一覧が表示されます。



5 スキャナ名が［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合は、「デバイスドライバの更新（Windows 98 SE）」（📖 P.55）へ進んでください。

一覧から、ご使用のスキャナ名をダブルクリックします。



6 スキャナのプロパティが表示されます。［全般］タブの［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていることを確認して完了です。それ以外のメッセージが表示される場合は、「デバイスドライバの更新（Windows 98SE）」（📖 P.55）へ進んでください。

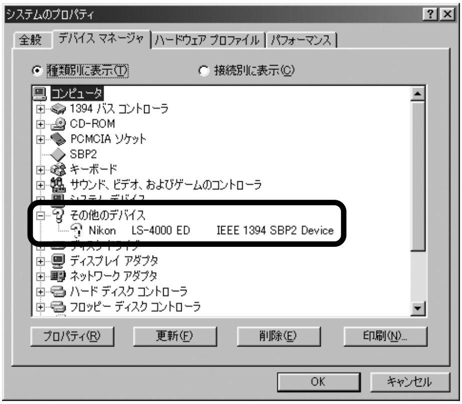


デバイスドライバの更新（Windows 98 SE）

デバイスの動作確認で「このデバイスは正常に動作しています」と表示されなかった場合や、［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合に、次の手順でデバイスドライバを更新します。

1 「デバイスの動作確認（Windows 98 SE)」の手順 **1** ～ **5**（📖 P.53～54）と同じ操作で［デバイスマネージャ］タブを開きます。

ご使用のスキャナ名が［その他のデバイス］の下に表示されていたり、スキャナ名左側のアイコンに「！」、「？」や「×」マークが表示されている場合は、スキャナ名をダブルクリックしてスキャナのプロパティを表示します。



2 スキャナプロパティ表示画面の［全般］タブにある［ドライバの再インストール］をクリックします。



3 ［デバイスドライバの更新ウィザード］画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。



4 ［現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する］を選択して、［次へ］をクリックします。



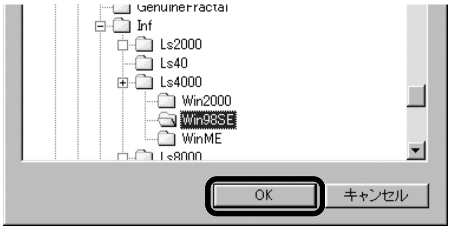
5 Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、［Exit］をクリックしてインストール画面を閉じます（Shiftキーを押しながら挿入すると、Nikon Scan 3.1 インストーラを起動せずにＣＤ を認識します）。［検索場所の指定］を選択して［参照］をクリックします。



6 ［フォルダの参照］画面でCD-ROM内の次の場所を選択します。

［¥INF¥LS4000¥Win98SE］

［OK］をクリックすると手順５の画面に戻りますので、［次へ］をクリックします。



7 ドライバの検出を知らせる画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。



8 ドライバのインストール完了を知らせる画面が表示されますので、［完了］をクリックして終了します。



9 スキャナがWindows デバイスとして正常に動作しているかを確認してください（📖 P.53～54）。

COOLSCAN IV ED を Windows に登録する

Windows XP

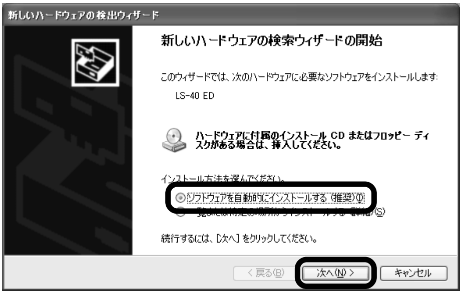
スキャナのデバイス登録（Windows XP）

1 スキャナの電源をオンにします。

コンピュータが初めてスキャナを認識したときは､新しいハードウェアの検出を知らせるメッセージ[新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されます。

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。

自動的に **2** の画面が表示されます。



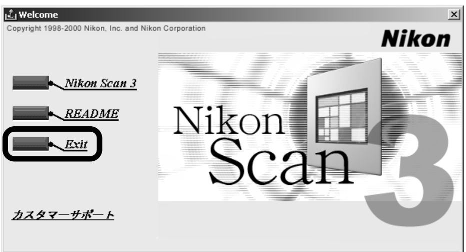
※ 自動的に **2** の画面が表示されない場合は、［ソフトウェアを自動的にインストールする］を選択して、［次へ］をクリックします。

注意

スキャナを Windows XP に登録する場合は、「コンピュータの管理者」でログオンしてください。

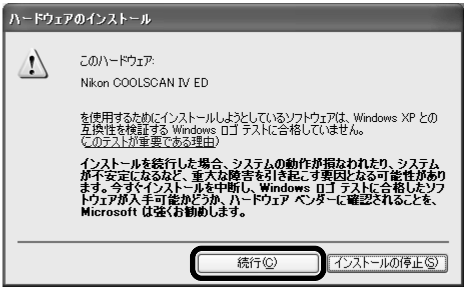
補足

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入したときに､ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、［Exit］をクリックしてインストール画面を閉じてください（Nikon Scan 3 CDを、Shift キーを押しながら CD-ROM ドライブに挿入すると、インストール画面は開きません)。



2 ［続行］をクリックします。

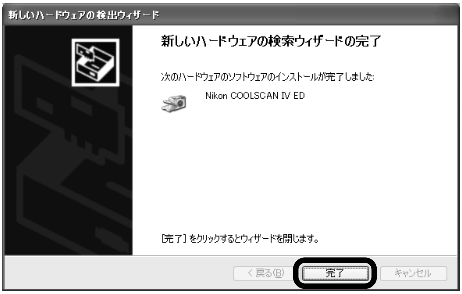
デバイス登録に必要なファイル（複数）のインストールが始まります。



3 インストールが終了すると右の画面が表示されます。［完了］をクリックします。

以上でデバイスの登録は終了です。

登録完了後、スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているかを確認してください（P.59）。



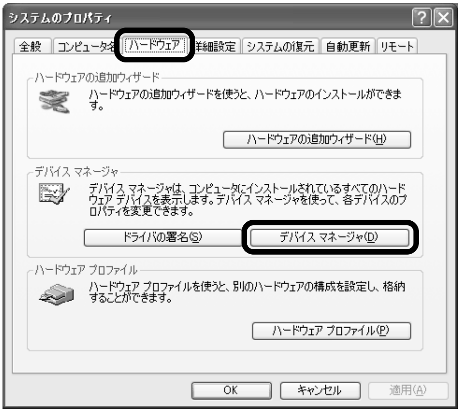
デバイスの動作確認（Windows XP）

デバイス登録が完了したら、デバイスが正常に動作していることを、次の手順で確認します。

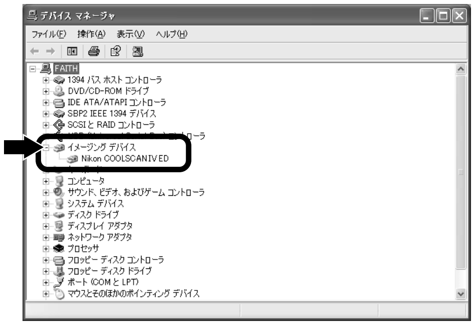
1 スキャナとコンピュータが接続され、スキャナの電源が入っていることを確認します。

2 ［スタート］メニューから、［コントロールパネル］を選択し、［パフォーマンスとメンテナンス］の中の［システム］を開きます。

3 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

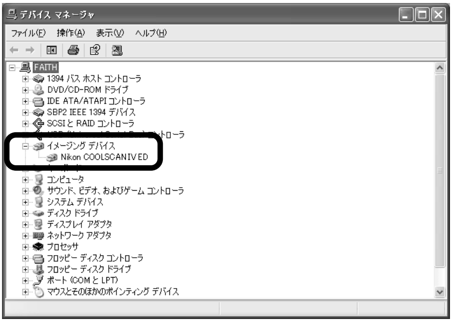


4 ご使用のスキャナ名が、イメージングデバイスとしてデバイスの一覧に表示されているか確認します。［イメージングデバイス］アイコンが表示されている場合は、アイコン左側の［+］マークをクリックすると［−］マークに変わり、イメージングデバイスの一覧が表示されます。



5 スキャナ名が［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合は、「デバイスドライバの更新（Windows XP）」（📖 P.61）へ進んでください。

一覧から、ご使用のスキャナ名をダブルクリックします。



6 スキャナのプロパティが表示されます。［全般］タブの［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていることを確認して完了です。それ以外のメッセージが表示される場合は、「デバイスドライバの更新（Windows XP）」（📖 P.61）へ進んでください。



デバイスドライバの更新（Windows XP）

デバイスの動作確認で「このデバイスは正常に動作しています」と表示されなかった場合や、[イメージングデバイス] の下に表示されていない場合に、次の手順でデバイスドライバを更新します。

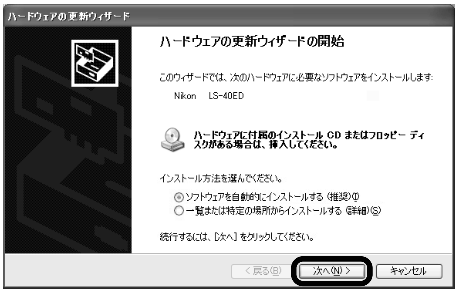
1 「デバイスの動作確認（Windows XP）」の手順 **1** ～ **3**（P.59）と同じ操作で［デバイスマネージャ］タブを開きます。

ご使用のスキャナ名が［その他のデバイス］の下に表示されていたり、スキャナ名左側のアイコンに「！」、「？」や「×」マークが表示されている場合は、スキャナ名をダブルクリックしてスキャナのプロパティを表示します。

2 スキャナプロパティ表示画面の［全般］タブにある［ドライバの再インストール］をクリックします。



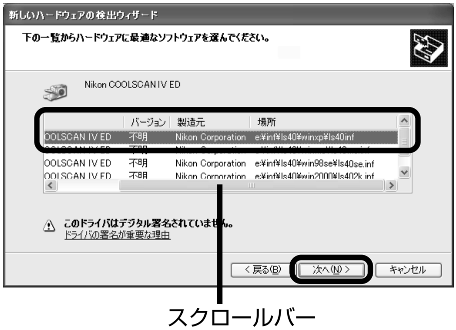
3 ［ハードウェアの更新ウィザード］画面が表示されます。Nikon Scan 3 CD をCD-ROMドライブに挿入してから［ソフトウェアを自動的にインストールする］を選択して［次へ］をクリックします。



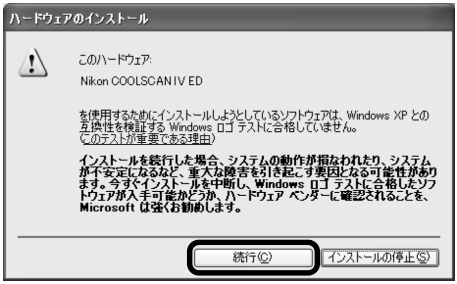
4 自動検出されたドライバの一覧が表示されます。

［場所］欄が［Ls40.inf］のドライバを選択し、［次へ］をクリックします。

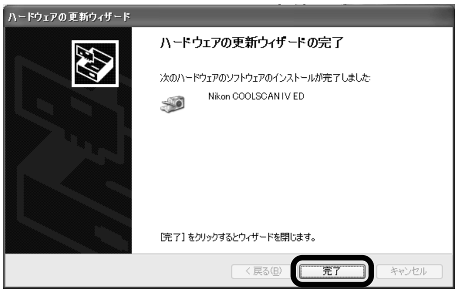
※ 上記のファイル（Ls40.inf）は、スクロールバーで移動させてご確認ください。



5 右の画面が表示されたら、［続行］をクリックします。



6 右の画面が表示されます。［完了］をクリックして、デバイスの登録を終了します。



7 スキャナがWindows デバイスとして正常に動作しているかを確認してください（P.59～60）。

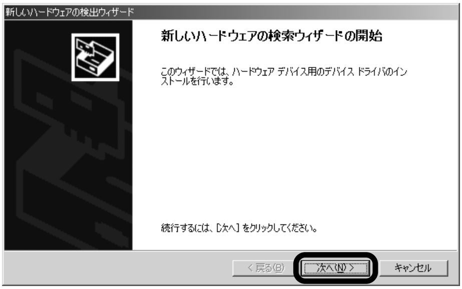
Windows 2000 Professional

スキャナのデバイス登録（Windows 2000 Professional）

1 スキャナの電源をオンにします。

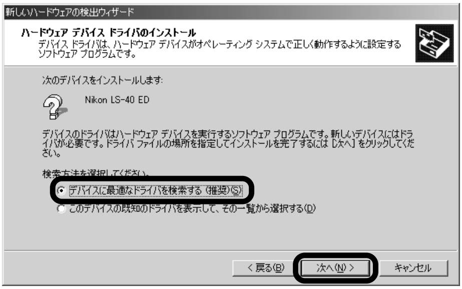
コンピュータが初めてスキャナを認識したときは､新しいハードウェアの検出を知らせるメッセージ[新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されます。

［次へ］をクリックします。



2 右の画面が表示されます。Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。

［デバイスに最適なドライバを検索する］を選択して、［次へ］をクリックします。

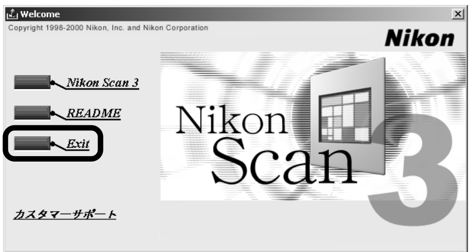


注意

スキャナを Windows 2000 Professional に登録する場合は、「Administrator」でログインしてください。

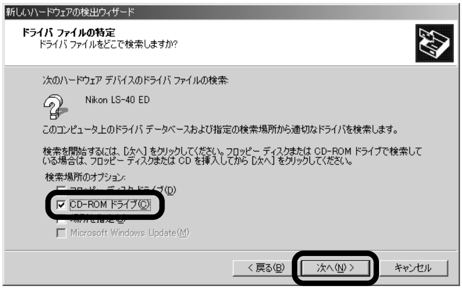
補足

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入したときに､ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、［Exit］をクリックしてインストール画面を閉じてください（Nikon Scan 3 CDを、Shiftキーを押しながらCD-ROM ドライブに挿入すると、インストール画面は開きません)。



3 右の画面が表示されます。

[CD-ROM ドライブ] を選択して、[次へ] をクリックします。



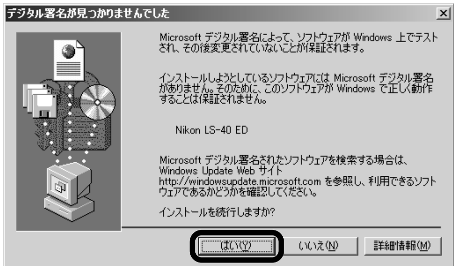
4 右の画面が表示されます。

[次へ] をクリックします。

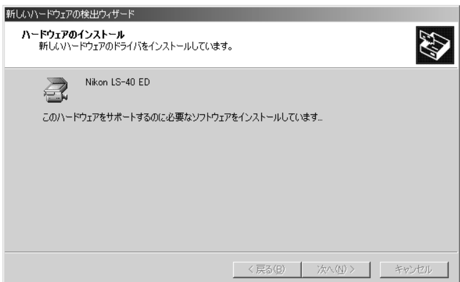


5 右の画面が表示されます。

[はい] をクリックします。

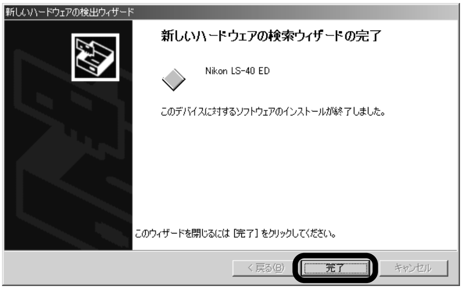


6 スキャナの登録処理中は右の画面が表示されます。



7 登録が完了すると右の画面が表示されます。

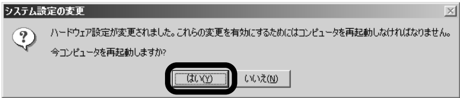
［完了］をクリックします。



8 右の画面が表示された場合は、［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。

以上でスキャナのデバイス登録は終了です。

登録完了後、スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているかを確認してください（ P.66）。



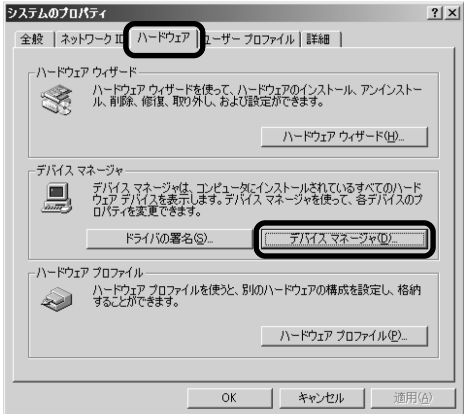
デバイスの動作確認（Windows 2000 Professional）

デバイス登録が完了したら、デバイスが正常に動作していることを、次の手順で確認します。

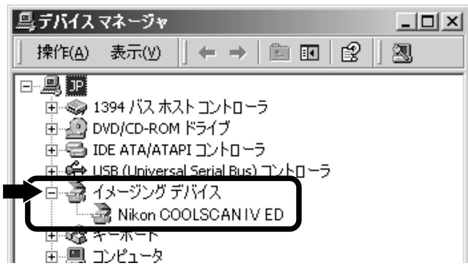
1 スキャナとコンピュータが接続され、スキャナの電源が入っていることを確認します。

2 ［スタート］メニューの［設定］から、［コントロールパネル］を選択し、［システム］アイコンをダブルクリックします。

3 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

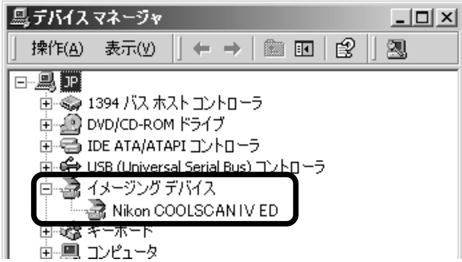


4 ご使用のスキャナ名が、イメージングデバイスとしてデバイスの一覧に表示されているか確認します。［イメージングデバイス］アイコンが表示されている場合は、アイコン左側の［+］マークをクリックすると［−］マークに変わり、イメージングデバイスの一覧が表示されます。

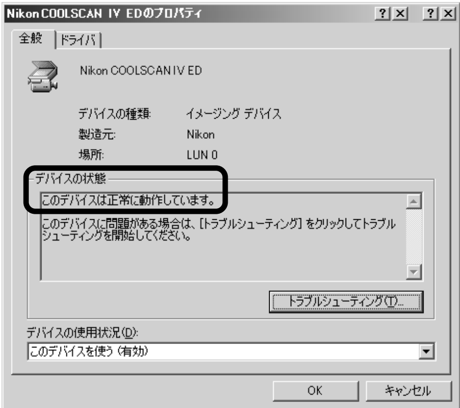


5 スキャナ名が［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合は、「デバイスドライバの更新（Windows 2000の場合）」（P.68）へ進んでください。

一覧から、ご使用のスキャナ名をダブルクリックします。



6 スキャナのプロパティが表示されます。［全般］タブの［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていることを確認して完了です。それ以外のメッセージが表示される場合は、「デバイスドライバの更新（Windows 2000の場合）」（P.68）へ進んでください。



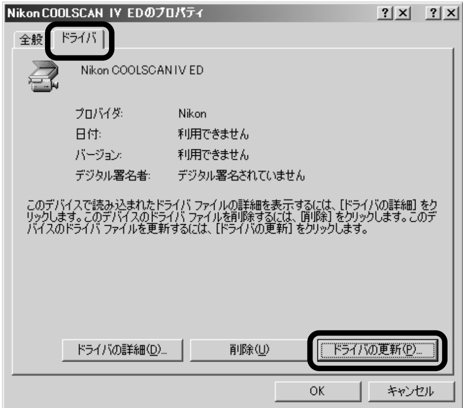
デバイスドライバの更新（Windows 2000 Professional）

デバイスの動作確認で「このデバイスは正常に動作しています」と表示されなかった場合や、[イメージングデバイス] の下に表示されていない場合に、次の手順でデバイスドライバを更新します。

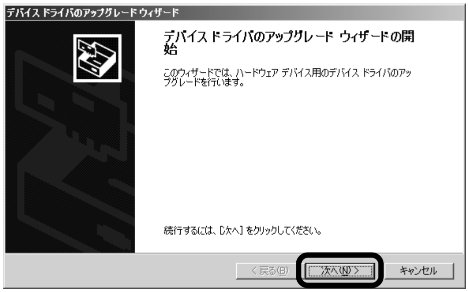
1 「デバイスの動作確認（Windows 2000 Professional）」の手順 **1** ～ **3**（P.66）と同じ操作で［デバイスマネージャ］タブを開きます。

ご使用のスキャナ名が [その他のデバイス] の下に表示されていたり、スキャナ名左側のアイコンに「！」、「？」や「×」マークが表示されている場合は、スキャナ名をダブルクリックしてスキャナのプロパティを表示します。

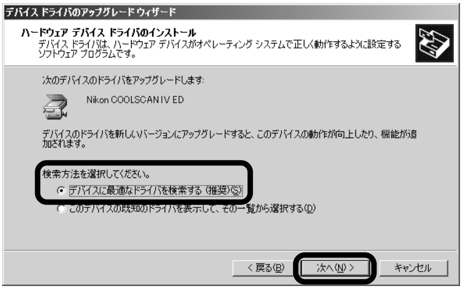
2 スキャナプロパティ表示画面の[ドライバ]タブにある[ドライバの更新]をクリックします。



3 ［デバイスドライバのアップグレードウィザード］画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。

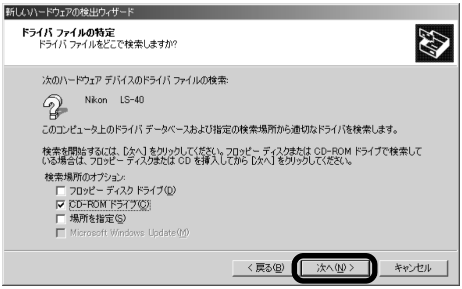


4 ［デバイスに最適なドライバを検索する］を選択して、［次へ］をクリックします。



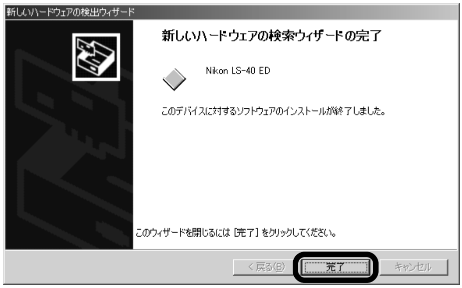
5 Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、[Exit] をクリックしてインストール画面を閉じてください（Shift キーを押しながら挿入すると、Nikon Scan 3.1 インストーラを起動せずにＣＤ を認識します)。

[CD-ROMドライブ] を選択して、[次へ] をクリックします。



6 ドライバのインストール完了を知らせる画面が表示されます。［完了］をクリックして終了します。

再起動を促す画面が表示された場合は、[はい] をクリックしてコンピュータを再起動します。



7 スキャナが Windows デバイスとして正常に動作しているかを確認してください（📖 P.66～67)。

Windows Millennium Edition (Me)

スキャナのデバイス登録（Windows Me）

1 スキャナの電源をオンにします。

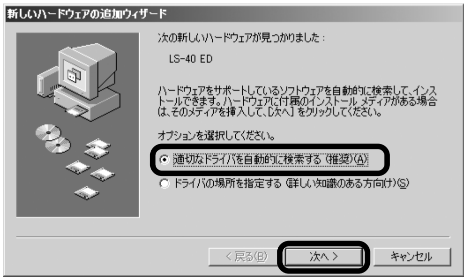
コンピュータが初めてスキャナを認識したときは、新しいハードウェアの検出を知らせるメッセージ[新しいハードウェアの追加ウィザード］が表示されます。

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。



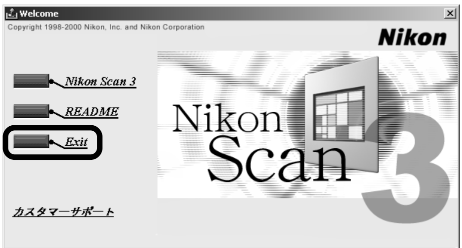
2 ［適切なドライバを自動的に検索する］を選択して、［次へ］をクリックします。

デバイス登録に必要なファイル（複数）のインストールが始まります。



補足

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入したときに、ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、[Exit]をクリックしてインストール画面を閉じてください（Nikon Scan 3 CDを、左Shiftキーを押しながらCD-ROMドライブに挿入すると、インストール画面は開きません）。



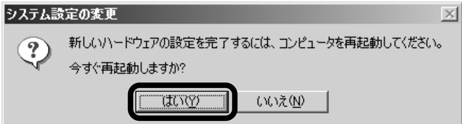
3 インストールが終了すると、右の画面が表示されます。［完了］をクリックします。



4 右の画面が表示されます。［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。

以上でスキャナのデバイス登録は終了です。

登録完了後、スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているかを確認してください（P.72）。



COOLSCAN IV ED

デバイスの動作確認（Windows Me）

デバイス登録が完了したら、デバイスが正常に動作していることを、次の手順で確認します。

1 スキャナとコンピュータが接続され、スキャナの電源が入っていることを確認します。

2 ［スタート］メニューの［設定］から、［コントロールパネル］を選択し、［システム］アイコンをダブルクリックします。

3 ［システムのプロパティ］画面が表示されますので、［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

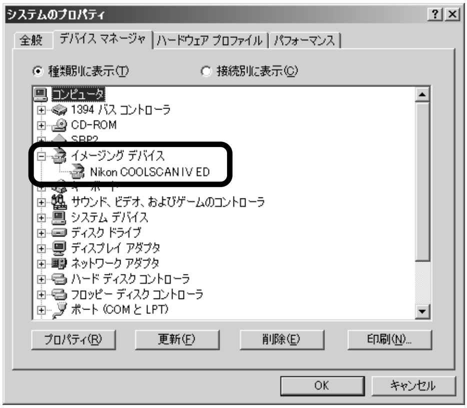


4 ご使用のスキャナ名が、イメージングデバイスとしてデバイスの一覧に表示されているか確認します。［イメージングデバイス］アイコンが表示されている場合は、アイコン左側の［+］マークをクリックすると［−］マークに変わり、イメージングデバイスの一覧が表示されます。



5 スキャナ名が［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合は、「デバイスドライバの更新（Windows Meの場合）」（P.74）へ進んでください。

一覧から、ご使用のスキャナ名をダブルクリックします。



6 スキャナのプロパティが表示されます。［全般］タブの［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていることを確認して完了です。それ以外のメッセージが表示される場合は、「デバイスドライバの更新（Windows Me の場合）」（P.74）へ進んでください。



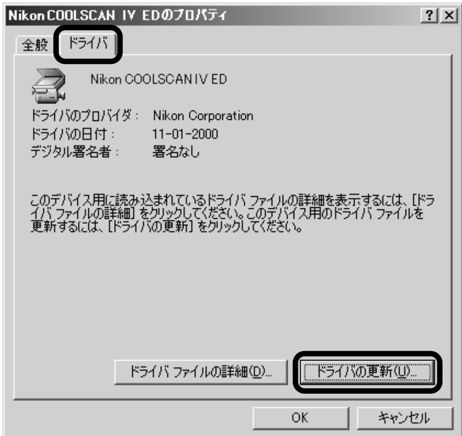
デバイスドライバの更新（Windows Me）

デバイスの動作確認で「このデバイスは正常に動作しています」と表示されなかった場合や、[イメージングデバイス] の下に表示されていない場合に、次の手順でデバイスドライバを更新します。

1 「デバイスの動作確認（Windows Me)」の手順 **1**～**3**（P.72）と同じ操作で［デバイスマネージャ］タブを開きます。

ご使用のスキャナ名が [その他のデバイス] の下に表示されていたり、スキャナ名左側のアイコンに「！」、「？」や「×」マークが表示されている場合は、スキャナ名をダブルクリックしてスキャナのプロパティを表示します。

2 スキャナプロパティ表示画面の[ドライバ]タブにある[ドライバの更新]をクリックします。



3 ［デバイスドライバの更新ウィザード］画面が表示されます。Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、［Exit］をクリックしてインストール画面を閉じます（Shift キーを押しながら挿入すると、Nikon Scan 3インストーラを起動せずにCDを認識します)。



4 ［最適なドライバを自動的に検索する］を選択して、［次へ］をクリックします。



※ 検出されたドライバの一覧が表示された場合は、［場所］欄に［LS40ME.INF］が含まれるドライバを選択し、［OK］をクリックします。



5 ドライバの検出を知らせる画面が表示されます。［完了］をクリックして終了します。

再起動を促す画面が表示された場合は、［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。



6 スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているかを確認してください（P.72～73）。

Windows 98 Second Edition (SE)

スキャナのデバイス登録（Windows 98SE）

1 スキャナの電源をオンにします。

コンピュータが初めてスキャナを認識したときは、新しいハードウェアの検出を知らせるメッセージ[新しいハードウェアの追加ウィザード］が表示されます。

[次へ］をクリックします。



2 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する] を選択して、[次へ] をクリックします。



補足

Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入したときに、ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、[Exit] をクリックしてインストール画面を閉じてください（Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入するときに、左Shiftキーを押しながら挿入すると、インストール画面は開きません)。



3 右の画面が表示されます。

[検索場所の指定] を選択して、[参照] をクリックします。



4 [フォルダの参照]画面が表示されます。

CD-ROM (Nkscan3) 内の [INF] フォルダを開き、[ＩＮＦ] フォルダ内の [Ls40] フォルダを選択して、[OK] をクリックします。

※フォルダを開くには、アイコン左側の [+] マークをクリックし、[−] マークにします。



5 [検索場所の指定] の欄に、[(CD-ROM ドライブ):¥INF¥LS40] フォルダが指定されていることを確認します。

※ [(CD-ROM ドライブ):¥INF¥LS40] が指定されていない場合は、[参照] をクリックして、もう一度 **4** の手順を行ってください。

[次へ] をクリックします。



6 右の画面が表示されます。

［次へ］をクリックします。



7 右の画面が表示されます。

［完了］をクリックします。

以上でスキャナのデバイス登録は終了です。

※ 再起動を促す画面が表示された場合は、コンピュータを再起動してください。

登録完了後、スキャナがWindowsデバイスとして正常に動作しているか確認してください（📖 P.79）。



デバイスの動作確認（Windows 98SE）

デバイス登録が完了したら、デバイスが正常に動作していることを、次の手順で確認します。

1 スキャナとコンピュータが接続され、スキャナの電源が入っていることを確認します。

2 ［スタート］メニューの［設定］から、［コントロールパネル］を選択し、［システム］アイコンをダブルクリックします。

3 ［システムのプロパティ］画面が表示されますので、［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

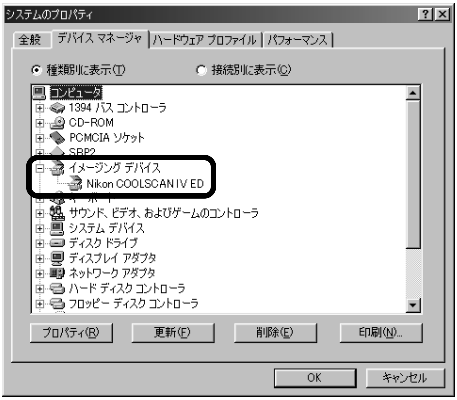


4 ご使用のスキャナ名が、イメージングデバイスとしてデバイスの一覧に表示されているか確認します。［イメージングデバイス］アイコンが表示されている場合は、アイコン左側の［+］マークをクリックすると［−］マークに変わり、イメージングデバイスの一覧が表示されます。



5 スキャナ名が［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合は、「デバイスドライバの更新(Windows 98 SE)」(P.81）へ進んでください。

一覧から、ご使用のスキャナ名をダブルクリックします。



6 スキャナのプロパティが表示されます。［全般］タブの［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていることを確認して完了です。それ以外のメッセージが表示される場合は、「デバイスドライバの更新（Windows　98SE)」(P.81）へ進んでください。

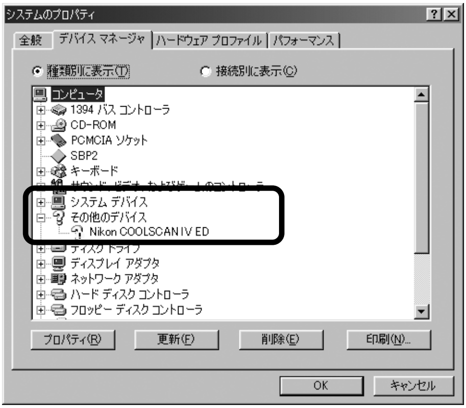


デバイスドライバの更新（Windows 98 SE）

デバイスの動作確認で「このデバイスは正常に動作しています」と表示されなかった場合や、［イメージングデバイス］の下に表示されていない場合に、次の手順でデバイスドライバを更新します。

1 「デバイスの動作確認（Windows 98 SE)」の手順 **1**～**3**（P.79）と同じ操作で［デバイスマネージャ］タブを開きます。

ご使用のスキャナ名が［その他のデバイス］の下に表示されていたり、スキャナ名左側のアイコンに「！」、「？」や「×」マークが表示されている場合は、スキャナ名をダブルクリックしてスキャナのプロパティを表示します。



2 スキャナプロパティ表示画面の［全般］タブにある［ドライバの再インストール］をクリックします。



3 ［デバイスドライバの更新ウィザード］画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。



4 ［現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する］を選択して、［次へ］をクリックします。



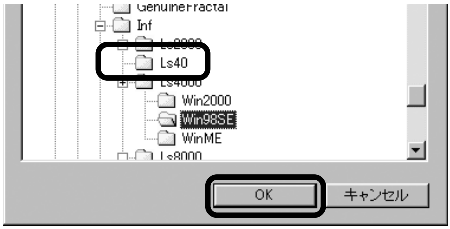
5 Nikon Scan 3 CDをCD-ROMドライブに挿入します。ソフトウェアのインストール画面が自動的に開いた場合は、［Exit］をクリックしてインストール画面を閉じます（Shiftキーを押しながら挿入すると、Nikon Scan 3.1 インストーラを起動せずにＣＤ を認識します）。［検索場所の指定］を選択して［参照］をクリックします。



6 ［フォルダの参照］画面でCD-ROM内の次の場所を選択します。

［¥INF¥LS40］

［OK］をクリックすると手順６の画面に戻りますので、［次へ］をクリックします。



7 ドライバの検出を知らせる画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。



8 ドライバのインストール完了を知らせる画面が表示されますので、［完了］をクリックして終了します。



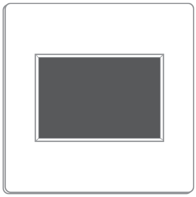
9 スキャナがWindows デバイスとして正常に動作しているかを確認してください（P.79～80）。

35mmマウントフィルムを
スキャンする

付属のスライドマウントアダプタMA-20(S)を使用して、35mmマウントフィルムをスキャンする手順について説明します。

Step 1: フィルム原稿を用意する

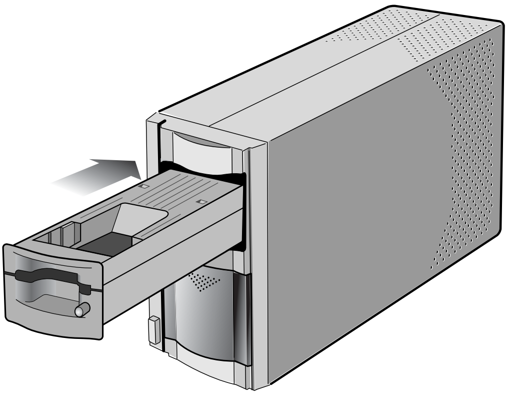
スライドマウントアダプタ MA-20(S)を使用すると、35mm マウントフィルムのスキャンをすることができます。



35mmマウント
フィルム

Step 2: アダプタをスキャナにセットする

スキャナ本体が動作中でない（表示 LED がゆっくりと点滅をしていない）ことを確認し、スライドマウントアダプタ MA-20(S)を装着します。



- MA-20（S）を装着するときは、アダプタスロットカバーを開き、MA-20（S）がアダプタスロットの奥に突き当たるまでゆっくりと差し込んでください。
- MA-20（S）が正常に装着されると表示 LED が数回点滅し、点灯に変わります。

Step 3: フィルムを挿入する

マウントフィルムを１枚づつ挿入します。フィルム光沢面を上（乳剤面を下）にして、図のように縦長の方向でスライドマウントアダプタ MA-20(S)のフィルムスロットに差し込みます。軽く奥に突き当たるまで差し込んでください。



対応しているマウントフィルムは厚さ 1.0 ～ 3.2mm ／幅 49 ～ 50.8mm です。それ以外のマウントフィルムは使用できません。

Step 4: Nikon Scanを起動してスキャンする

Nikon Scanを使用してスキャンします（Nikon Scanを操作する各手順の詳細は「Nikon Scan 3ソフトウェアマニュアル」をご覧ください）。

スキャンの手順

1 Nikon Scanを起動します

Windowsの場合

［スタート］をクリックして［プログラム］メニューの中の［Nikon Scan 3.1］から［Nikon Scan 3.1］を選択します。

デスクトップ上に作成したアイコンをダブルクリックしてもNikon Scanを起動できます。



スタートメニューから起動



デスクトップ上の
アイコンから起動

Macintoshの場合

インストール時に選択した場所にある［Nikon Software］フォルダ内の［Nikon Scan 3.1］フォルダを開き、［Nikon Scan 3.1］アイコンをダブルクリックします。



● Mac OS Xの場合

［Macintosh HD］の［Applications］フォルダ内に［Nikon Software］フォルダがあります。その中の［Nikon Scan 3］フォルダを開き、［Nikon Scan 3］アイコンをダブルクリックします。



補足

画像の取り込みは、TWAIN（Windows）またはAdobe Photoshop 5.0形式のプラグイン（Macintosh）をサポートしているアプリケーションからでも可能です（Mac OS Xを除く）。

Windowsの場合：
アプリケーションの［読み込み］などの画像取り込みメニューから［Nikon Scan］を選択してください（詳しくはアプリケーションの説明書を参照してください）。

Macintoshの場合：
Nikon Scan Plugin 3.1がアプリケーションのプラグインフォルダにインストールされている必要があります（詳しくはアプリケーションの説明書を参照してください）。

2 Nikon Scan のスキャンウィンドウが開きます。



スキャンウィンドウ

3 Nikon Scanのフィルムタイプメニューから、使用するフィルム原稿の種類を選択します。



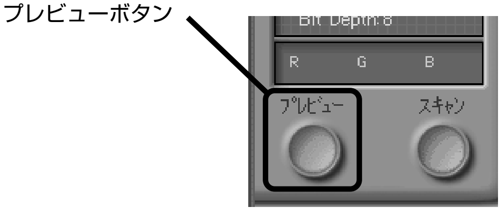
4 Nikon Scanのスキャンモードメニューから、使用するカラーモデルを選択します。

通常は［キャリブレートRGB］を選択します。モノクロフィルム使用時は［グレースケール］を、業務用印刷などの場合は［CMYK］を選択します。



5 プレビューを行います。プレビュー画像は最終的なスキャンの前にスキャン範囲を決めたり、色合いなどを確認、調整するために用います。

［プレビュー］ボタンをクリックし、スキャンする画像のプレビュー画像を読み込みます。

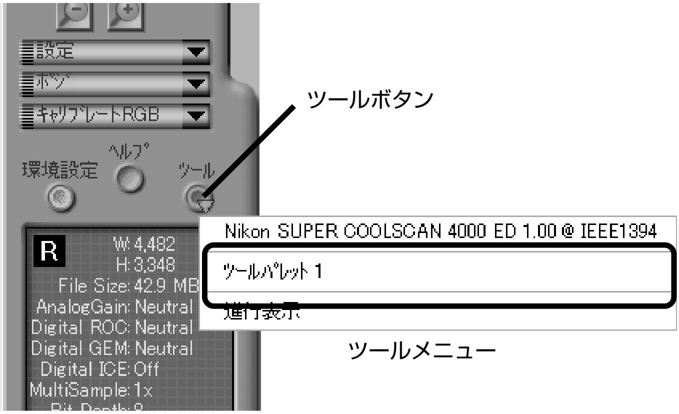


プレビュー画像が読み込まれるとプレビューエリアに表示されます。



6 ツールパレットを使用すると、画像のスキャン範囲、出力サイズや解像度などの設定や、フィルムの傷や粒子のあらさ、退色などを補正できます。

スキャン前に、画像のコントラスト、色、シャープネスを編集することができます。ツールパレットを開くにはスキャンウィンドウのコントロールエリアにある [ツール] ボタンをクリックして、表示されたメニューから［ツールパレット 1］を選択します。





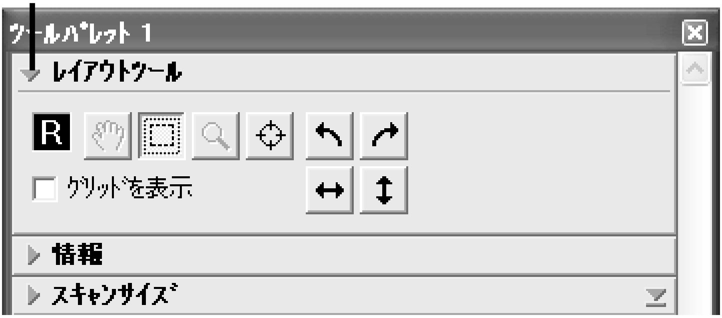
ツールパレット 1

参照ページ	参照項目
P.40	ソフトウェアマニュアル：ツールパレット

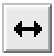
7 必要に応じて画像を回転・反転させます。ツールパレットウィンドウにある［レイアウトツール］パレットタイトル左端の▶アイコンをクリックすると［レイアウトツール］パレットが開きます。

ここでは、を使用して、右に 90° 回転させます。

クリックするとレイアウトツールパレットが開閉します



次の４つのボタンで操作します。

	画像を右に 90° 回転します
	画像を左に 90° 回転します
	画像の左右を反転します
	画像の上下を反転します

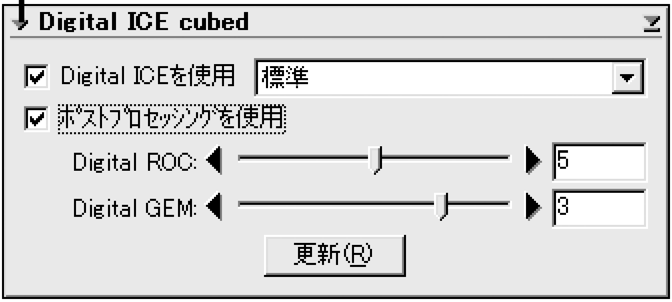
プレビュー画像の回転・反転は画像のスキャンにも反映されます。レイアウトパレット左側に表示される［R］の文字の方向は、画像の回転・反転の状態を示しています。

参照ページ	**参照項目**
P.43	ソフトウェアマニュアル：［レイアウトツール］パレット

8 **必要に応じてフィルムの傷、ゴミ、退色や粒状の影響を軽減させる機能を使用します。**

［Digital ICE cubed］（Digital ICE³）パレットタイトル左端の ▶ アイコンをクリックして［Digital ICE cubed］（Digital ICE³）パレットを開きます（詳しくはソフトウェアマニュアルの P.51 をご覧ください）。

クリックするとパレットが開閉します



［Digital ICE］

傷やゴミの影響を軽減する機能です。使用するには、［Digital ICE を使用］のチェックボックスをオンにします。オンにすると、右のプルダウンメニューから［標準］または［強］モードが選択できます。

［強］モードでは、こまかい傷や微量の汚れなどを修正しますが、画像のシャープさが失われることがあります。効果はプレビュー画像で確認します。［プレビュー］ボタンをクリックしてプレビュー画像を更新してください。

［Digital ROC、Digital GEM］

［ポストプロセッシングを使用］のチェックボックスをオンにすると、［Digital ROC］、［Digital GEM］の各機能が使用できます。

［Digital ROC］ではフィルムの色の復元を行い、［Digital GEM］ではフィルムの粒子のざらつきの影響を軽減します。使用するときは、スライダで補正量を調整します。補正量が０のとき、各機能はオフになり、数値が大きいほど補正量は大きくなります。初期値は［Digital ROC］は５、［Digital GEM］は３です。

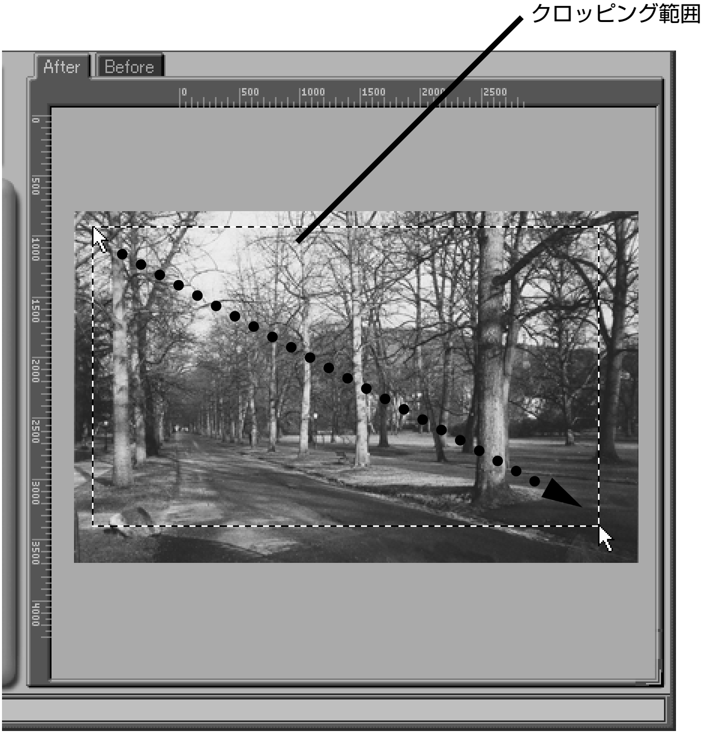
効果はプレビュー画像で確認します。［更新］ボタンをクリックしてプレビュー画像を更新してください。

重要

Digital ICE³ 機能は複雑な処理を必要とするため、スキャン処理にかかる時間が長くなります。処理の時間はコンピュータの処理速度や画像の大きさなどによっても変わります。

参照ページ	参照項目
P.51	ソフトウェアマニュアル：画像補正

9 画像をスキャンする範囲（クロッピング範囲）を選択します。クロップツール（⬚）を選択し、プレビュー画像上でスキャンする範囲の対角線をマウスでドラッグすると、選択された範囲が点線で囲まれて表示されます。



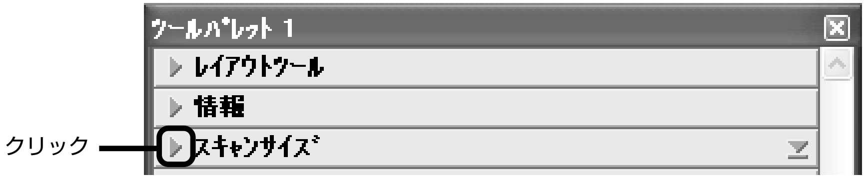
クロッピング範囲の枠（点線）をドラッグすると、範囲の大きさを変えることができます。クロッピング範囲内（点線の内側）でドラッグすると、範囲の大きさを変えずに移動することができます。

クロッピング範囲について

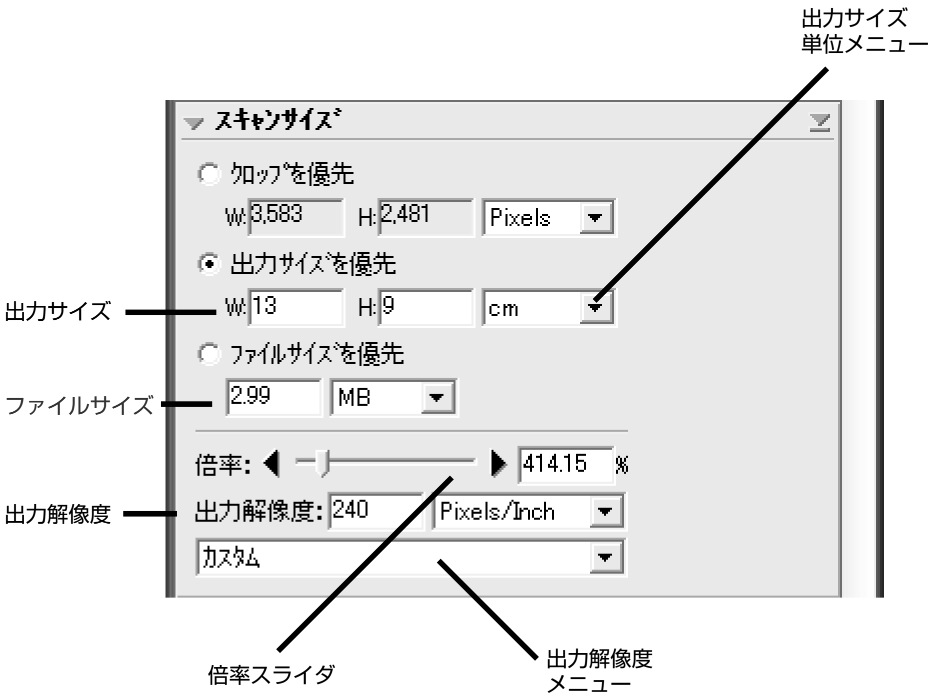
プレビューエリアの範囲内でダブルクリックすると最大読みとり範囲になります。この場合はクロッピング範囲を示す点線は表示されません。

10 必要に応じて、読み込む画像の大きさ（サイズ）や印刷時の出力解像度設定などを行います。数値を入力してクロッピング範囲の大きさを指定することもできます。

ツールパレットウィンドウにある［スキャンサイズ］パレットタイトル左端の ▶ アイコンをクリックすると、［スキャンサイズ］パレットが開きます。



［スキャンサイズ］パレットで出力サイズを指定するには、次の3つの方法があります。



参照ページ	参照項目
P.46	ソフトウェアマニュアル：［スキャンサイズ］パレット

[クロップを優先]

画像上で選択したスキャン範囲(クロッピング)を固定して、画像の寸法、解像度、ファイルサイズを調整する場合に選択します。

スキャン範囲はプレビュー画像上でマウスをドラッグして指定します。[出力サイズを優先] 項目の下にある [W](幅) または [H](高さ) の一方に数値を入力すると、スキャン範囲の縦横の比率に合わせて、もう一方の数値が調整されます。

[出力サイズを優先]

出版やホームページ作成など、画像の寸法が決定している場合に、出力寸法を固定して他の数値を調整するとき選択します。

プレビュー画像上でマウスをドラッグして、およそのスキャン範囲を指定します。出力サイズの指定に使用する単位を選択し、出力する画像の [W](幅) と [H](高さ) の数値を入力すると、[H] と [W] の比率に合わせて、スキャン範囲の縦横の比率が調整されます。

[ファイルサイズを優先]

保存する画像のファイルサイズを固定し、他の数値を調整する場合に使用します。保存場所に制限がある場合、通信する場合、あらかじめファイルサイズが指定されている場合などに便利です。プレビュー画像上でマウスをドラッグして、およそのスキャン範囲を指定します。ファイルサイズの指定に使用する単位を選択し、ファイルサイズを入力すると、その他の数値が自動で調整されます。

11 ツールパレット内の以下のパレットの機能を使用することで、画像の明るさや色あいの編集などができます。必要に応じて編集を行ってください。詳しくは Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアル CD-ROM をご覧ください。

[トーンカーブ]

画像の明るさ、色のバランスやコントラストを、より細かく調整することができます。

例えば、シャドウ部、ハイライト部、中間調部ごとに階調域のコントラストを高めることができます。また、色チャンネルごとの調整も可能です。

[カラーバランス]

画像の明るさ、コントラスト、各色（赤、緑、青）のバランスを調整します。

[LCH エディタ]

画像の明度（Luminosity）、彩度（Chroma）、色相（Hue）を調整します。明度は階調域ごとの明るさを、彩度は色の鮮やかさをそれぞれ設定します。色相は特定の色を別の色に変換します。

[アンシャープマスク]

画像の鮮鋭度を高めるためのフィルタで、シャープネス処理のひとつです。アンシャープマスクをかけると、輪郭部分の色や明るさの差が強調されます。

これらのパレットを開くには、各パレットのタイトル左端の ▶ アイコンをクリックします。



参照ページ　参照項目

参照ページ	参照項目
P.63	ソフトウェアマニュアル：[トーンカーブ] パレット
P.76	ソフトウェアマニュアル：カラーバランス
P.78	ソフトウェアマニュアル：LCH エディタ
P.85	ソフトウェアマニュアル：[アンシャープマスク] パレット

これらの色調整はプレビュー画像やスキャン画像に反映されます。プレビューエリアの［After］タブをクリックすると、色調整が反映されたプレビュー画像が表示されます。変更前の画像を確認するときは［Before］タブをクリックし、効果を確認しながら調整できます。

［After］／［Before］タブ



補足

Nikon Scanアプリケーションで使用している場合は、Ctrl-「T」（Windows）または⌘-「T」（Macintosh）のショートカットで［After］タブと［Before］タブを交互に切り替えられます。

12［スキャン］ボタンをクリックします。読み込み動作が始まります。



スキャンが完了すると、読み込んだ画像が表示されます。



Windows



Macintosh

スキャンされた画像は、保存して再度開いたり、Photoshopなどのアプリケーションで編集することができます。

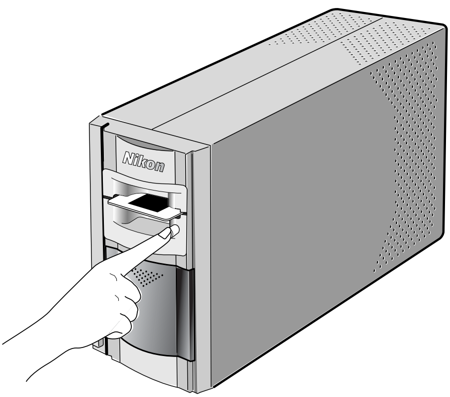
メモ

スキャンウィンドウの後ろに読み込んだ画像が隠れている場合があります。このような場合はスキャンウィンドウを閉じてください。

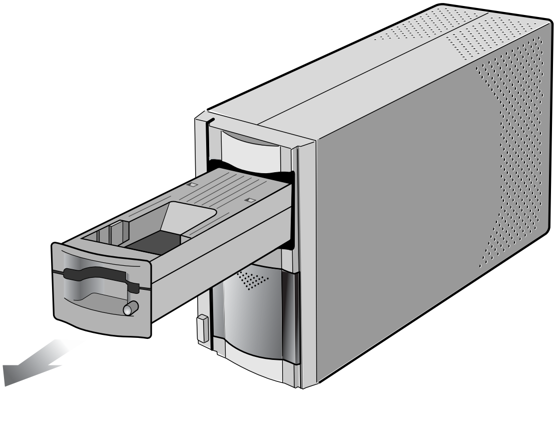
13 スキャン後、スキャンウィンドウを閉じてから、別の画像をスキャンする場合には［ファイル］メニューから［スキャンウィンドウを開く］（Windows版）または［Nikon Scan］メニューから［ツール］（Windows 版／Macintosh 版）のサブメニューからスキャンウィンドウを開くスキャナを選択します。スキャンウィンドウが開いたら再度、手順 **3** から **12**（📖 P.87～97）を繰り返します。Nikon Scan を TWAIN ソースまたは読み込みプラグインとして使用する場合はメインアプリケーションの［インポート］または［読み込み］などのコマンドで、Nikon Scan を指定してください。

14 次の順序で、Nikon Scan を終了し、スキャナの電源をオフにします。

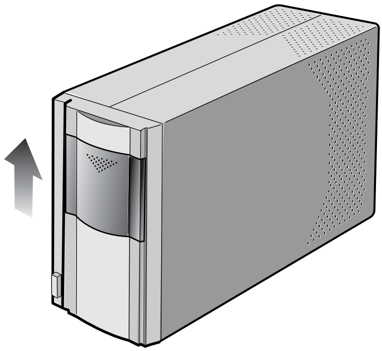
14-1 スライドマウントアダプタ MA-20(S)前面のイジェクトボタンを押して、スライドマウントを取り出します。



14-2 フィルムアダプタを引き出して取り外します。



14-3 アダプタスロットカバーを閉じます。



14-4 Nikon Scanの［ファイル］メニューから［終了］コマンドを選択します。

メインアプリケーションでNikon ScanをTWAINソースとして使用している場合は、クローズボタンをクリックしてスキャンウィンドウを閉じてください（Windows）。

メインアプリケーションでNikon Scanをプラグインとして使用している場合は、Nikon Scanの［ファイル］メニューから［終了］コマンドを選択してください（Macintosh）。

14-5 COOLSCAN IV EDをご使用の場合は、電源スイッチを押して、スキャナの電源をオフにします。

4000 EDをご使用の場合は、スキャナの電源をオフにする手順がご使用のOSによって異なります。下記の手順どおりにスキャナの電源をオフにしてください。

[Mac OSの場合]

表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows XPの場合]

表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows 2000 Professionalの場合]

表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows Meの場合]

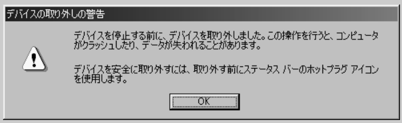
Windows Meを終了（パソコンの電源を切る）してから、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows 98 SEの場合]



タスクバーからハードウェア接続・解除ボタンを左クリックし、接続されている機器のリスト中のNikon SUPER COOLSCAN 4000 ED IEEE 1394 SBP2 Deviceを選択します。[安全なハードウェア取り外しダイアログ] が表示されますので、[OK] ボタンをクリックし、画面の指示にそってスキャナとの交信を中断させます。電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

「ハードウェアの取り外し」を実行せずに電源オフや取り外しをすると次のようなメッセージが現れますのでご注意ください。



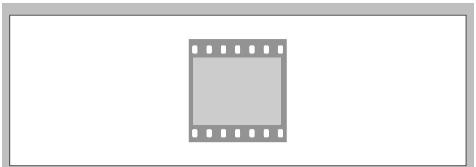
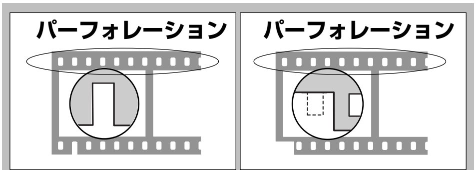
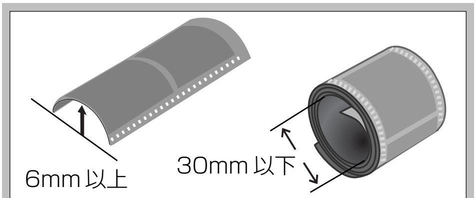
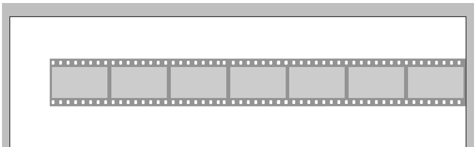
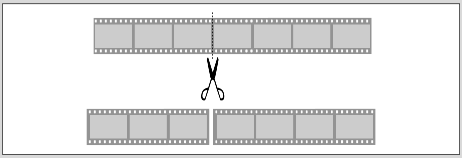
35mmストリップフィルムを スキャンする

35mm ストリップフィルムをスキャンする方法について説明します。35mm ストリップフィルムのスキャンには、ストリップフィルムホルダ SA-21 またはフィルムホルダ FH-3 とスライドマウントアダプタ MA-20(S)を併せて使用します。

SA-21 でスキャンできないフィルムについて

SA-21 で使用できないフィルム

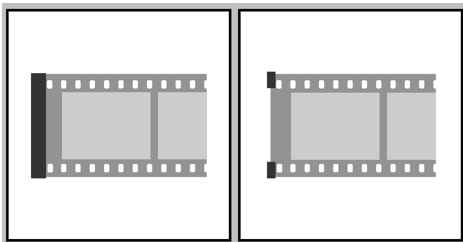
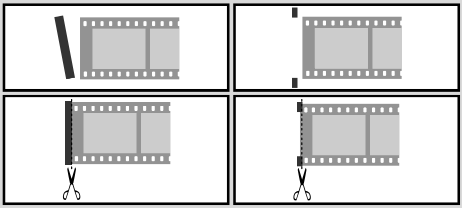
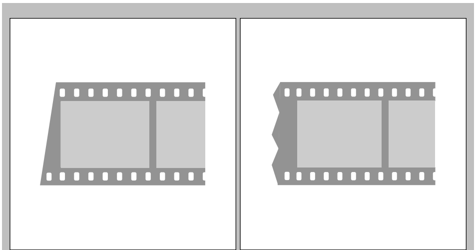
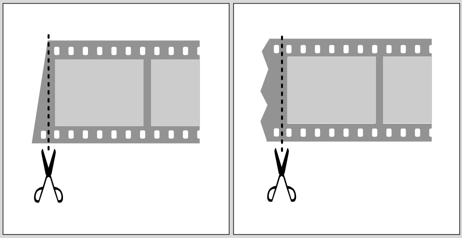
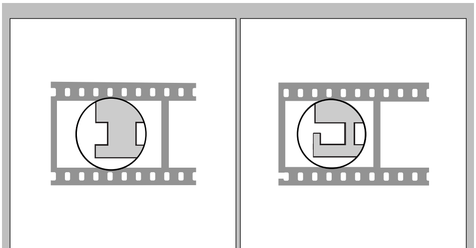
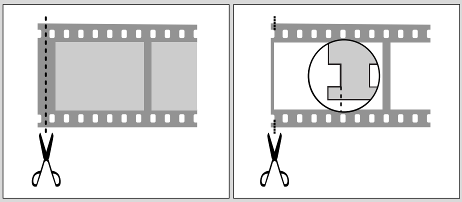
フィルムアダプタ SA-21 では次のようなフィルムはご使用になれません。

フィルムの状態	対応
 フィルムが 1 コマのみのもの	付属のフィルムホルダ FH-3 とスライドマウントアダプタ MA-20 (S)を併用します。 FH-3 を使用する場合の手順については P.105 をご覧ください。
 パーフォレーションや、パーフォレーション間が欠けているもの	付属のフィルムホルダ FH-3 とスライドマウントアダプタ MA-20 (S)を併用します。 FH-3 を使用する場合の手順については P.105 をご覧ください。
 フィルムがカールしているもの	付属のフィルムホルダ FH-3 とスライドマウントアダプタ MA-20 (S)を併用します。 FH-3 を使用する場合の手順については P.105 をご覧ください。
 フィルムが 7 コマ以上のもの	 フィルムが 2 〜 6 コマになるように、はさみなどでまっすぐに切断します。切断したくない場合は 4000 ED のみオプションのロールフィルムアダプタ SA-30 をご利用できます。

参照ページ	参照項目
P.105	FH-3 を使用する場合
P.143	オプション製品について

SA-21 で使用するために処置の必要なフィルム

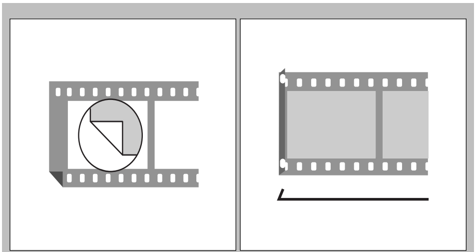
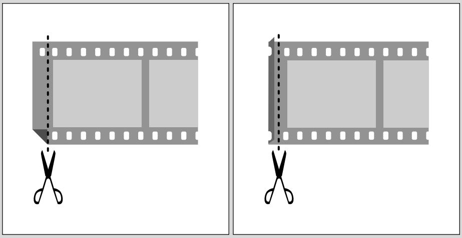
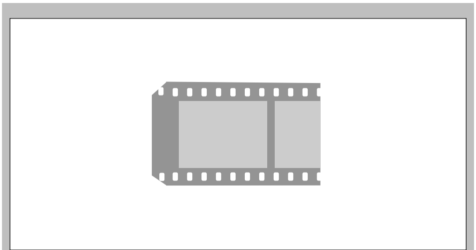
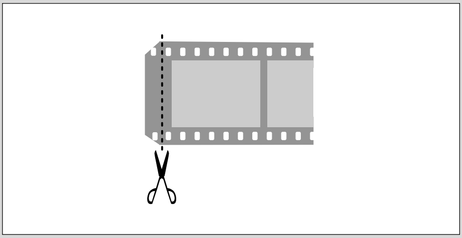
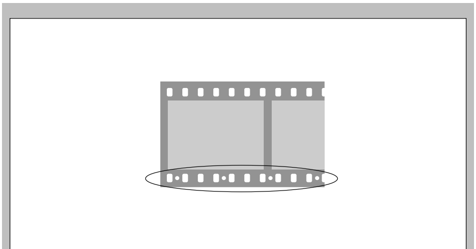
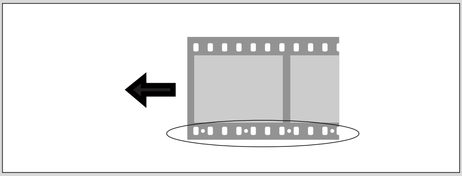
次のようなフィルムは、ストリップフィルムアダプタ SA-21 で使用するために処置が必要です。FH-3 と MA-20 (S)を併用すると、そのままご使用になれます。
FH-3 を使用する場合の手順については P.105 をご覧ください。

フィルムの状態	対応
 フィルム先端にテープの貼られているもの	 テープをはがすかパーフォレーションにかからないようにはさみ等でまっすぐに切り落とします。テープをはがしたときにテープの粘着が残っている場合は FH-3 をご使用ください。
 フィルムの先端が斜めのものやちぎれているもの	 パーフォレーションにかからないようにはさみ等でまっすぐに切り落とします。
 先端のパーフォレーションが切れているもの	 パーフォレーションにかからないようにはさみ等でまっすぐに切り落とします。 パーフォレーションにかかる場合は図のように端だけを切り落とします。

注意

- パーフォレーションや、フィルム表面に、ほこりのついたフィルムは、ブロア等でゴミを吹き飛ばしてください。パーフォレーション上にゴミやほこりなどが付着していると誤検出する場合があります。
- 指紋が付着したフィルムは、乾いた布などでフィルム表面を傷つけないように拭き取ってください。

FH-3 を使用する場合の手順については P.105 をご覧ください。

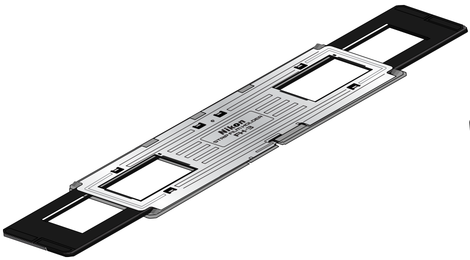
フィルムの状態	対応
 フィルム先端が折れているもの	 パーフォレーションにかからないようにはさみ等でまっすぐに切り落とします。
 フィルム先端が欠けているもの	 パーフォレーションにかからないようにはさみ等でまっすぐに切り落とします。
 パーフォレーション間にせん孔などが開いているもの	 片側にせん孔などが開いている場合は、上図の方向にフィルムを挿入します。 両側にせん孔などが開いている場合は、FH-3 をご使用ください。

注意

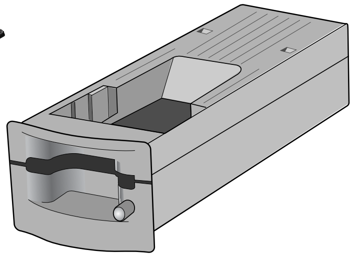
- フィルム端をはさみ等を使用して切り落とす場合は手を切る等のケガをしないよう十分に気をつけてください。
- 処置をしたフィルムや読み取り可能なフィルムでも、現像の直後に初めてご使用になる場合など、フィルムがつまる場合があります。このような場合にはフィルムホルダ FH-3 とスライドマウントアダプタ MA-20 (S)をご使用ください。

FH-3 を使用する場合

スライドマウントアダプタ MA-20(S)と合わせてフィルムホルダ FH-3 を使用すると、フィルムアダプタ SA-21 で使用できないフィルムや、1 ～ 6 コマまでのストリップフィルムをスキャンすることができます。

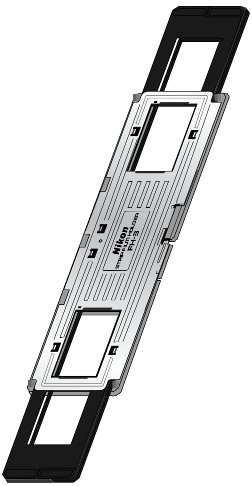


FH-3



MA-20(S)

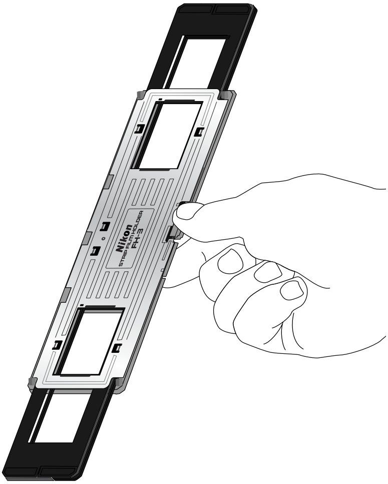
使用手順

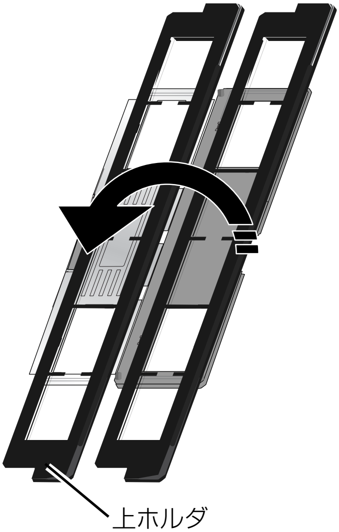


1 フィルムホルダのアダプタ上ホルダ面に印字された Nikon ロゴ等の文字面が上になるようにします。

	参照ページ	参照項目
	P.102	SA-21 で使用できないフィルムについて

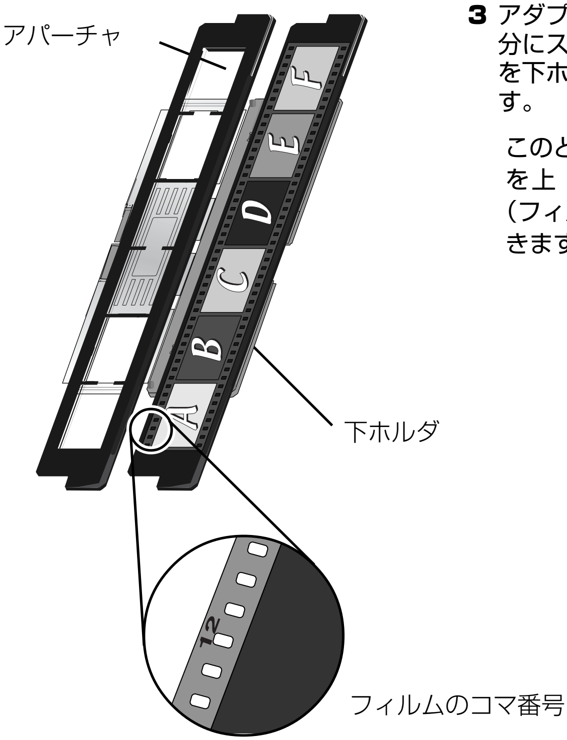
2 アダプタのクリックをはずし、上ホルダを開きます。





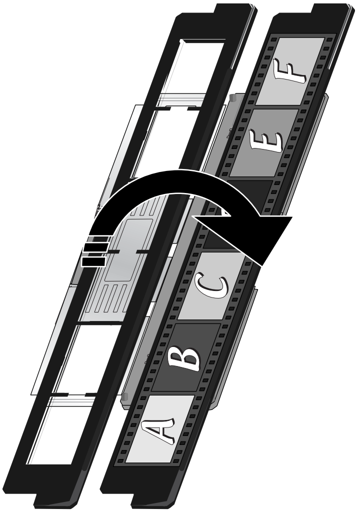
3 アダプタに固定されている下ホルダの部分にストリップフィルムをのせ、各コマを下ホルダのアパーチャ部分にあわせます。

このときストリップフィルムは、光沢面を上（乳剤面を下）にしてのせます（フィルムのコマ番号が読める面が表にきます）。

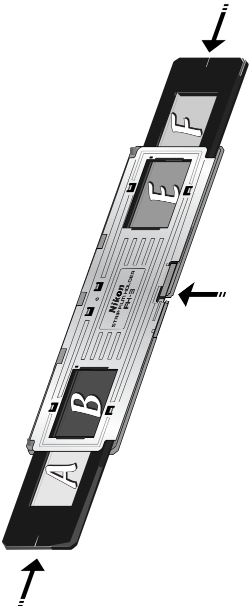


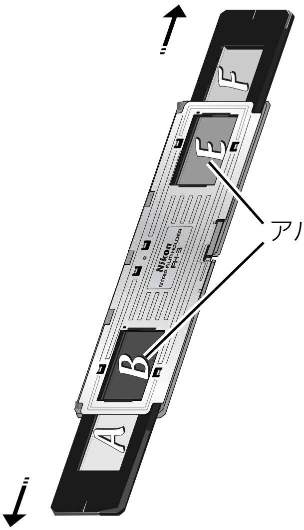
4 上ホルダを閉じます。

このとき上下のホルダの両端をあわせてから閉じてください。



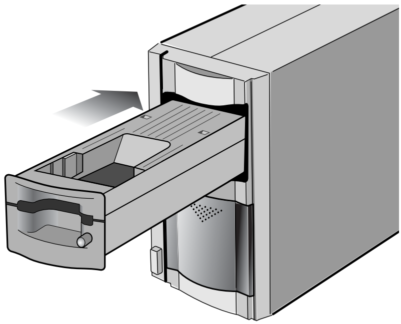
5 アダプタ蓋とアダプタのクリックをとめてから、ホルダの両端のクリックをとめます。





6 読み取りたいコマをアダプタの2カ所いずれかのアパーチャ部にあわせます。

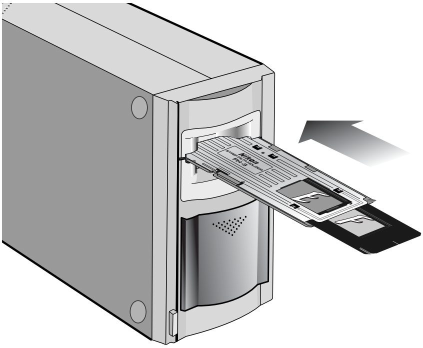
1 コマめから順番に読み込む場合は、P.110 の補足をご覧ください。



7 スキャナ本体が動作中でない（表示LED がゆっくりと点滅をしていない）ことを確認し､スライドマウントアダプタ MA-20(S)を装着します。

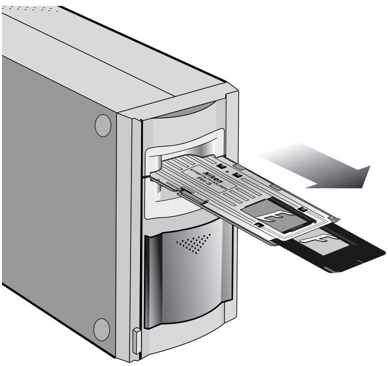
注意

- MA-20（S）を装着するときは、アダプタスロットカバーを開き、MA-20（S）がアダプタスロットの奥に突き当たるまでゆっくりと差し込んでください。
- 正常に装着されると表示 LED が数回点滅し、点灯に変わります。



8 読み取りたいコマをあわせたアパーチャをMA-20(S)のフィルムスロット側に向けて挿入します。

9 Nikon Scanを使用してスキャンします。詳しくは P.86～98をご覧ください。



10 スキャンが終了したら、スキャナ本体が動作中でないことを確認し、MA-20(S)のイジェクトボタンを使用しないで手で抜いてください。

スキャナの電源をオフにする方法については、 P.100をご覧ください。

注意

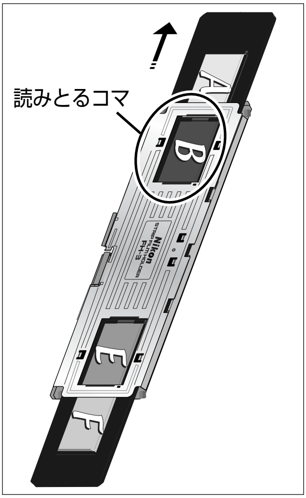
- フィルムホルダを無理に押し込まないでください。故障の原因となります。
- フィルムやフィルムホルダのゴミなどはフィルム面を傷つけないように注意してブロア等で吹き飛ばしてください。ゴミなどが付着したままで読みとると画質の劣化やフィルム面の損傷の原因となる場合があります。
- フィルムホルダFH-3は、直接手で引き出して取り出してください。MA-20(S)のイジェクトボタンは使用できません。

補足：順番に読み込む場合

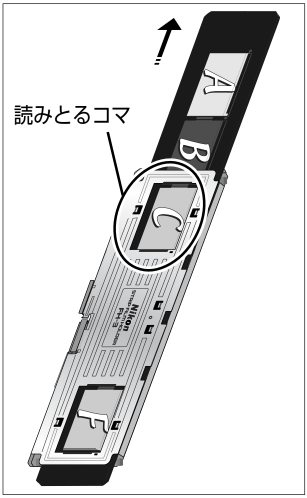
フィルムホルダを使用して１コマめから順番に読み込む場合は次のようになります。



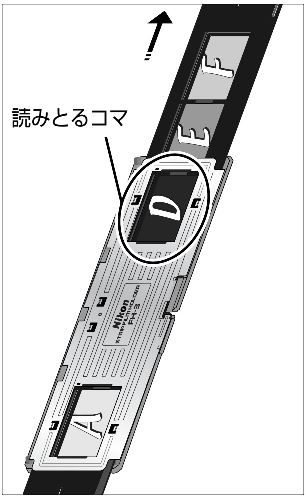
１コマめ



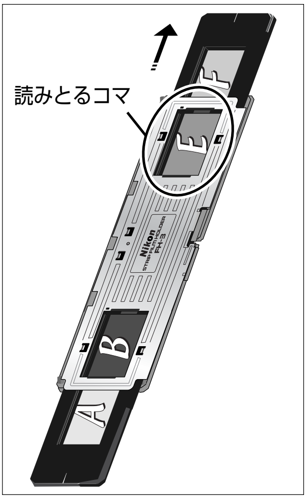
２コマめ



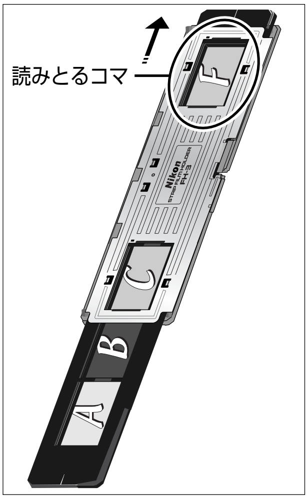
３コマめ



４コマめ



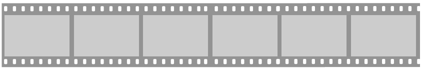
５コマめ



６コマめ

SA-21 を使用する場合

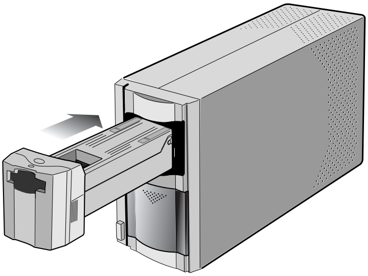
ストリップフィルムアダプタ SA-21 を使用すると、2 ～ 6 コマのストリップフィルムをスキャンすることができます。**SA-21 で使用できないフィルムについては、****P.102～104 をご覧ください。**



6 コマまでの 35mm
ストリップフィルム

使用手順

1 スキャナ本体が動作中でない（表示 LED がゆっくりな点滅をしていない）ことを確認して、SA-21 をスキャナに装着します。

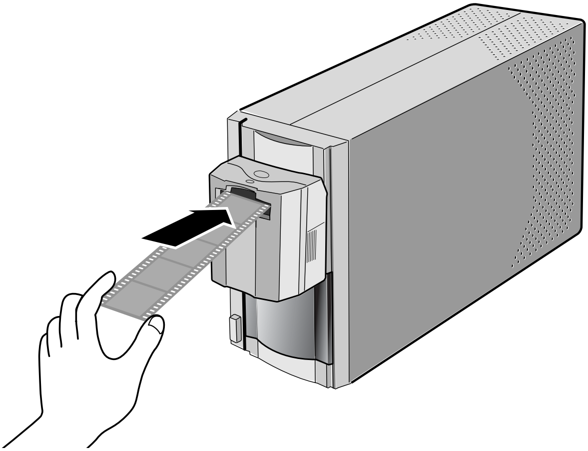


- アダプタスロットカバーを開き、アダプタをアダプタスロットの奥に突き当たるまでゆっくり差し込んでください。
- 正常に装着されると表示 LED が数回点滅し、点灯に変わります。

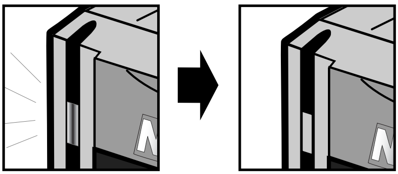
注意

- フィルムを挿入すると、スキャナはフィルム搬送の準備をします。その際に手でフィルムを引き出したり、フィルムの搬送を妨げないでください。エラーになります。
- ロックされたアダプタを誤って取り出そうとすると、アダプタの装着が緩み、その後スキャン動作ができなくなる場合があります。この場合はアダプタをしっかりと押し込んで装着し直してください。また、無理に取り出そうとすると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- フィルムを挿入する際に、ゴミがフィルムにつかないようにしてください。また、読み取り動作中に挿入口からフィルムが出ることがありますが、その際にもゴミやほこりなどがつかないようにしてください。

2 ストリップフィルムの光沢面を上（乳剤面を下）に向けて両側面を軽く持ち、カールやそりを与えないようにしてSA-21のフィルム挿入口に差し込みます。フィルムを数cm差し込むとフィルムが自動的に引き込まれ、スキャンの準備が始まります。



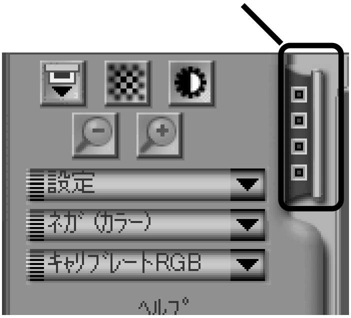
フィルムを引き込んでいる間は表示LEDがゆっくりと点滅し、準備が完了すると点灯に変わります。



3 Nikon Scan を起動しスキャンします。Nikon Scanでスキャンする詳しい手順については、 P.86 をご覧ください。また、ストリップフィルムアダプタ SA-21 使用時は、Nikon Scan のサムネイルエリアを開き、スキャンするコマを選択します（ P.113 ～ 114）。

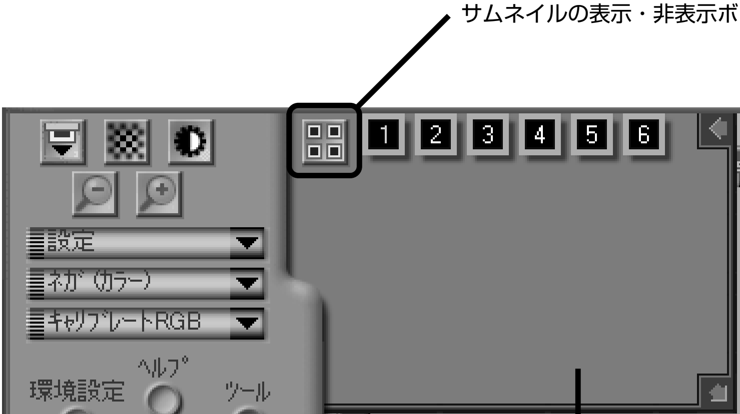
サムネイルエリアについて（SA-21 使用時）

ストリップフィルムアダプタSA-21 使用時は、プレビューの前にNikon Scan ウィンドウのサムネイルタブをクリックしてサムネイルエリアを開き、サムネイルの一覧からスキャンする画像を選択します。Nikon Scan ウィンドウの詳しい操作方法はNikon Scanソフトウェアマニュアルの P.19～P.25 をご参照ください。



操作方法

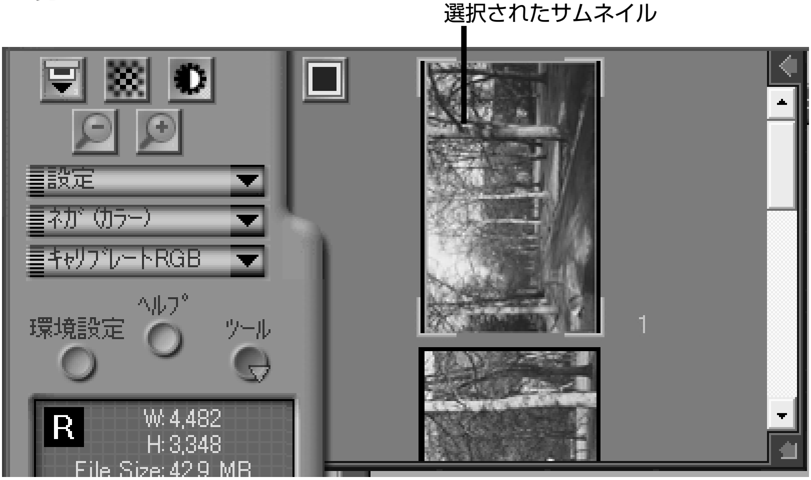
● Nikon Scan のフィルムタイプメニューから使用するフィルム原稿の種類と、スキャンモードメニューから使用するカラーモデルを選択します（ P.86～87）。サムネイルタブからサムネイルエリアを開くと、サムネイルエリアにコマ番号の一覧が表示されます。サムネイル表示をするときは をクリックします。 をクリックするとコマ番号の一覧表示に戻ります。



● サムネイルエリア枠をドラッグしてサムネイルエリアを広げるか、スクロールスライダで画面を移動すると２枚目以降のサムネイルを確認できます。



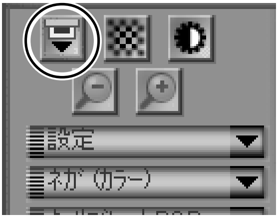
● スキャンする画像を選択するときは、それぞれのサムネイルや数字をクリックします。複数の画像を選択するときは Ctrl キー（Windows）またはコマンド（⌘）キー（Macintosh）を押しながら順にクリックします。Shiftキーを押しながら2つの画像をクリックすると、その間にある全ての画像も選択されます。詳しくは「Nikon Scan 3ソフトウェアマニュアル」をご覧ください。



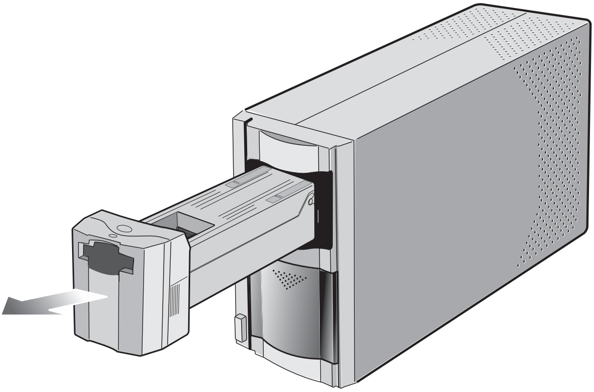
● プレビュー操作およびスキャン操作を行います（P.88～97）。

4 スキャンが終了したら、次の順序でNikon Scanを終了し、スキャナの電源をオフにします。

4-1　Nikon Scanのイジェクトボタンをクリックし、フィルムを排出させます。

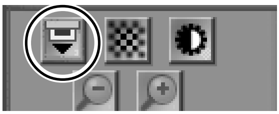


4-2　表示LEDの点滅が点灯に変わってから、フィルムアダプタを引き出して取り外します。



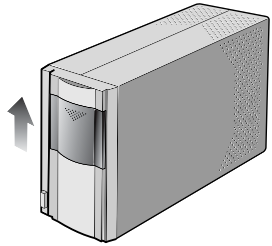
注意

- ストリップフィルムアダプタSA-21は、フィルムを挿入するとロックされます。アダプタをスキャナ本体から取り外すときは、取り外しを行う前に必ずNikon Scanソフトウェア上のイジェクトボタン（右図丸印）をクリックし、フィルムを排出してください。



- ロックされたアダプタを誤って取り出そうとすると、アダプタの装着が緩み、その後スキャン動作ができなくなる場合があります。この場合はアダプタをしっかりと押し込んで装着し直してください。また、無理に取り出そうとすると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- フィルムがアダプタに入ったままになっていると、Nikon Scanが立ち上がっていない場合やコンピュータの電源が入っていない場合には、スキャナの電源を再度オンにすることにより、自動的に排出されます。表示LEDの点滅が点灯に変わってからアダプタを取り外し、アダプタスロットカバーを閉じてください。

4-3　アダプタスロットカバーを閉じます。



4-4　Nikon Scan の［ファイル］メニューから［終了］コマンドを選択します。

メインアプリケーションでNikon ScanをTWAINソースまたは読み込みプラグインとして使用している場合はクローズボタンをクリックしてスキャンウィンドウを閉じてください。

4-5　COOLSCAN IV EDをご使用の場合は、電源スイッチを押して、スキャナの電源をオフにします。

4000 ED をご使用の場合は、スキャナの電源をオフにする手順がご使用のOSによって異なります。下記の手順どおりにスキャナの電源をオフにしてください。

[Mac OS の場合]

表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows XP の場合]

表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows 2000 Professional の場合]

表示LEDが点滅していないことを確認して、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows Me の場合]

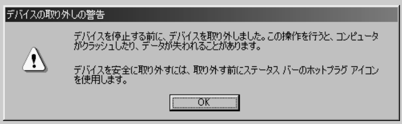
Windows Meを終了（パソコンの電源を切る）してから、電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

[Windows 98 SE の場合]



タスクバーからハードウェア接続・解除ボタンを左クリックし、接続されている機器のリスト中のNikon SUPER COOLSCAN 4000 ED IEEE 1394 SBP2 Deviceを選択します。［安全なハードウェア取り外しダイアログ］が表示されますので、［OK］ボタンをクリックし、画面の指示にそってスキャナとの交信を中断させます。電源ボタンを押してスキャナの電源をオフにします。

「ハードウェアの取り外し」を実行せずに電源オフや取り外しをすると次のようなメッセージが現れますのでご注意ください。



Nikon Scanについて

スキャナを操作するためのスキャナドライバソフトウェアNikon Scanについて簡単に説明します。詳しくはNikon Scanソフトウェアマニュアル（CD-ROM）をご参照ください。

ソフトウェアマニュアルの準備

ドライバソフトウェア Nikon Scan 3 のソフトウェアマニュアルは、Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアルCD-ROM に収録されています。ソフトウェアマニュアルをコンピュータで開くためには Adobe Acrobat Reader 4.0 以降が必要です。

Adobe Acrobat Reader 4.0 のインストール手順は、以下の通りです。

1 Nikon Scan 3ソフトウェアマニュアルCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

2 Windowsでは、[Nikon] と表示されたCD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックします。

Macintosh では、CD-ROM を挿入すると［Nikon］ウィンドウが開きます。

3 Adobe Acrobat Reader 4.0 の言語を選択します。日本語版をインストールする場合は［Japanese］フォルダを開きます。



Windows

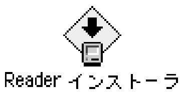


Macintosh

4 ［Acrd4jpn］アイコン（Windows）または［Reader インストーラ］アイコン（Macintosh）をダブルクリックしてインストーラを起動します。



Windows

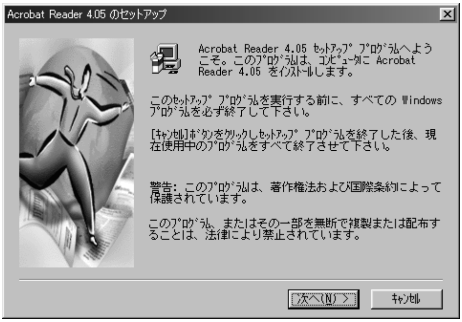


Macintosh

重要

スキャナの機能を最大限に使用するため、ソフトウェアマニュアルをよくお読みください。

5 その後は、画面の指示にそってインストールを進めてください。



Windows



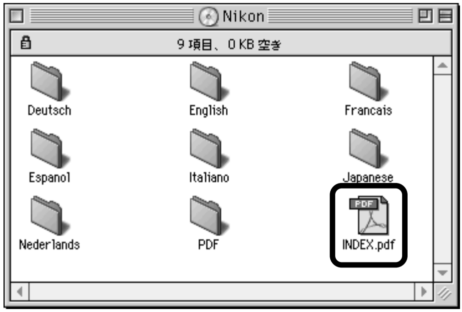
Macintosh

6 Adobe Acrobat Reader のインストールが完了したら、Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアル CD-ROM 内の［INDEX］ファイルを開きます。

Adobe Acrobat Reader が起動し、ソフトウェアマニュアルの言語選択画面が表示されますので、［日本語］をクリックします。



Windows

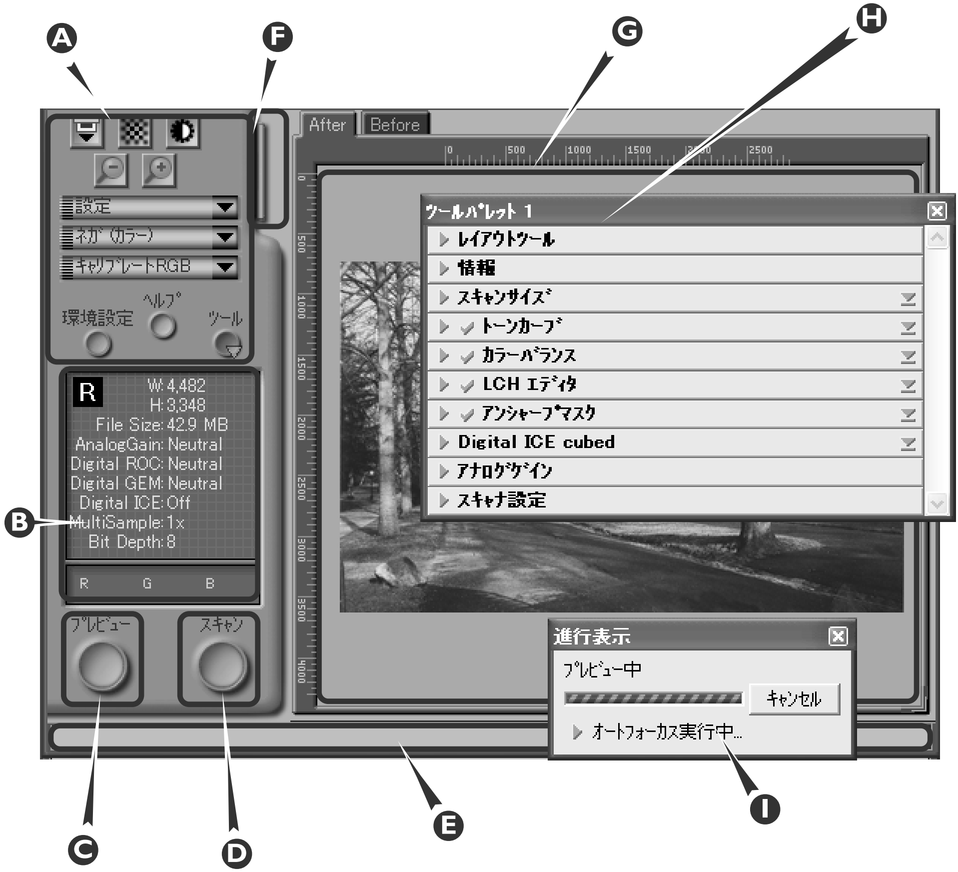


Macintosh

注意

Nikon Scan 3 をインストールするときは、Adobe Acrobat Reader やウィルスチェック用のソフトウェアを含め、全てのアプリケーションを終了してください。他のアプリケーションが起動していると、正しくインストールされない場合があります。

スキャンウィンドウ各部の名称と機能



Ⓐ コントロールエリア

プレビューやスキャンでよく使われる機能を集めてあります。

Ⓑ 情報表示エリア

画像スキャンの情報を表示します。

Ⓒ プレビューボタン

プレビューの読み込みを実行します。プレビュー画像でスキャンする画像の確認ができます。

Ⓓ スキャンボタン

選択された画像のスキャンを実行し、メインアプリケーションに送ります。

Ⓔ ヘルプテキスト

ポインタが示す場所の説明を表示します。

Ⓕ サムネイルタブ

サムネイル一覧から画像を選択するときにクリックします。

Ⓖ プレビューエリア

プレビュー画像が表示されます。

Ⓗ ツールパレット

主に次の操作ができます。

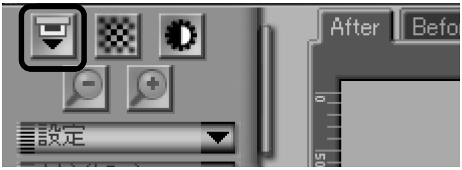
- 画像の向きやスキャン範囲の選択
- スキャンでメインアプリケーションに読み込まれる画像の物理的な大きさやファイルサイズの指定
- スキャン時に画像に適用される色、コントラスト、シャープネスの補正
- フィルム上の傷、ゴミの軽減、退色などの補正
- スキャナの露出や、使用するスキャナに特有な機能のコントロール

Ⓘ 進行表示

進行中の処理を表示するほか、実行前や完了後の処理のリストを開きます。

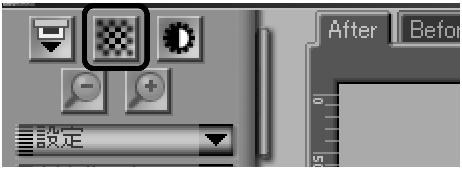
コントロールエリア

イジェクトボタン



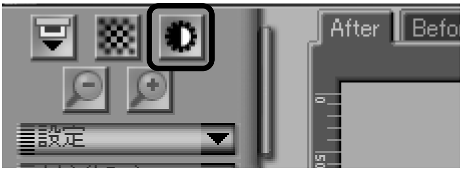
スキャナから各種フィルム原稿を取り出します。

オートフォーカスボタン



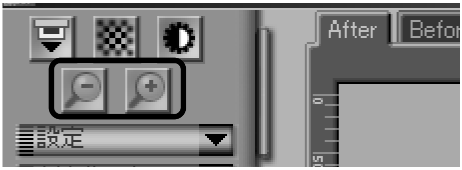
フォーカスツールで指定された点にピントを合わせて補正します。Ctrl キー（Windows）や、option キー（Macintosh）を押しながらクリックするとピントを合わせる点を選べます。

自動露出ボタン



スキャナが画像の情報を集め、フィルムをスキャンするのに適正な露出になるように補正します。

ズームボタン



 ボタンをクリックするとプレビュー画像で選択した範囲を拡大します。 ボタンをクリックすると拡大前のプレビュー画像に戻ります。拡大表示後に[プレビュー]ボタンをクリックすると、プレビュー画像を表示の大きさに合わせて再作成します。

設定メニュー



スキャナの設定をリセットしたり、設定を書き出して保存したり、保存した設定を読み込むことができます。

フィルムタイプメニュー



セットするフィルムのフィルムタイプを選択します。ポジフィルム（リバーサルフィルム/モノクロポジを含む）の場合は［ポジ］を、ネガフィルムの場合は［ネガ］を選択します。

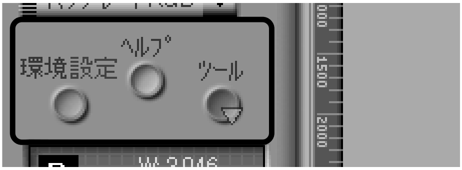
その他、モノクロネガフィルムには［モノクロ］を、コダクロームポジフィルムには［コダクローム］を選択します。使用するフィルムがアグファスカーラの場合は［ポジ］を選択します。

スキャンモードメニュー



画像を編集するアプリケーションや画像の使用目的に応じてカラーモデルを選択します。

ウインドウボタン



環境設定： [環境設定] ダイアログボックスを開きます。

ヘルプ： Nikon Scan ヘルプファイルを開きます。

ツール： ツールパレットを開いたり、進行表示を表示するためのメニュー表示ができます。

インフォメーションパネル

画像方向



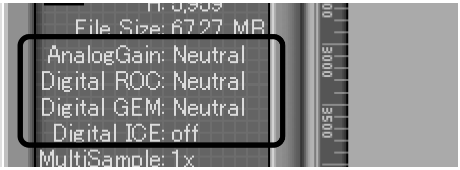
画像の回転や上下左右の反転などの操作をした場合に、回転や反転した方向を示します。

画像 / ファイルサイズ



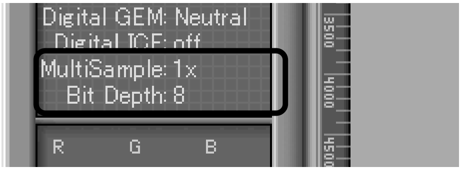
選択された画像範囲（クロッピング範囲）の幅(W)や高さ(H)をピクセル単位で表示したり、読み込まれる画像のファイルサイズ(File Size)を表示します。

画像補正処理



スキャン時に実行される画像補正処理を表示します。画像補正を行うとスキャンに要する時間が長くなることがあります。

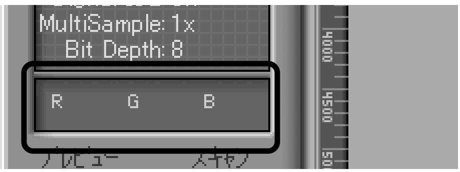
スキャナ設定



画像で使用できる色数の目安となるビット数（Bit Depth）を表示します。

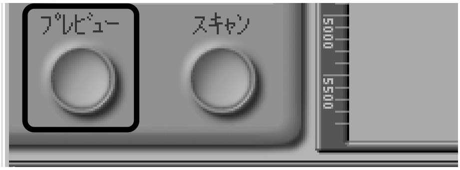
4000 ED では、マルチサンプルスキャニング（Multi Sample）の設定の有無を表示します。

カラー値



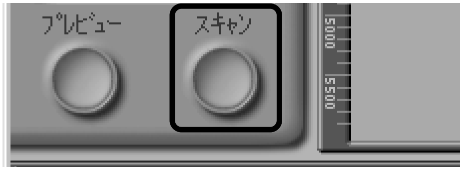
マウスポインタがプレビュー画像上で示す点のカラー値を表示します。それぞれの色について2つのカラー値が同時に表示され、上が［Before］タブのプレビューに表示されるもとの画像のもので、下が［After］タブのプレビューに表示される変更後のものです。

プレビューボタン



画像のプレビューを読み込みます（サムネイルエリアで複数の画像を選択している場合は選択した全ての画像のプレビューを読み込みます）。フィルムタイプやアナログゲインの設定をプレビュー画像に反映するには再度プレビューを実行します。

スキャンボタン



スキャンを実行し、メインアプリケーションで読み込んだ画像を開きます（サムネイルエリアで複数の画像が選択されている場合は、すべての画像についてスキャンを実行し、各画像は独立したウィンドウで開かれます）。

サムネイルタブ



タブをクリックすると、スキャンする画像を選択するためのサムネイルエリアを開きます。スキャンする画像を選択するにはそれぞれのコマ番号をクリックします。複数の画像を選択する場合はCtrlキー（Windows）またはコマンド（⌘）キー（Macintosh）を押しながら順にクリックします。また、Shiftキーを押しながら２つの画像をクリックするとその間の全ての画像も選択されます。サムネイルを作成するにはサムネイル作成ボタン（ ）をクリックします。

処理後 / 原画タブ（After/Before）



これらのタブを切り替えて、色編集の効果を確認できます。[Before] タブをクリックすると色編集を適用する前のプレビュー画像が表示されます。[After] タブをクリックするとスキャンされる画像と同じ色編集を適用したプレビュー画面が表示されます。

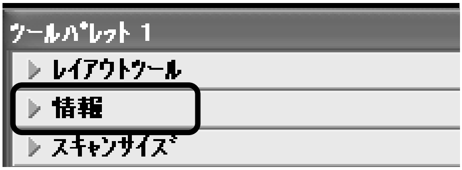
ツールパレット

レイアウトツール



画像をスキャンする範囲（クロッピング範囲）を指定したり、画像の回転、上下左右の反転などに使用します。また、スキャナが画像にピントを合わせる範囲を指定したり、Nikon Scanで開いた画像をスクロールさせるツールもあります。

情報



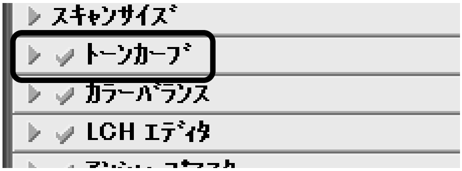
画像の選択範囲の高さと幅や選択範囲左上の座標を表示します。このほかマウスポインタがプレビュー画像上で示す点の色編集を、適用前と適用後のカラー値を表示します。

スキャンサイズ



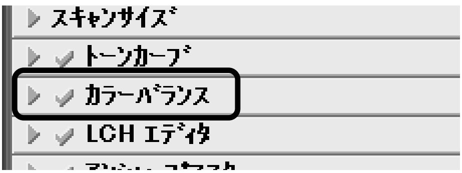
画像のサイズや解像度を設定できます。プリンタやモニタなどへの出力に合わせての調整に使用します。

トーンカーブ



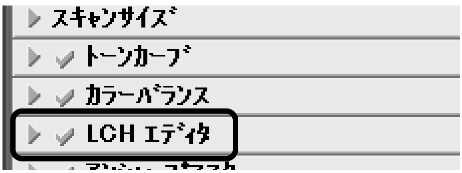
色のバランスやコントラストを細かく調整できます。また特定の階調域（ハイライト、中間調、シャドー）に対するコントラスト調整や色補正もできます。

カラーバランス



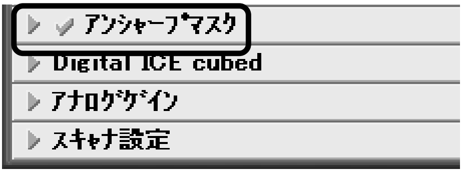
画像全体に適用される明るさ、コントラスト、各色（赤、緑、青）のバランスを調整します。

LCH エディタ



特定の階調域（ハイライト、中間調、シャドー）に対して画像の明度をカーブを使用して設定します。明るさのほかにコントラストの調整が可能です。また柔軟な画像の色補正に対応する色彩度、色変換の調整もできます。

アンシャープマスク



輪郭を際立たせることによって画像の鮮鋭度（シャープネス）を高めます。画像全体、または選択された範囲内で、設定された色チャンネルに対して適用されます。

Digital ICE cubed（Digital ICE³）



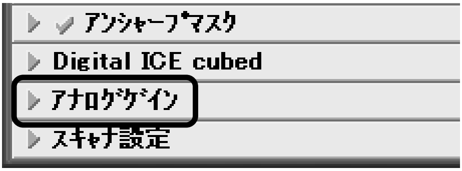
3 種類の画像修正機能を設定します。

Digital ICE: フィルム上の傷やゴミの影響を軽減します。

Digital ROC: 退色した画像を本来の色に近づけます。

Digital GEM: 画像の粒状性ノイズを軽減します。

アナログゲイン



スキャン時の露光量を調整します。

スキャナ設定



使用するスキャナのさまざまな設定をします。設定内容はスキャナによって異なります。

スキャン進行表示



画像のプレビューやスキャンが進行中であることを表示します。実行前の処理リストが［状態］タブに表示され、アイコンをクリックすることによりキャンセルすることができます。また、完了したスキャン処理のリストが［ログ］タブに表示されます。



画像のプレビューやスキャンの進行中は上のように表示されます。

リファレンス

スキャナの操作についてのトラブルとその対処方法、メンテナンスや仕様などを記載しています。

トラブルシューティング

トラブルが発生したり、故障かなと考える前に、以下のトラブルシューティングおよび Nikon Scan 3 ソフトウェアマニュアルに記載のトラブルシューティングを参考にしてください。

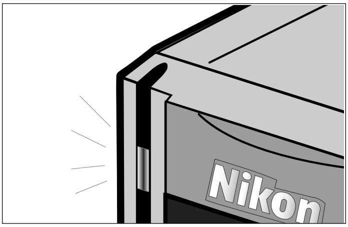
問題	考えられる原因	参照
スキャナの電源が入らない（LED が点灯しない）	●**電源コードを接続していますか、ゆるんでいませんか。** 電源スイッチがオフになっていることを確認してから、電源プラグを確実に接続してください。 ●**スキャナ本体の電源は入っていますか。** 電源スイッチをオンにしてください。 ●**コンセントは電源を供給していますか。** ほかの電化製品でコンセントが使用できるか確認してください。	P.25 P.28 –
LED が速く点滅する（スキャナ本体とコンピュータが接続されていない、FH-3 などのアダプタが挿入されていない、またはコンピュータの電源が入っていない場合）	●**スキャナの異常です。** スキャナ本体の電源スイッチをオフにし、コンピュータとスキャナ本体が接続されていないことを確認してください。５秒以上経過してから、スキャナの電源スイッチを再度オンにしてください。 ひきつづきLEDが速く点滅する場合は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。	–
LED が速く点滅する（スキャナ本体とコンピュータが接続されている場合）	●**スキャナの異常、またはスキャナとコンピュータの通信エラーです。** スキャナ本体とコンピュータの電源を切り、コンピュータとスキャナ本体の接続をはずしてください。５秒以上経過してから、スキャナの電源スイッチを再度オンにしてください。 ●ひきつづき LED が速く点滅する場合は、スキャナの異常です。お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。 ●電源スイッチをオンにした直後にゆっくり点滅し、点灯に切り替わる場合は、スキャナ本体の電源スイッチを一度オフにしてからコンピュータとスキャナを接続してください。スキャナ本体の電源を入れ、コンピュータを起動します。再度 LED が速く点滅する場合は、スキャナとコンピュータの通信エラーです。次の対処方法があります。 ● **同じインターフェースを使用するほかの周辺機器を取りはずす。** ● **Nikon Scan を再インストールする。** ● **USB または IEEE 1394 インターフェースのデバイスドライバを更新する（Windows のみ）。** ● **スキャナのデバイスドライバを更新する（Windows のみ）。**	P.8 P.148 – P.29

問題	考えられる原因	
読み込まれる画質が悪い	●**フィルムは正しく挿入されていますか。** フィルムを挿入し直してください。 ●**スキャン中にフィルムが移動していませんか。または、スキャナを振動や衝撃のある場所で使用していませんか。** スキャナに振動や衝撃を与えると、故障の原因となります。振動や衝撃のある場所では使用しないでください。 ●**Nikon Scan は正しく設定されていますか。** Nikon Scan を再設定してください。出荷時の設定に戻すこともできます。(詳しくは ,Nikon Scan ソフトウェアマニュアルをご覧ください。)	P.112 P.6 P.88
コンピュータがスキャナを認識しない	●**スキャナ本体の電源は入っていますか。** 電源スイッチをオンにしてください。 ●**ストリップフィルムホルダＦＨ - ３ を挿入したままになっていませんか。** ストリップフィルムホルダFH-3を抜いてから電源を入れ直してください。 ●**ケーブルは正しく接続されていますか。** 電源スイッチがオフになっていることを確認してケーブルを確実に接続してください。 ●**ほかの周辺機器やプログラムが同じインターフェースを使用していませんか。** 同じインターフェースに接続している他の周辺機器を取りはずしてください。ハブやアダプタ、延長ケーブルを経由してインターフェースに接続している場合はこれらを取り外し、スキャナを直接コンピュータに接続してください。 問題が解決しない場合は、同じインターフェースを使用する全てのソフトウェアをアンインストールし、Nikon Scan を再インストールしてください。 ●**必要なシステム条件を満たしていますか。** Nikon Scan ソフトウェアマニュアルの「動作環境」に記載されているシステムを準備してください。	P.28 P.105 P.25 P.148 P.5

問題	考えられる原因	参照
コンピュータがスキャナを認識しない（つづき）	**●ご使用のインターフェースボードにNikon Scanが対応していますか。** 4000 EDの場合は、Nikon Scanがお使いのIEEE 1394（Firewire）インターフェースに対応しているか確認してください。コンピュータの内蔵IEEE 1394ポートをお使いの場合は、コンピュータのメーカーと製品名を確認してください。対応するボード、コンピュータの最新情報は当社カスタマーサポートのホームページでご覧になれます。Nikon Scanがお使いのボードやコンピュータに対応していない場合は、次のように対処してください。 デスクトップコンピュータの場合： 付属のIEEE 1394ボードをインストールする ノート型コンピュータの場合： 当社推奨のIEEE 1394カード（PCMCIA）を購入する COOLSCAN IV EDの場合はコンピュータに内蔵のUSBポートのみ対応しています。	P.9
	●インターフェースボードは正しくインストールされていますか（4000 EDのみ）。 IEEE 1394またはFirewireインターフェースボードの使用説明書をご覧ください。	P.9
	●デバイスドライバが正常に動作していますか（Windowsのみ）。 デバイスドライバが正しくインストールされているか確認してください。	P.29
	●Nikon Scanが正しくインストールされていますか Nikon Scanをアンインストールしてから、再度インストールしてください。	P.148
SA-21でフィルムがつまった場合	**●SA-21で使用できないフィルムを使用していませんか。** SA-21で使用できるフィルムを使用するか、FH-3とMA-20(S)を併せてご使用ください。	P.102
	「SA-21内部でフィルムがつまった場合」をご覧になり、フィルムをとりだしてください。	P.133

SA-21 内部でフィルムがつまった場合

ストリップフィルムアダプタSA-21内部でフィルムがつまった場合には、スキャナドライバソフトウエアNikon Scan 3によりエラーメッセージが表示され、スキャナ本体の表示LEDが速く（1秒に約5回）点滅します。対処法はフィルム挿入時と排出時で異なります。



フィルム挿入時のエラー

フィルム挿入時に問題があった場合は、フィルムが自動的に排出され、次のようなエラーメッセージが表示されます。メッセージの内容をご確認の上、以下の対処を行ってください。



- [OK] ボタンをクリックして、スキャナ本体の表示LEDの点滅が点灯に変わってから、フィルムの状態をチェックし、SA-21で使用できるフィルムの場合は再度フィルムを挿入します。
- SA-21でスキャンできないフィルムの場合は、「SA-21でスキャンできないフィルムについて」の項をご参照の上、フィルムにあった処置をしてスキャンしてください。
- フィルムが入っていないにもかかわらずエラーが表示されるときは、アダプタ内部が汚れている場合があります。付属品のメンテナンスの項をご覧ください。

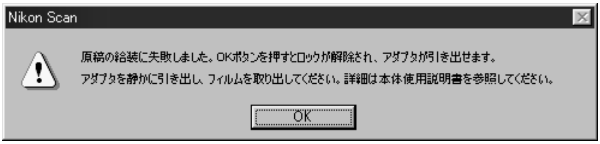
補足

上のようなエラーメッセージが表示された後、フィルムが正しく排出されず、アダプタ内部でつまる場合は、「フィルム排出時のエラー」（📖P.134）の手順でフィルムを取り出してください。

参照ページ	参照項目
P.102	SA-21で使用できないフィルムについて
P.105	FH-3を使用する場合
P.139	付属品のメンテナンス

フィルム排出時のエラー

排出時等でフィルムがSA-21内部につまった場合は、次のようなメッセージが表示されます。メッセージの内容をご確認の上、以下の対処を行ってください。



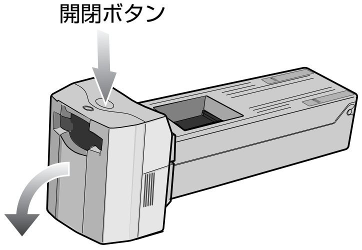
- [OK] ボタンをクリックして、スキャナ本体の表示LEDの点滅が点灯に変わってから、**フィルムアダプタを取りはずし、フィルムを取り出します（アダプタからフィルムを取り出す方法については、次のページをご参照ください）**。フィルムアダプタ後端からフィルムが出ている場合がありますので、フィルムが引っかからないように、静かに本体から引き抜いてください。
- フィルムが入っていないにもかかわらずエラーが表示されるときは、アダプタ内部が汚れている場合があります。付属品のメンテナンスの項をご覧ください。

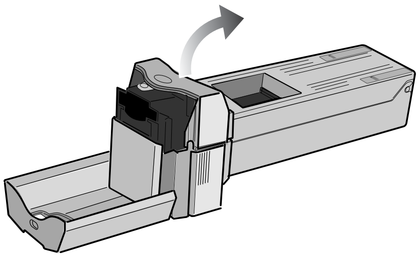
注意

- フィルムアダプタにはロック用のツメがついています。通常はアダプタ内部に入り込んでいます。衝撃などによりツメが飛び出した状態になる場合がありますが、そのままの状態でも本体に装着できます。
- Nikon Scan 3のエラー内容に対しダイアログ上の［OK］ボタンをクリックすると、フィルムアダプタのロック機構が解除されます。ロック機構が解除されると、本体から取り出すことが可能になりますが、フィルムがフィルムアダプタ後端から出ている場合がありますので、フィルムアダプタを取り出すときにはフィルムが引っかからないように、静かに本体から引き抜いてください。
- 一度取り出し始めたフィルムアダプタをすぐに本体に差し込まないでください。フィルムアダプタ後端からフィルムが出ている場合は、フィルムを傷つける原因となります。

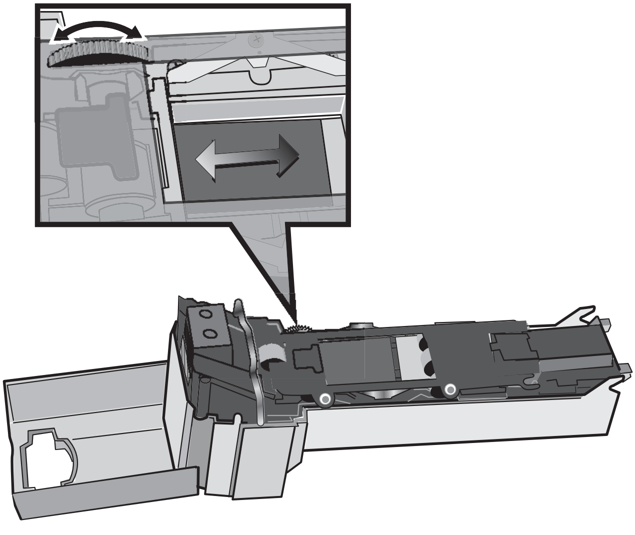
つまったフィルムの取り出し方

1 アダプタをテーブル等の上に置き、上カバーの開閉ボタンを押してフロントパネルを開いて、上カバーを開くようにして取りはずします。





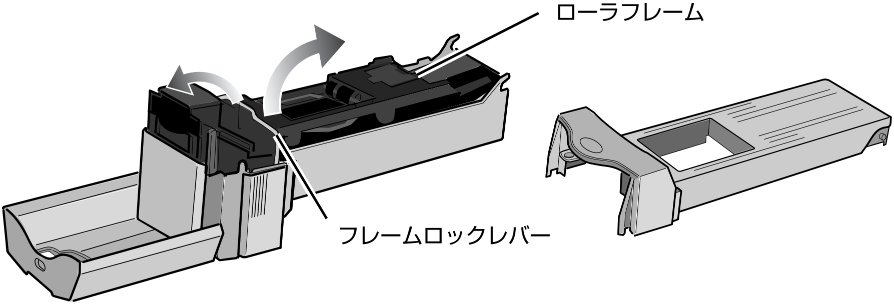
● フィルムの先端が、アダプタの挿入口や後端から出ていない場合は、ギアを回してフィルムの先端をアダプタ挿入口や、後端から出してください。



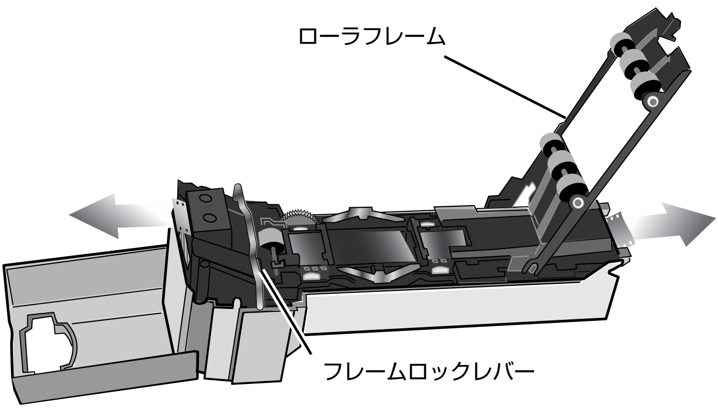
注意

フィルムアダプタを手で持ち上げた状態で、上カバーを取りはずすとアダプタ本体を床などに落として、破損の原因となる場合がありますので、必ずテーブル等の上で作業してください。

2 フレームロックレバーをはずし、ローラフレームを開きます。



3 フィルムをアダプタの挿入口または、アダプタ後端から静かに引き抜いてください。



● フィルムを取り出したら、逆の手順で、ローラフレームを閉じてフレームロックをし、上カバーを取り付けてからフロントカバーを閉じます。

注意

● ローラフレームを無理にはずさないでください。破損する場合があります。

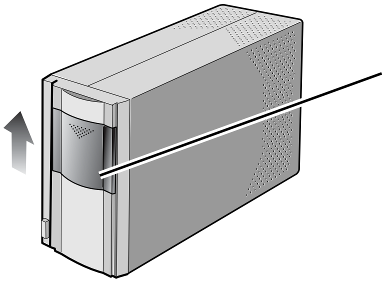
● テーブル等の上で作業してください。フィルムアダプタや製品本体を床などに落として破損する場合があります。

メンテナンス

本体のメンテナンス

4000 ED および COOLSCAN IV ED の保管

スキャナを使用しない場合は、必ず電源スイッチをオフにし、フィルムアダプタを取り外し、アダプタスロットカバーを閉じた状態で保管してください。



スキャナを長期間使用しない場合は電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、以下の条件で保管してください。

温度：－20℃～＋60℃

湿度：20～90%（結露のないこと）

定期点検サービスについて

- スキャナは精密機器ですので、1～2年に1度は定期点検を、3～5年に1度はオーバーホールされることをおすすめします（有料）。
- 特に業務用でご使用になる場合は、早めに点検整備を受けてください。
- 点検整備される場合は、より安心してご愛用いただけるよう、一緒にご使用のフィルムアダプタなどもあわせて点検依頼されることをおすすめします。

注意

- スキャナを使用しない場合は、本製品へのゴミ等の進入を防ぐため、アダプタを外しアダプタスロットカバーを閉めておいてください。
- ゴミがアダプタスロット周辺の光学ミラーに付着すると、エラー等が発生する場合があります。その際は、ブロア等でアダプタスロット内に空気を送り込み、ゴミを吹き飛ばしてください。指などを入れないでください。

4000 ED および COOLSCAN IV ED の清掃

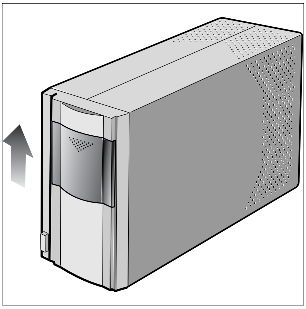
スキャナを清掃する場合は、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて清掃してください。

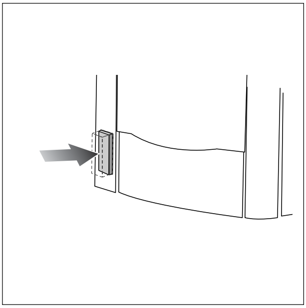
スキャナはアルコールなどの揮発性薬品を使わずに、柔らかい布などでから拭きをしてください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めた水で、柔らかい布などを湿らせて拭き取り、乾いた布などでから拭きしてください。

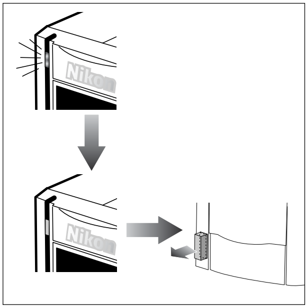
4000 ED および COOLSCAN IV ED の輸送

スキャナを輸送する場合は、必ず以下の手順を行ってください。

1. 各種アダプタが接続されている場合はアダプタを取り外し、アダプタスロットカバーを閉じてください。
2. 電源ケーブルを接続し、電源をオンにします。
3. 表示 LED の点滅が終わり点灯に変わるまで待ちます。
4. 電源をオフにします。
5. 電源ケーブルとインターフェースケーブルをはずします。
6. ご購入時の梱包材で梱包します。







注意

- 本製品は日本国内でご使用になることを前提に製造、販売されておりますので国外ではご使用になれません。本製品を国外でご使用した結果の影響につきましては、いっさいの責任を負いかねます。
- ご購入時の梱包材がない場合などは、衝撃に十分耐えられるように梱包してください。

付属品のメンテナンス

ストリップフィルムアダプタ SA-21 の保管

ストリップフィルムアダプタを使用しない場合は、スキャナから取り外した状態で保管してください。

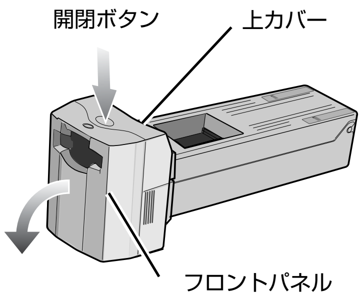
ストリップフィルムアダプタを長期間使用しない場合は以下の条件で保管してください。

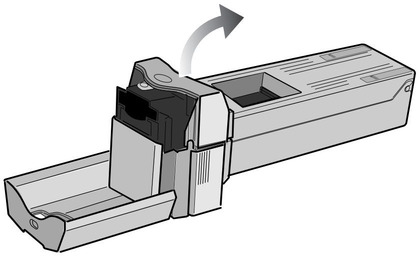
温度：－ 20℃～＋ 60℃

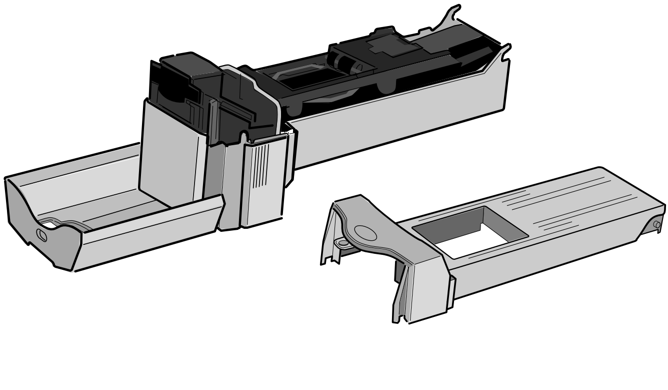
湿度：20 ～ 90% （結露のないこと）

ストリップフィルムアダプタ SA-21 の清掃

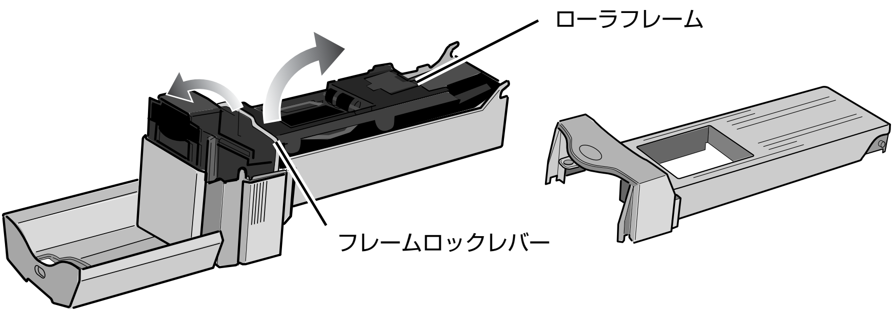
アダプタをテーブル等の上に置き、上カバーの開閉ボタンを押してフロントパネルを開いて、上カバーを開くようにして取り外します。







フレームロックレバーを外し、ローラフレームを開きます。

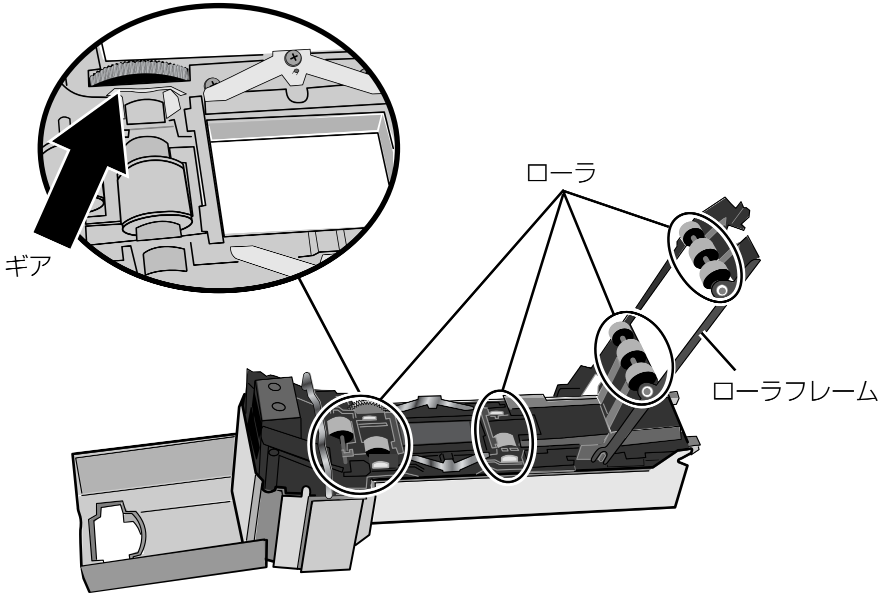


乾いた綿棒か、水を少ししみ込ませた後固く絞った綿棒などで、ギアを回しながらローラの汚れを拭き取ります。ローラが濡れた状態のときは乾いた綿棒等で拭くか乾くまで放置してください。

注意

- ローラフレームは、はずれませんので抵抗を感じたらそれ以上は開かないでください。無理に開くと破損する場合があります。
- アダプタ内部のローラが汚れていると、フィルムにカールやそりがなくても、フィルムがつまる場合があります。フィルムに傷がつく原因になりますので、このような場合にはローラを清掃してください。
- ローラを清掃してもフィルムがつまる場合は、当社サービス部門にご相談ください。

ギアは左右両方向に回転します。ギアを回すときは指の腹の部分で静かに回してください。無理に強い力を加えたり、固いもので回したりして、ギアを変形させないでください。

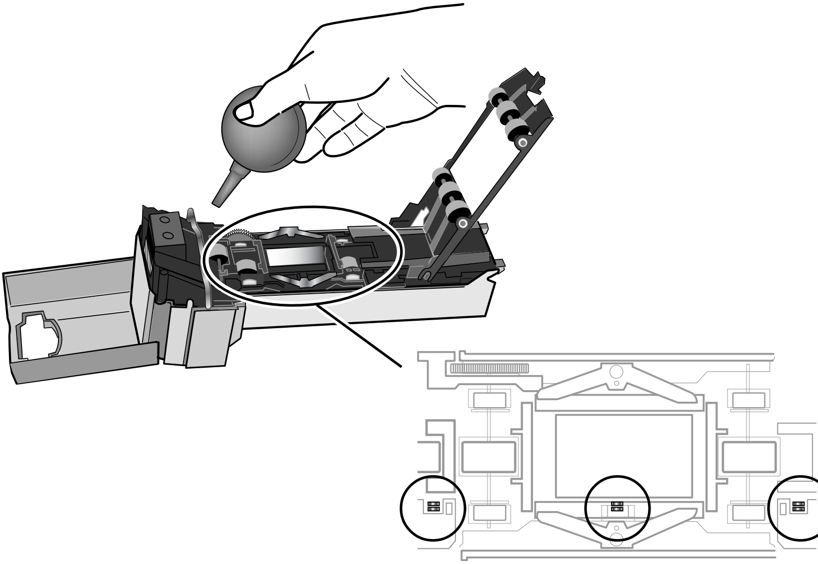


注意

清掃・メンテナンス作業はテーブル等の上で行ってください。アダプタや製品本体を床などに落として破損する場合があります。

● ブロア等でアダプタ内部のゴミを吹き飛ばしてください。フィルムの搬送部はブロアの向きを変えながら、念入りに風を吹き付けてください。

● センサ部(3カ所)の上にゴミなどがのこらないようにブロア等で吹き飛ばしてください。



ストリップフィルムホルダ FH-3 のメンテナンス

● アルコールなどの揮発性薬品を使わずに柔らかい布などで、から拭きをしてください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めた水で、柔らかい布などを湿らせて拭き取り、から拭きしてください。

● ブロア等でホルダ内部のゴミを吹き飛ばしてください。

スライドマウントアダプタ MA-20(S)のメンテナンス

● アルコールなどの揮発性薬品を使わずに柔らかい布などで、から拭きをしてください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めた水で、柔らかい布などを湿らせて拭き取り、から拭きしてください。

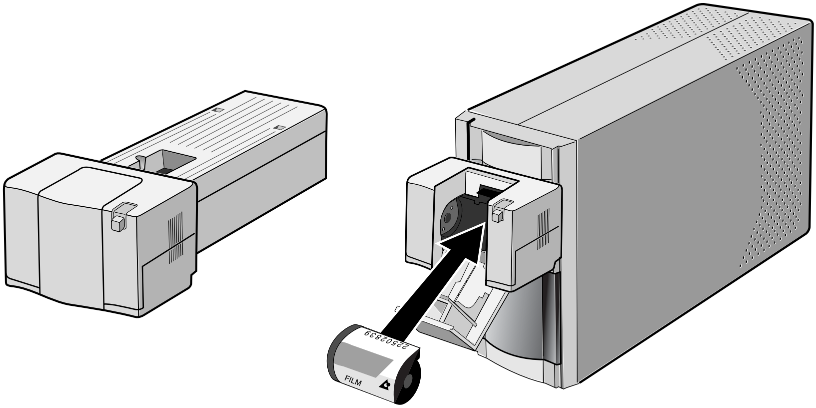
● ブロア等でアダプタ内部のゴミを吹き飛ばしてください。

オプション製品について

4000 ED/COOLSCAN IV ED 共通のオプション製品

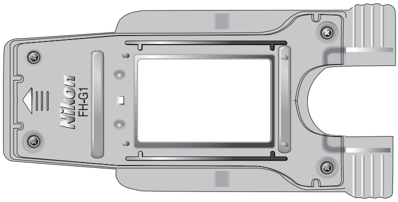
APS フィルムアダプタ IA-20(S)

APS フィルムカートリッジを読みとるときに使用します。



メディカルホルダ FH-G1

プレパラートを読みとるときに MA-20(S)とあわせて使用します。



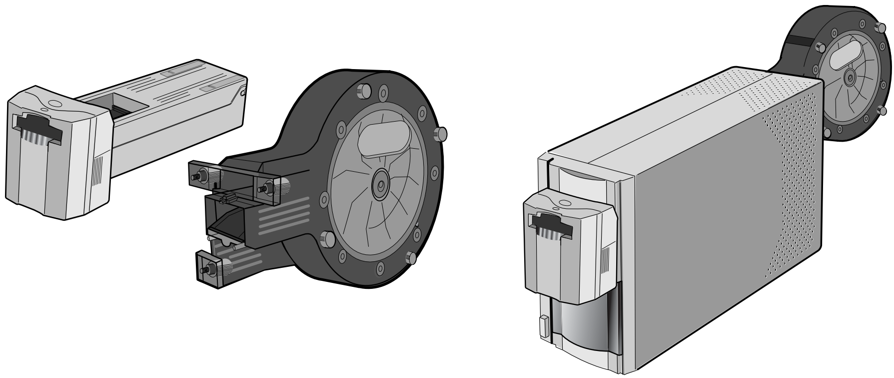
参照

オプション製品に関する詳しい内容は、それぞれのオプション製品に付属の使用説明書をご覧ください。

4000 ED 用のオプション製品

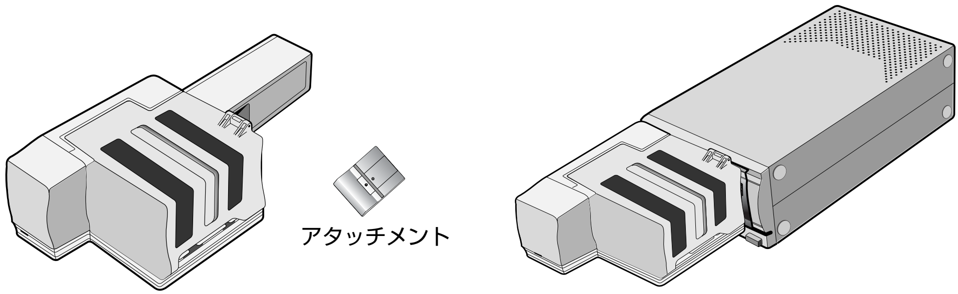
ロールフィルムアダプタ SA-30

2 ～ 40 コマまでの 35mm ストリップフィルム、ロールフィルムを読みとるときに、本体を縦置きにして使用します。



スライドフィーダ SF-200(S)

35mm スライドマウント（厚さ 1.0 ～ 3.2mm ／幅 49.0 ～ 50.8mm）を読みとるときに、本体を横置きにして使用します（厚さ 1.5mm のマウントが約 50 枚収納できます）。厚さが3mm近くで､かつ端面の縁の丸みが大きいスライドマウントを読みとるときに､付属のアタッチメントを使用します。



注意

- 20mm 以下のマウントでアタッチメントを使用すると、マウントを２枚同時に搬送する場合があります。
- 4000 ED 用のオプション製品は、COOLSCAN IV ED ではご使用になれません。

主な仕様

本体

SUPER COOLSCAN 4000 ED（型名：LS-4000 ED）

使用原稿：
- 35mm フィルム（カラー／モノクロ、ポジ／ネガ）、スライドマウント（厚さ 1.0 ～ 3.2mm ／幅 49.0 ～ 50.8mm　オプションの SF-200(S)使用時は厚さ 1.5 mm のマウントで 50 枚まで）、ストリップフィルム（6 コマまで）、ロールフィルム（オプションの SA-30 使用時は 40 コマまで）
- APS（IX240）フィルムカートリッジ（オプションの IA-20(S)使用時）
- プレパラート（オプションの FH-G1 使用時）

読み取り範囲：25.1 × 36.8mm（35mm フィルム：MA-20(S)、FH-3、SF-200(S)使用時）
25.1 × 38.0mm（35mm フィルム：SA-21、SA-30 使用時）
18.6 × 28.4mm（APS フィルム）

読み取り画素数：3946 × 5782 画素（35mm フィルム：MA-20(S)、FH-3、SF-200(S)使用時）
3946 × 5959 画素（35mm フィルム：SA-21、SA-30 使用時）
2916 × 4453 画素（APS フィルム）

有効範囲（称呼値）：25.1 × 36.8mm（35mm フィルム：MA-20(S)、SF-200(S)使用時）
23.3 × 36.0mm（35mm フィルム：SA-21 使用時）
24.0 × 36.0mm（35mm フィルム：FH-3 使用時）
16.1 × 26.9mm（APS フィルム）

有効画素数：3946 × 5782 画素（35mm フィルム：MA-20(S)、SF-200(S)使用時）
3654 × 5646 画素（35mm フィルム：SA-21、SA-30 使用時）
3762 × 5646 画素（35mm フィルム：FH-3 使用時）
2525 × 4219 画素（APS フィルム）

読み取り方式：原稿固定、光学系移動式平面走査シングルパススキャン

照明光源：R G B 3 色 LED

センサ：3946 画素リニア CCD イメージセンサ

色分解方式：R G B 3 色 LED の切り換えによる

最大解像度：4000dpi

A/D 変換：14bit/R G B 各色

出力データ：フルカラー（8 または 16bit/R G B 各色）

フォーカス：オート、マニュアル

スキャン時間：Scan ボタンをクリックしてから画像が表示されるまでの時間

ICE	ROC	GEM	プレビュー	スキャン
－	－	－	15 秒	38 秒
○	－	－	15 秒	1 分 20 秒
－	○	－	52 秒	1 分 00 秒
－	－	○	52 秒	2 分 40 秒
－	○	○	52 秒	2 分 05 秒
○	○	－	56 秒	1 分 35 秒
○	－	○	56 秒	2 分 50 秒
○	○	○	56 秒	2 分 55 秒

測定環境

パソコン本体：FMV715GTX6　Pentium4 1.5GHz
RAM：1GB
OS：Windows 2000
ソフトウェア：Nikon Scan 3.1
ボード：同梱の IEEE 1394 I/F ボード
マウントホルダ：同梱のMA-20スライドマウントアダプタ
入力解像度：4000dpi
スキャンビット：14bit
CMS：オン
原稿：ポジ

インターフェース：IEEE1394

使用電源：AC100V、50/60Hz

消費電力：動作時（最大）20W以下／待機時 10W以下

使用温度／湿度：+10 ～ +35℃／ 20 ～ 60%

大きさ：93 × 169 × 315mm（W × H × D）約 3kg（本体のみ）

設置形態：縦置き（スライドフィーダ SF-200(S)（オプション）使用時は横置きのみ）／
横置き（ロールフィルムアダプタ SA-30（オプション）使用時は縦置きのみ）

COOLSCAN IV ED（型名：LS-40 ED）

使用原稿：	・35mm フィルム（カラー／モノクロ、ポジ／ネガ）、スライドマウント（厚さ 1.0 ～ 3.2mm ／幅 49.0 ～ 50.8mm） ストリップフィルム（6 コマまで） ・APS（IX240）フィルムカートリッジ（オプションの IA-20(S)使用時） ・プレパラート（オプションの FH-G1 使用時）
読み取り範囲：	25.1 × 36.8mm（35mm フィルム：MA-20(S)、FH-3 使用時） 25.1 × 38.0mm（35mm フィルム：SA-21 使用時） 18.6 × 28.4mm（APS フィルム）
読み取り画素数：	2870 × 4203 画素（35mm フィルム：MA-20(S)、FH-3 使用時） 2870 × 4332 画素（35mm フィルム：SA-21 使用時） 2120 × 3237 画素（APS フィルム）
有効範囲（称呼値）：	25.1 × 36.8mm（35mm フィルム：MA-20(S)使用時） 23.3 × 36.0mm（35mm フィルム：SA-21 使用時） 24.0 × 36.0mm（35mm フィルム：FH-3 使用時） 16.1 × 26.9mm（APS フィルム）
有効画素数：	2870 × 4203 画素（35mm フィルム：MA-20(S)使用時） 2657 × 4104 画素（35mm フィルム：SA-21 使用時） 2736 × 4104 画素（35mm フィルム：FH-3 使用時） 1836 × 3067 画素（APS フィルム）
読み取り方式：	原稿固定、光学系移動式平面走査シングルパススキャン
照明光源：	R G B 3 色 LED
センサ：	2870 画素リニア CCD イメージセンサ
色分解方式：	R G B 3 色 LED の切り換えによる
最大解像度：	2900dpi
A/D 変換：	12bit/R G B 各色
出力データ：	フルカラー（8 または 16bit/R G B 各色）
フォーカス：	オート、マニュアル
スキャン時間：	Scan ボタンをクリックしてから画像が表示されるまでの時間

ICE	ROC	GEM	プレビュー	スキャン
–	–	–	15 秒	42 秒
○	–	–	15 秒	1 分 40 秒
–	○	–	1 分 40 秒	56 秒
–	–	○	1 分 40 秒	1 分 40 秒
–	○	○	1 分 40 秒	1 分 30 秒
○	○	–	2 分 05 秒	1 分 55 秒
○	–	○	2 分 05 秒	2 分 40 秒
○	○	○	2 分 05 秒	2 分 30 秒

測定環境

パソコン本体：	FMV715GTX6　Pentium4 1.5GHz
RAM：	1GB
OS：	Windows 2000
ソフトウェア：	Nikon Scan 3.1
マウントホルダ：	同梱の MA-20 スライドマウントアダプタ
入力解像度：	2900dpi
スキャンビット：	8bit
CMS：	オン
原稿：	ポジ

インターフェース：	USB1.1 準拠
使用電源：	AC100V、50/60Hz
消費電力：	動作時（最大）20W 以下／待機時 10W 以下
使用温度／湿度：	温度：+10 ～ +35℃　湿度：20 ～ 60%
大きさ：	93 × 169 × 315mm（W × H × D） 約 3kg（本体のみ）
設置形態：	縦置き／横置き

付属品

スライドマウントアダプタ　MA-20(S)

使用原稿：	35mmスライドマウント（厚さ1.0～3.2mm／幅49.0～50.8mm）
大きさ：	70×49×158mm（W×H×D）　約100g
スキャナ本体の設置形態：	縦置き／横置き

35mmストリップフィルムホルダ　FH-3

使用原稿：	1～6コマまでの35mmフィルム（カラー／モノクロ、ポジ／ネガ）
大きさ：	262×4.7×50.5mm（W×H×D）　約40g
スキャナ本体の設置形態：	縦置き／横置き（スライドマウントアダプタMA-20(S)とあわせて使用）

ストリップフィルムアダプタ　SA-21

使用原稿：	2～6コマまでの35mmフィルム（カラー／モノクロ、ポジ／ネガ）
原稿送り：	内蔵モータによる自動搬送
電源：	本体より供給
大きさ：	80×70×230mm（W×H×D）　約500g（本体のみ）
スキャナ本体の設置形態：	縦置き／横置き

オプション機器

オプション機器は4000 EDとCOOLSCAN IV EDに共通して対応するものと、4000 EDのみに対応したものがあります。

APSフィルムアダプタ　IA-20(S)(4000 ED/COOLSCAN IV ED共通)

使用原稿：	15/25/40コマのAPS（IX240）フィルムカートリッジ
原稿送り：	内蔵モータによる自動搬送
電源：	本体より供給
大きさ：	84×59×208mm（W×H×D）　約270g
スキャナ本体の設置形態：	縦置き／横置き可

メディカルホルダ　FH-G1（4000 ED/COOLSCAN IV ED共通）

使用原稿：	以下のサイズのスライドガラスとカバーガラスが接着封止された厚さ2mm以下のプレパラート スライドガラス部： （幅26mm×長さ76mm×厚さ0.8～1.5mm） カバーガラス部： （幅25mm以下×長さ60mm以下×厚さ0.18mm以下）
読み取り有効範囲：	22.9×35mm
大きさ：	53×7×106mm（W×H×D）　約20g
スキャナ本体の設置形態：	縦置き／横置き（スライドマウントアダプタMA-20(S)とあわせて使用）

ロールフィルムアダプタ　SA-30（4000 ED用）

使用原稿：	2～40コマまでの35mmストリップフィルム、ロールフィルム（カラー／モノクロ、ポジ／ネガ）
原稿送り：	内蔵モータによる自動搬送
電源：	本体より供給
大きさ：	80×70×230mm（W×H×D）　約500g（アダプタ部） 90×160×230mm（W×H×D）　約500g（巻き取り部）
スキャナ本体の設置形態：	縦置きのみ

スライドフィーダ　SF-200（S）（4000 ED用）

使用原稿：	35mmスライドマウント（厚さ1.0～3.2mm／幅49～50.8mm）
収納枚数：	約50枚（厚さ1.5mmのマウント）
収納スペース：	約78.5mm
原稿送り：	内蔵モータによる自動搬送
電源：	本体より供給
大きさ：	142×85×325mm（W×H×D）　約770g
スキャナ本体の設置形態：	横置きのみ

索引

カスタマーサポートについて

■この製品の操作方法についてのお問い合わせは

この製品の操作方法について、さらにご質問がございましたら下記のニコンカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

〒140 - 0015
東京都品川区西大井1 - 4 - 25（コア・スターレ西大井第一ビル2F）
ニコンカスタマーサポートセンター

TEL 0570 - 02 - 8000

受付時間：祝日を除く月～金（9：30 ～ 18：00）

＊このほか年末年始、夏期休暇など、都合により休業する場合があります。

- お電話は、市内通話料金でご利用いただけます。
- 全国共通電話番号「0570 - 02 - 8000」にお電話いただき、音声によるご案内にしたがってご利用の製品グループ窓口の番号を入力していただければ、お問い合わせ窓口担当者よりご質問にお答えさせていただきます。
- 携帯電話、PHS等をご利用のお客様は、**03 - 5977 - 7033**におかけください。
- FAXでのご相談は、**03 - 5977 - 7499**におかけください。

■お願い

- お問い合わせいただく場合には、次ページの「お問い合わせ承り書」の内容をご確認の上お問い合わせください。
- より正確、迅速にお答えするために、ご面倒でも次ページの「お問い合わせ承り書」の所定の項目にご記入いただき、FAXまたは郵送でお送りください。「お問い合わせ承り書」は、コピーしていただくと、繰り返しお使いいただけます。

■製品の修理に関するお問い合わせは

〒140 - 8601
東京都品川区西大井1 - 6 - 3
株式会社ニコン　大井サービス課
TEL　03 - 3773 - 2221　受付時間：祝日を除く月～金（9：00 ～ 17：45）
＊都合により休む場合があります。

■インターネットご利用の方へ

- ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報を次の当社Webサイトでご覧いただくことができます。

  http://www.nikon-image.com/jpn/ei_cs/index.htm

- 製品をより有効にご利用いただくため定期的にアクセスされることをおすすめします。

ニコンカスタマーサポートセンター　行

TEL 0570 - 02 - 8000　　FAX 03 - 5977 - 7499

【お問い合わせ承り書】

太枠内のみご記入ください。

お問い合わせ年月日：	年	月	日
お買い上げ年月日：	年	月	日
製品名：	シリアル番号：		
フリガナ お名前：			
連絡先ご住所：□自宅　□会社 〒 TEL： FAX：			
ご使用のパソコンの機種名： メモリ容量：　ハードディスクの空き容量： OS のバージョン：　ご使用のインターフェースカード名： その他接続している周辺機器名： ご使用のアプリケーションソフト名： ご使用の当社ドライバソフトウェアのバージョン：			
問題が発生したときの症状、表示されたメッセージ、症状の再現： （おわかりになる範囲で結構ですので、できるだけ詳しくお書きください。）			

※このページはコピーしてお使いください。

整理番号：

Nikon

■アフターサービスのご案内

■技術的なお問い合わせのご案内

内容および操作に関する技術的なお問い合わせは、下記ニコンカスタマーサポートセンターをご利用ください。

＜ニコンカスタマーサポートセンター＞

140-0015　東京都品川区西大井1-4-25（コア・スターレ西大井第一ビル2階）

市内通話料でOK ナビダイヤル®

0570-02-8000
市内通話料金でご利用いただけます。

全国共通電話番号「0570-02-8000」にお電話を頂き、音声によるご案内に従いご利用の製品グループ窓口の番号を入力して頂ければ、お問い合わせ窓口担当者よりご質問にお答えさせて頂きます。

営業時間　9:30～18:00（土・日曜日・祝日を除く毎日）

・このほか年末年始、夏期休暇等、休業する場合があります。

携帯電話、PHS等をご使用の場合は、**03-5977-7033**におかけください。
FAXでのご相談は、**03-5977-7499**におかけください。

株式会社ニコン

S2J00200701 (10)
Printed in Japan
6MJ51500-07